

I 令和2年度 金沢区予算について

1 基本的な考え方

基本目標「地域の皆様と共に考える、挑戦する、つくる！」～訪れたい、住みたい、住み続けたいまち 金沢を目指して～の達成に向けて、区民の皆様との協働の輪を更に広げながら、金沢区の魅力・活力アップ、人や環境にやさしく安心安全なまちづくりに取り組んでいきます。

2 事業見直しの取組状況

目的、手段、効果、効率性などの多角的な観点から、すべての事業について見直しを行い、社会経済情勢を踏まえた事業の縮小や廃止、手法の変更、局予算への転換などにより財源を確保し、新たな事業に取り組めます。

3 重点取組項目

「少子高齢化」「地域活性化」「防災」など区の課題解決を図りながら、金沢区の魅力アップや区民のつながりを強化する事業に取り組んでいきます。

さらに、区役所が継続して取り組んでいる「金沢まごころ運動」を推進します。

(1) 金沢の未来を創る！～住みたい、住み続けたいまちの実現～

地域、企業、大学などと連携協力し、少子高齢化や街の美観保持をはじめとした環境に関する地域課題などの解決に向けて取り組むとともに、地域活性化策を推進します。

(2) 金沢の魅力をもっと発信！～歴史、自然、観光、大学、産業のまち金沢～

地域や大学、地元産業等と協働して積み重ねてきた事業を更に発展・拡充させながら、金沢区の歴史資産や観光資源などの魅力を発信する事業を推進します。

(3) すくすく育て！かなざわっこ～子どもが健やかに育つまちづくり～

身近な場での子育て支援を充実させるとともに、地域、関係機関等とのつながりをより強め、子どもの健やかな成長を見守りはぐくむまちづくりを一層進めます。

(4) 誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現！

金沢の歴史と自然環境を生かした健康づくりや、誰もがいきいきと健康で生きがいを実感できる地域を実現します。また、地域や関連団体と連携を深めながら、地域包括ケアの推進に取り組んでいきます。

(5) 防災力・災害対応力、アップ！

自助・共助を推進するため、防災研修や訓練等により地域防災拠点や町の防災組織の体制強化を図ります。また、災害リスクや対策等の周知活動に努めるとともに、発災時には区災害対策本部を迅速かつ円滑に運営します。

(6) 区民の皆様への「まごころ」あふれる区役所づくり

継続して取り組んでいる「金沢まごころ運動」を軸に、皆様に寄り添う共感と信頼の区役所となるよう区役所サービスの充実を図ります。

II 令和2年度 金沢区予算総括表

1 予算区分別総括表

(単位：千円)

区 分	2年度	元年度	増 減
自主企画事業費	98,951	99,038	△ 87
統合事務事業費			
統合事務費	21,815	22,038	△ 223
統合事業費	18,612	16,483	2,129
小 計	40,427	38,521	1,906
元気な地域づくり推進事業			
金沢区元気な地域づくり推進事業（市民局）	3,531	4,895	△ 1,364
小 計	3,531	4,895	△ 1,364
区局連携促進事業（※1）			
金沢区心部におけるまちづくり検討及び実行のモデル的取り組み（都市整備局）	5,000	5,000	0
小 計	5,000	5,000	0
区庁舎・区民利用施設管理費	633,882	625,067	8,815
小 計	633,882	625,067	8,815
合 計	781,791	773,413	8,378

※1 自主企画事業費を活用し、事業所管局に予算計上して区局が連携して課題解決に取り組む事業

2 予算の内訳

(1) 自主企画事業費

(単位：千円)

区 分	予 算 額	主 な 事 業 名
1 金沢の未来を創る！ ～住みたい、住み続けたいまちの実現～	4,998	・クリーンタウン推進事業 【計3事業】
2 金沢区の魅力をもっと発信！ ～歴史、自然、観光、大学、産業のまち金沢～	34,261	・金沢区観光振興事業【重点】 ・LINKAI横浜金沢推進事業【新規】 【計7事業】
3 すくすく育て！かなざわっこ ～子どもが健やかに育つまちづくり～	18,532	・地域子育てネットワーク事業 【計6事業】
4 誰もが健康で 生きがいを感じられる地域の実現！	19,837	・金沢区地域福祉保健推進事業【重点】 【計11事業】
5 防災力・災害対応力、アップ！	16,056	・金沢防災“えん”づくり事業～顔の見える防災の輪～ 【計5事業】
6 区民の皆様への 「まごころ」あふれる区役所づくり	5,267	・「区民サービス」推進事業 ・区の花・ぼたんPR事業【新規】 【計3事業】
合 計	98,951	合計35事業

(2) 統合事務事業費

(単位:千円)

区 分	予 算 額	主 な 事 業 名
統合事務費	21,815	消耗品、印刷、通信運搬費等
統合事業費	18,612	広報よこはま発行事業、市民相談事業、スポーツ推進委員事業、青少年指導員事業、クリーンタウン横浜事業、学校・家庭・地域連携事業、健康づくり月間事業、緊急時情報システム運用事業
合 計	40,427	

(3) 元気な地域づくり推進事業

(単位:千円)

事 業 名	予 算 額	備 考
金沢区元気な地域づくり推進事業	3,531	人口減少や多様化する地域課題に対しては、公的サービスだけでなく、住民相互の助け合いなど地域活動を推進する必要があります。この地域活動の推進を支援するため、地域交流拠点の運営支援、地域活動に対する補助金支給、地域人材の育成、地区推進連絡会開催の支援等を行います。
合 計	3,531	

(4) 区局連携促進事業

(単位:千円)

事 業 名	予 算 額	備 考
金沢区心部におけるまちづくり検討及び実行のモデル的取組(都市整備局)	5,000	人口減少及び高齢化の進む郊外区における区心部まちづくりの検討及び実行について、社会状況の変化が最も進行している区の一つである金沢区において、モデル的に取り組みます。 令和2年度は、まちづくり構想案をもとに、交通事業者やUR、国などと連携しながら、まちづくり構想を策定するとともに、土地利用誘導施策の検討を行います。
合 計	5,000	

(5) 区庁舎・区民利用施設管理費

(単位:千円)

区 分	予 算 額	備 考
区庁舎等管理費	158,975	区庁舎、土木事務所の設備管理、清掃委託等
区民利用施設管理費	467,257	公会堂、地区センター指定管理者委託料等
区庁舎・区民利用施設修繕費等	7,650	区庁舎等小破修繕、子どもの遊び場遊具修繕等
合 計	633,882	

3 財源確保への取組

(単位:千円)

区 分	2年度	元年度	増 減	備 考
区庁舎・市民利用施設等目的外使用料	268	120	148	広告入り玄関マットの設置等による目的外使用料
広告料収入	1,971	2,138	△ 167	広報よこはま区版、モニター等広告料収入
その他	6,964	6,790	174	証明写真機売上収入、公会堂電気・水道代
合 計	9,203	9,048	155	

令和2年度 金沢区個性ある区づくり推進費【自主企画事業費】一覧

(単位：千円)

事業計画書番号	事業名	2年度		元年度		増△減(2-元)	
		総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債
1	「区民サービス」推進事業	3,962	3,962	3,372	3,372	590	590
2	広報・広聴事業	305	305	1,286	1,286	△ 981	△ 981
3	Campus Town Kanazawa 推進事業(大学の活力を生かしたまちづくり)	1,579	1,579	1,579	1,579	0	0
4	旧川合玉堂別邸(園庭緑地)保全活用事業	1,300	1,300	1,300	1,300	0	0
5	金沢区観光振興事業	16,163	16,013	15,263	15,113	900	900
6	歴史資産のまち・かなざわ歴史プロモーション事業	910	910	1,060	1,060	△ 150	△ 150
7	クリーンタウン推進事業	1,315	1,315	1,188	1,188	127	127
8	金沢まつり事業	8,000	8,000	8,000	8,000	0	0
9	地域振興事業	2,644	2,644	2,439	2,439	205	205
10	金沢区空き家等を活用した地域の「茶の間」支援事業	2,700	2,700	3,200	3,200	△ 500	△ 500
11	多文化共生推進事業	1,101	1,101	1,124	1,124	△ 23	△ 23
12	金沢防災“えん”づくり事業～顔の見える防災の輪～	6,205	6,205	8,290	8,290	△ 2,085	△ 2,085
13	災害時要援護者避難支援事業	587	587	453	453	134	134
14	放置自転車対策事業	3,043	3,043	3,043	3,043	0	0
15	セーフティタウンかなざわ推進事業	5,165	5,165	4,985	4,985	180	180
16	スポーツ振興事業	3,400	3,400	2,490	2,490	910	910
17	地域文化振興・伝承事業	4,109	4,109	3,994	3,994	115	115
18	区民活動支援事業	3,389	3,389	3,336	3,336	53	53
19	地域子育てネットワーク事業	2,691	2,675	2,798	2,782	△ 107	△ 107
20	子育て応援事業	9,022	9,022	7,382	7,382	1,640	1,640
21	親子の居場所事業	1,548	1,548	1,569	1,569	△ 21	△ 21
22	保育所による子育て支援事業	1,869	1,806	2,024	1,958	△ 155	△ 152
23	金沢区地域福祉保健推進事業	5,464	5,464	1,308	1,308	4,156	4,156
24	健康づくり月間事業	1,120	1,120	1,025	1,025	95	95
25	感染症対策・医療機関連携事業	345	345	345	345	0	0
26	乳幼児期からの健康づくり事業	1,602	1,602	1,582	1,582	20	20

令和2年度 金沢区個性ある区づくり推進費【自主企画事業費】一覧

(単位：千円)

事業計画書 番号	事業名	2年度		元年度		増△減(2-元)	
		総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債
27	健康ウォーキング普及事業	500	500	1,000	1,000	△ 500	△ 500
28	認知症高齢者等支援事業	705	705	714	714	△ 9	△ 9
29	障害者理解促進事業	343	343	394	394	△ 51	△ 51
30	DV専門相談事業	1,800	1,800	1,791	1,791	9	9
31	安全安心生活応援事業	1,056	1,056	1,116	1,116	△ 60	△ 60
32	地域歯科医療体制整備事業	826	826	905	905	△ 79	△ 79
33	金沢区におけるICTを活用した地域支援の推進	983	983	1,093	1,093	△ 110	△ 110
34	LINKAI横浜金沢推進事業	2,200	2,200	0	0	2,200	2,200
35	区の花・ぼたんPR事業	1,000	1,000	0	0	1,000	1,000

様式3-1

(様式3-1) 令和2年度事業計画書【自主企画事業費】

[金沢区 総務課]

No.	1
-----	---

予算区分	区役所総務費 区役所総務費	性質・ 課題区 分	区庁舎・区民利用施設環境改善 窓口サービス向上	事業開始年度	平成6年度
------	------------------	-----------------	----------------------------	--------	-------

事業名	「区民サービス」推進事業
-----	--------------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価 書番号	1
事業評価 書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	3,962					3,962
前年度	3,372					3,372
増△減	590	0	0	0	0	590

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度
予 算 事業費	3,602	3,939	2,773
メリット+一般財源	3,552	3,939	2,773
決 算 事業費	7,033	3,759	2,954
メリット+一般財源	6,983	3,759	2,954

歳出	令和3年度	令和4年度
予 算 事業費	3,962	3,962
一般財源	3,962	3,962

方針に関する決裁 種別()
有:件名()、日付(年 月)
(無)

事業の概要 (目的)	1 誰もが利用しやすい区役所として区民から親しまれるために、庁舎の環境改善を継続して実施します。 2 各課への情報伝達・照会業務等において区役所LANを活用するために必要な環境を整備運営します。 3～6 「区民サービス」を推進するため、改善改革プロジェクトの実施、職員研修、人権研修の実施及び表彰（区民・職員）等の事業を展開します。
---------------	--

(説明)

1 地域の課題等	1 誰もが利用しやすい区役所として区民から親しまれるために、庁舎の環境改善を継続して実施する必要があります。 2 区民への行政サービス向上のためには、職場内での情報共有が必要です。 職場内共有サーバを活用して、紙資源の削減と早急な情報共有を引き続き推進します。 3 区民サービスを向上させるため、職員研修の実施等により職員スキル・意識を向上させること望まれます。 4 職員研修や多くの区民を対象とした講演会等を通じ、人権問題を正しく理解し、人権尊重の意識を深めることが必要です。 5 金沢区に対する愛着や理解を深めてもらうため、様々な分野で顕著な功績をあげた区民や団体等を表彰します。
----------	---

地域の課題等の収集手段	8 その他
-------------	-------

2 運営方針等との関係	金沢区運営方針 目標達成に向けた施策 区民の皆様への「まごころ」あふれる区役所づくり
-------------	---

3 根拠法令・要綱等	地方自治法
------------	-------

【実績の推移・今後見込み】							
1 誰にもやさしい区庁舎整備事業 総合庁舎内にAEDを継続設置							
2 ITによる情報共有 区役所ファイルサーバのリース契約及び保守設定委託							
3 職員研修事業（人権研修含むのべ研修実施回数）	<左記3～6の実績・見込み> <table border="1"> <tr> <th>30年度実績</th> <th>元年度見込み</th> <th>2年度見込み</th> </tr> <tr> <td>64</td> <td>64</td> <td>64</td> </tr> </table>	30年度実績	元年度見込み	2年度見込み	64	64	64
30年度実績	元年度見込み	2年度見込み					
64	64	64					
4 改善・改革プロジェクト数	<table border="1"> <tr> <th>30年度実績</th> <th>元年度見込み</th> <th>2年度見込み</th> </tr> <tr> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> </table>	30年度実績	元年度見込み	2年度見込み	5	5	5
30年度実績	元年度見込み	2年度見込み					
5	5	5					
5 人権啓発講演会来場者数	<table border="1"> <tr> <th>30年度実績</th> <th>元年度見込み</th> <th>2年度見込み</th> </tr> <tr> <td>345人</td> <td>300人</td> <td>300人</td> </tr> </table>	30年度実績	元年度見込み	2年度見込み	345人	300人	300人
30年度実績	元年度見込み	2年度見込み					
345人	300人	300人					
6 区民栄誉賞/いきいき区民表彰受賞者数（団体含む）	<table border="1"> <tr> <th>30年度実績</th> <th>元年度見込み</th> <th>2年度見込み</th> </tr> <tr> <td>15件</td> <td>15件</td> <td>15件</td> </tr> </table>	30年度実績	元年度見込み	2年度見込み	15件	15件	15件
30年度実績	元年度見込み	2年度見込み					
15件	15件	15件					

【実施内容】	
1 誰にもやさしい区庁舎整備事業 来庁する人々が利用しやすい庁舎環境を目指し、庁舎やその付随する設備を改修します。	
2 ITによる情報共有 紙資源の削減と職員同士の迅速な情報共有を引き続き継続します。	
3 職員研修事業 新年度に金沢区に転入してきた職員や新規採用職員等を対象として区政紹介や窓口対応の研修を実施します。 窓口サービス満足度調査や窓口外部評価の結果を踏まえ、より効果的な研修を検討し実施します。	
4 改善・改革推進委員会事業 区民サービスの向上を目指して、金沢区改善・改革推進委員会を開催し、課を越えた職員同士が自発的に活動する改善改革プロジェクトを実施します。	
5 人権啓発研修事業（研修・講演会・いきいきフェスタ人権ブース）	

様式3-1

職員を対象に人権問題に対する正しい知識と認識を深めるため各種研修を実施します。
 人権啓発を目的とした区民対象の講演会を横浜市立大学と関東学院大学との共催により開催します。
 金沢まつりいきいきフェスタにおいて、区民を対象にクイズ、パネル展などを通して人権啓発を実施します。

6 金沢区民栄誉賞事業/いきいき区民表彰事業

区民栄誉賞表彰対象者は、区民栄誉賞贈呈選考委員会(毎年12月に開催)において選考を行い、決定します。
 いきいき区民表彰対象者は、随時、開催される審査委員会において選考を行い決定します。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
1 誰にもやさしい区庁舎整備事業	自 1,653	自 1,063	590	実績に基づく減
2 IT推進事業	自 740	自 740	0	
3 職員研修事業	自 316	自 316	0	実績に基づく減
4 改善・改革推進委員会事業	自 410	自 410	0	実績に基づく減
5 人権啓発事業	自 625	自 625	0	
6 顕彰事業	自 218	自 218	0	
事業費合計	3,962	3,372	590	
内 自主企画事業費	3,962	3,372	590	
訳 重点事業	0	0	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。

課長

富士田 美枝子

係長

種村 麻衣子

庶務 係

橋本 瑞季

(金 沢 区 - 1)

予算区分	広聴広報相談費	性質・課題区分	広報・広聴	事業開始年度	平成6年度
------	---------	---------	-------	--------	-------

事業名	広報・広聴事業
-----	---------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	2
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	305					305
前年度	1,286					1,286
増△減	△ 981	0	0	0	0	△ 981

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度
予 算	802	766	501
決 算	802	766	501
予 算	1,259	852	684
決 算	1,259	852	684

歳出	令和3年度	令和4年度
予 算	305	305
決 算	305	305

方針に関する決裁 種別()
有:件名 ()、日付 (年 月)
無

事業の概要 (目的)	区長陳情や市民からの提案等の手段により、区民の意見・要望を市政区政に反映させます。また、バスマップを作成するなど、区の転入者や高齢者等の区民サービス向上を図ります。
------------	--

(説明)	
1 地域の課題等	<ul style="list-style-type: none"> 市民からの提案等は年間約400件の投稿があり、要望の分野も多岐に渡ります。 金沢区はバス路線が複数あり、高齢者を中心に区民の足となっておりバスマップのお問い合わせをいただきます。
地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等 2 陳情
2 運営方針等との関係	金沢区運営方針 目標達成に向けた施策 区民の皆様への「まごころ」あふれる区役所づくり
3 根拠法令・要綱等	「市民の声」事業の実施に関する取扱要綱

【実績の推移・今後見込み】																	
1 バスマップ																	
	<table border="1"> <tr> <th></th> <th>26年度実績</th> <th>27年度実績</th> <th>28年度実績</th> <th>29年度実績</th> <th>30年度実績</th> <th>元年度予定</th> <th>2年度予定</th> </tr> <tr> <td>発行部数</td> <td>7,000</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> <td>4,000</td> <td>4,000</td> </tr> </table>		26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度予定	2年度予定	発行部数	7,000	3,000	3,000	3,000	3,000	4,000	4,000
	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度予定	2年度予定										
発行部数	7,000	3,000	3,000	3,000	3,000	4,000	4,000										

【実施内容】	
1 区民の声事業	区民から様々な手段で寄せられる意見、要望、提案、苦情等を所管課や関係機関に連絡・情報提供を行います。また、寄せられた声は経営会議で話し合い、区民の満足度の向上、区政運営に役立つ事業の推進を図ります。
2 バスマップの作成	転入者等に金沢区内の移動方法情報を提供するため配布します。また、総合案内などの窓口への問合せ対応で配布し、区ホームページへ掲載して情報提供します。
3 庁内向け広報	職員間の情報共有を図るため庁内報を隔月発行します。
4 その他広報	ホームページ等で情報発信していきます。

【事業費の内訳】																															
	<table border="1"> <tr> <th>細目事業名</th> <th>本年度</th> <th>前年度</th> <th>差引</th> <th>説明</th> </tr> <tr> <td>広報・広聴事業</td> <td>自 305</td> <td>自 1,286</td> <td>△ 981</td> <td>他事業へ移行による減</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費合計</td> <td>305</td> <td>1,286</td> <td>△ 981</td> <td></td> </tr> <tr> <td>内 自主企画事業費</td> <td>305</td> <td>1,286</td> <td>△ 981</td> <td>他事業へ移行による減</td> </tr> <tr> <td>訳 重点事業</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> </table>	細目事業名	本年度	前年度	差引	説明	広報・広聴事業	自 305	自 1,286	△ 981	他事業へ移行による減				0		事業費合計	305	1,286	△ 981		内 自主企画事業費	305	1,286	△ 981	他事業へ移行による減	訳 重点事業	0	0	0	
細目事業名	本年度	前年度	差引	説明																											
広報・広聴事業	自 305	自 1,286	△ 981	他事業へ移行による減																											
			0																												
事業費合計	305	1,286	△ 981																												
内 自主企画事業費	305	1,286	△ 981	他事業へ移行による減																											
訳 重点事業	0	0	0																												

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 八谷 将人	係長 上原 俊浩	広報相談係 小林 勇大
--------------------	----------	----------	-------------

（様式3-1） 令和2年度 事業計画書【自主企画事業費】

[金沢 区 地域振興 課]

No.	3
-----	---

予算区分	街づくり推進費	性質・課題区分	地域まちづくり	事業開始年度	平成21年度
------	---------	---------	---------	--------	--------

事業名 Campus Town Kanazawa推進事業 (大学の活力を生かしたまちづくり)	特記事項	中期計画-38の政策 政策番号 主な施策番号	事業評価 書番号 4
	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業		事業評価 書番号

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	1,579					1,579
前年度	1,579					1,579
増△減	0	0	0	0	0	0

歳出		平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出		令和3年度	令和4年度
予算	事業費	1,533	1,363	1,225	予	事業費	1,579	1,579
	メリット+一般財源	1,533	1,363	1,225	算	一般財源	1,579	1,579
決算	事業費	944	424	920	方針に関する決裁 種別()			
	メリット+一般財源	944	424	920	有:件名()、目付(年月)			
(無)								

事業の概要 (目的)	地域・大学・行政の協働によるまちづくりを推進するため、地域と大学等による区の魅力づくりや地域課題の解決に向けた活動を支援します。
---------------	--

(説明)

1 地域の課題等	関東学院大学及び横浜市立大学と金沢区は、地域における様々な活動で協働をさらに進めるため、平成20年11月に協定を結びました。「大学の知識」「大学生の行動力や柔軟な発想」「大学の充実した施設」を生かし、地域の活性化や課題の解決を図ることで、「学生が活動する賑わいのある街」を創出し、活力あるまちづくりを推進する必要があります。
----------	--

地域の課題等の収集手段	8 その他
-------------	-------

2 運営方針等との関係	金沢区運営方針 目標達成に向けた施策 2 金沢の魅力をもっと発信!～歴史、自然、観光、大学、産業のまち金沢～
-------------	---

3 根拠法令・要綱等	Campus Town Kanazawaサポート事業補助金交付要綱
------------	-----------------------------------

【実績の推移・今後見込み】

関東学院大学及び横浜市立大学と締結した協定をもとに、大学の活力を生かしたまちづくりを進めるため、21年度から、区で行う両大学の学生の活動を支援するための補助金の交付や、福祉分野での連携等に取り組んできました。今後は、さらに大学の活力を生かしたまちづくりを推進していくため、様々な分野での連携を充実させ事業を推進していきます。

【実施内容】

- Campus Town Kanazawaサポート事業
地域と大学の協働による区の魅力づくりや地域課題の解決に向けた活動に対する支援（補助金交付）
- Campus Town Kanazawa普及・啓発事業
地域づくり金沢フォーラムの開催による啓発事業
- 福祉分野での連携
横浜市立大学における障害者福祉施設の製品販売支援
- 金沢区役所「インターンシップ」（職場体験）の実施
- 地域と大学・学生が連携した取組の推進
地域及び学生の活動へのニーズについて、関係者間の調整を行い、連携の推進を図ります。
- 地域づくり金沢フォーラム
サポート事業や地元貢献、交流事業の発表会を開催し、区民への事業紹介や意見交換を実施。
- 子どもプログラミング教室
横浜市立大学と連携し、子どもプログラミング教室を実施します。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
Campus Town Kanazawaサポート事業	1,310	1,310	0	
福祉分野での連携事業	30	30	0	
インターンシップ受入れ事業	20	20	0	
Campus Town Kanazawa広報事業	30	30	0	
地域づくり金沢フォーラム	51	41	10	フォーラム参加者の増による増
子どもプログラミング教室	138	148	△10	連携大学の減による減
事業費合計	1,579	1,579	0	
内 自主企画事業費	1,579	1,579	0	
訳 重点事業	0	0	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	地域力推進担当 係
	仙台 稚良	浅見 昭雄	鈴木 洋介

予算区分	街づくり推進費	性質・課題区分	水・緑環境保全	事業開始年度	平成15年度
------	---------	---------	---------	--------	--------

事業名	旧川合玉堂別邸（園庭緑地）保全活用事業
-----	---------------------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業 <input type="checkbox"/>
------	---

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	6
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	1,300					1,300
前年度	1,300					1,300
増△減	0	0	0	0	0	0

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業費	1,650	2,800	2,300
メリット+一般財源	1,650	2,800	2,300
事業費	1,344	2,666	2,456
メリット+一般財源	1,344	2,666	2,456

歳出	令和3年度	令和4年度
事業費	1,300	1,300
一般財源	1,300	1,300

方針に関する決裁種別()
 有:件名()、日付(H16年2月)
 旧川合玉堂別邸及び園庭緑地の保全活用について

事業の概要(目的)	旧川合玉堂別邸（園庭緑地）の今後の活用に向けて、地域と協働しながら、取組を進めます。
-----------	--

(説明)							
1 地域の課題等	旧川合玉堂別邸は、平成25年10月に火災により主屋を焼失し、同年11月から開園を休止していました。平成26年、園路の安全確保ができたことから、特別開園を実施(12月)。平成27年は、イベント開催(4月、10月)とともに、紅葉時期に特別開園を実施(12月)し、月1回の定期開園を再開しました(11月～3月)。28年度以降は引き続き月1回の定期開園等を実施しています。この貴重な地域資源を、今後も地域振興に資する場所として更に活用していくためには、「区民との協働による一般公開の継続」「地域が主体となった施設利用の促進」が重要な課題です。 また、平成28年11月に建築物の文化財指定を解除し、庭園としての価値を評価し、新たに市指定名勝に指定されました。						
地域の課題等の収集手段	4 地区懇談会						
2 運営方針等との関係	金沢区運営方針 目標達成に向けた施策 2 金沢の魅力をもっと発信！～歴史、自然、観光、大学、産業のまち金沢～						
3 根拠法令・要綱等							
【実績の推移・今後見込み】							
年間来場者							
H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	RI見込み
3,380	1,465	601	1,253	2,213	1,939	1,513	1,730
【実施内容】							
○旧川合玉堂別邸及び園庭緑地の管理運営を委託し、施設の活用、地域人材の育成等をはかります。 ・旧川合玉堂別邸と園庭を市民に一般開放する定期開園(毎月第1土曜日) ・定期開園時の「野点」や「音楽会」等のイベント実施 ・特別開園の実施 ・園庭の維持管理、整備等							
【事業費の内訳】							
細目事業名	本年度	前年度	差引	説明			
旧川合玉堂別邸(園庭緑地)保全活用事業	自 1,300	自 1,300	0				
			0				
			0				
事業費合計	1,300	1,300	0				
内 自主企画事業費	1,300	1,300	0				
内 重点事業	0	0	0				
【根拠とするデータ等】							
定期開園・特別開園別年間来場者の推移(H24～30)							

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 八谷 将人	係長 今野 剛	企画調整係 結城 真由美
--------------------	-------------	------------	-----------------

[金沢 区 地域振興 課]

予算区分	街づくり推進費	性質・課題区分	地域まちづくり	事業開始年度	平成18年度
------	---------	---------	---------	--------	--------

事業名	金沢区観光振興事業
-----	-----------

特記事項	
中期計画-38の政策	○
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
重点事業	○
新規・拡充	
温暖化対策関連事業	

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号
1	6

事業評価書番号	8
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源
		国・県	諸収入		
本年度	16,163		150		16,013
前年度	15,263		150		15,113
増△減	900	0	0	0	900

歳出		平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出		令和3年度	令和4年度
予算	事業費	9,762	10,062	10,062	予算	事業費	16,163	16,163
	メリット+一般財源	9,362	9,912	9,912		一般財源	16,013	16,013
決算	事業費	9,889	10,034	9,132	方針に関する決裁 種別()			
	メリット+一般財源	9,701	9,948	9,034	有:件名()、日付(年月)			

事業の概要(目的)	金沢区の観光資源等について、広く区内外にPRを行い、観光振興、商業振興を進めます。
-----------	---

(説明)

1 地域の課題等	<p>金沢区は、歴史的・文化的資産や、自然や集客施設など豊かな資源に恵まれています。十分に周知されていないのが現状です。関係諸団体と協力しながら、情報発信やイベントの企画等実施することで、観光客の増加に結びつけ、商業観光振興に貢献します。</p> <p>また、平成21年9月から金沢八景駅周辺に観光拠点「さわさわ」が設置されていましたが、区画整理事業の進捗に伴い平成30年7月に閉鎖したこともあり、新たに観光活動拠点、またはそれに類する機能が求められています。</p>
地域の課題等の収集手段	8 その他

2 運営方針等との関係	金沢区運営方針 目標達成に向けた施策 2 金沢の魅力をもっと発信!～歴史、自然、観光、大学、産業のまち金沢～
3 根拠法令・要綱等	横浜金沢観光協会事業補助金交付要綱

【実績の推移・今後見込み】

1 実績の推移

- 観光協会：昭和26年3月設立、平成20年4月事務局外部化
- 観光拠点「さわさわ」：平成21年度から観光拠点運営事業を開始、平成30年7月閉鎖

2 今後見込み

- 観光協会運営事業：協会の組織体制を強化し、鉄道事業者や企業、観光関係団体と更に連携を深めながら、今後区内に生まれる新たな観光施設や誘客の機会に着実に対応できるように準備を進めます。
- 観光プロモーションの強化

金沢八景のまちびらきを契機に、関係機関と連携しながら観光プロモーションの更なる強化を図ります。

【実施内容】

1 横浜金沢観光協会運営事業費

- 横浜金澤七福神やどんど焼きなどのイベントの実施や、金沢ブランド商品のPR・販売を中心に金沢区の特産品の紹介を行います。
- We bサイトや広報誌を通じて観光情報を発信するとともに、金沢八景のまちびらきを契機に関係機関と連携しながら更なる観光PRを展開します。
- 安定的な事業継続や社会的信用の向上を目的とした、一般社団法人への移行を支援します。

2 近隣他都市との連携

金沢区の観光資源、歴史資源を活用した近隣他都市との連携を図り、区外からの来訪客を誘致し魅力を発信していきます。

3 どんど焼き「書初めコーナー」

観光協会主催のどんど焼きで書初めコーナーを実施し、イベントを盛り上げます。

4 魅力帳販売委託

金沢区の魅力を発信するため、魅力帳を販売します(販売委託先：横浜金沢観光協会、横浜金澤シティガイド協会)。また、横浜金澤シティガイド協会とともに、区内外の観光客に対して魅力帳を活用した街歩き講座を実施します。

【事業費の内訳】				
細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
観光協会運営事業	重 15,050	重 14,750	300	
近隣他都市との連携	重 200	重 0	200	機能強化による増
どんど焼き書初めコーナー	重 250	重 250	0	
魅力帳販売委託	重 663	重 263	400	印刷部数の増
事業費合計	16,163	15,263	900	
内 自主企画事業費	16,163	15,263	900	
訳 重点事業	16,163	15,263	900	

【根拠とするデータ等】
横浜市観光動態消費動向調査(観光入込客数・平成30年度)

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 城石 健	係長 小屋畑 育恵	地域活動係 阿武 良亮
--------------------	---------	-----------	-------------

（様式3-1） 令和2年度 事業計画書【自主企画事業費】

[金沢 区 地域振興 課]

No.	6
-----	---

予算区分	街づくり推進費	性質・課題区分	地域まちづくり	事業開始年度	平成25年度
------	---------	---------	---------	--------	--------

事業名	歴史資産のまち・かなざわ 歴史プロモーション事業
-----	-----------------------------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	9
事業評価書番号	

（単位：千円）

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	910					910
前年度	1,060					1,060
増△減	△ 150	0	0	0	0	△ 150

	歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度
予算	事業費	910	610	860
	メリット+一般財源	910	610	860
決算	事業費	832	749	950
	メリット+一般財源	832	749	950

	歳出	令和3年度	令和4年度
予算	事業費	910	910
	一般財源	910	910
決算			

方針に関する決裁 種別()
有:件名(), 日付(年月)
無

事業の概要(目的)	・神奈川県立金沢文庫・横浜市歴史博物館（公益社団法人横浜市ふるさと歴史財団）と協働で、金沢の歴史の普及・啓発を行うことで、区民の地域への愛着を持ってもらう。
-----------	--

(説明)

1 地域の課題等	・金沢区内には貴重な文化遺産や史跡があり、区民にこれらの資産をより身近に感じていただく事で、地域への親しみや愛着が深まります。 ・平成25年度より県立金沢文庫、平成26年度より市ふるさと歴史財団と連携し、金沢区の歴史の普及・啓発の取組を実施してきました。これらの取組は区民からも好評であり、地域で地域の歴史を残そうとする取組も見られています。 ・引き続き区内の歴史・文化の浸透を継続し、幅広い区民に一層の理解と愛着を深めていくことが必要です。
----------	---

地域の課題等の収集手段	6 区民要望	7 関係団体からの要望	
-------------	--------	-------------	--

2 運営方針等との関係	金沢区運営方針 目標達成に向けた施策 2 金沢の魅力をもっと発信！～歴史、自然、観光、大学、産業のまち金沢～
-------------	---

3 根拠法令・要綱等	
------------	--

【実績の推移・今後見込み】
 ・金沢の歴史啓発ツール作成（平成25年度から継続）
 金沢の歴史を伝えるリーフレット、ホームページ、パネルを製作した。これらのツールを活用し、普及啓発を図っている。合わせて地域を学ぶ小学校3・4年生をターゲットとした地域学習教材として、リーフレット・ホームページ・紙芝居を作成。
 ・県立金沢文庫との連携事業（平成25年度から継続）
 平成25年3月に県立金沢文庫と金沢の歴史に関する包括連携協定を締結。協定に基づき、かなざわの歴史に関する講演会、歴史講座等を開催。広報よこはま金沢区版へ金澤歴史万華鏡の掲載（隔月連載）
 ・市ふるさと歴史財団との連携事業（平成26年度から継続）
 平成26年3月に市ふるさと歴史財団と金沢の歴史に関する包括連携協定を締結。協定に基づき、平成27年度より「むかし体験授業」を区内小学校で開催。
【実施内容】
 1. 子ども向け歴史啓発事業
 県立金沢文庫及び市歴史博物館と連携し、主に小学生向けに金沢区の歴史普及・啓発に関する講演会や、小学校が所蔵する歴史資料を活用したむかし体験授業を実施します。
 2. おとな向け歴史啓発事業
 県立金沢文庫と連携した講演会を実施します。また既存リーフレットを増刷します。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
子ども向け歴史啓発事業	自 650	自 800	△ 150	委託料の減
大人向け歴史啓発事業	自 260	自 260	0	
			0	
			0	
事業費合計	910	1,060	△ 150	
内 自主企画事業費	910	1,060	△ 150	
訳 重点事業	0	0	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 城石 健	係長 奈良 紀之	区民活動支援担当 係 吉野 利男
--------------------	------------	-------------	---------------------

(様式3-1) 令和2年度事業計画書【自主企画事業費】

[金沢区 地域振興課]

No.	7
-----	---

予算区分	地域コミュニティ費	性質・課題区分	環境美化	事業開始年度	平成8年度
------	-----------	---------	------	--------	-------

事業名	クリーンタウン推進事業
-----	-------------

特記事項	
中期計画-38の政策	○
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
重点事業	
新規・拡充	
温暖化対策関連事業	○

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号
2	12

事業評価書番号	10
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	1,315					1,315
前年度	1,188					1,188
増△減	127	0	0	0	0	127

歳出		平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出		令和3年度	令和4年度
予算	事業費	2,185	2,060	2,020	予算	事業費	1,315	1,315
算	メリット+一般財源	2,185	2,060	2,020	算	一般財源	1,315	1,315
決算	事業費	1,906	1,964	1,878	方針に関する決裁 種別() 有:件名()、日付(年月日) 無			
算	メリット+一般財源	1,906	1,964	1,878				

事業の概要(目的)	分別・リサイクル、街の美観保持とともに、ごみそのものを減らすリデュース(発生抑制)の取り組みを進め区民の環境への意識向上を図りながら、資源物を含む総排出量削減を目指します。
-----------	--

(説明)

1 地域の課題等	分別ルールを守らず排出する住民と地域(自治会・町内会)がトラブルになる事例が多くあります。分別徹底を進めるため、資源循環局金沢事務所による開封調査で分別ルールを守らない方々への対策を進めていますが、集積場所に取り残されるごみの不満があり集積場所の分散・戸別収集を望む要望は多くあります。収集終了後にごみを出したり、小動物によるごみの散乱で街の美観が損なわれるなどの苦情も多く寄せられています。
地域の課題等の収集手段	8 その他
2 運営方針等との関係	金沢区運営方針 目標達成に向けた施策 1 金沢の未来を創る!～住みたい、住み続けたいまちの実現～
3 根拠法令・要綱等	◇廃棄物の処理及び清掃に関する法律◇横浜市廃棄物等減量化・資源化及び適正処理に関する条例◇平潟湾クリーンアップキャンペーン事業補助金交付要綱等

【実績の推移・今後見込み】

ごみと資源の総排出 (平成21年度を基準)	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度見込み	2年度見込み
	47,047	46,415	45,360	45,309以下	45,309以下

【実施内容】

- ヨコハマ3R夢(スリム)プラン普及啓発事業
「環境にやさしい、美しいまち金沢」に基づき保育園、小学校での出前教室を実施。ごみの発生を抑制するため、土壌混合法講習会や食品ロス削減、プラスチック削減対策や生ごみの水切り・剪定枝の乾燥化を地域のイベント等で啓発を進め目標の達成を目指します。
- 平潟湾クリーンアップキャンペーン事業
金沢区の財産である平潟湾の水質保全及び環境改善を図るため、海上・湾岸清掃及び周辺歩道の清掃をします。
- 不法投棄防止対策事業
不法投棄警戒システムの維持管理及び通報処理。(設置場所 幸浦1-15 福浦2-16)
- Let'sエコアクション! 応援事業～環境にやさしい、美しい町金沢～
「実感して見隊エコ探検ツアー」の実施による3R夢啓発を行います。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
1 ヨコハマ3R夢プラン普及・啓発事業	自 786	自 696	90	バイオマスレジ袋購入・3R夢通信印刷のため増
2 平潟湾クリーンアップキャンペーン	自 300	自 300	0	
3 不法投棄防止キャンペーン	自 74	自 79	△5	
4 Let'sエコアクション! 応援事業～環境にやさしい、美しい町金沢～	自 155	自 113	42	人件費高騰及び税率変更のため増
事業費合計	1,315	1,188	127	
内 自主企画事業費	1,315	1,188	127	
内 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】

資源循環局 ごみと資源の総量の推移より

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	地域活動係
	石和田 和美	松本 隆	横倉 光

予算区分	地域コミュニティ費	性質・課題区分	地域コミュニティ	事業開始年度	平成6年度
------	-----------	---------	----------	--------	-------

事業名	金沢まつり事業
-----	---------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	11
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	8,000					8,000
前年度	8,000					8,000
増△減	0	0	0	0	0	0

歳出		平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出		令和3年度	令和4年度
予算	事業費	8,000	8,000	8,000	予算	事業費	8,000	8,000
	メリット+一般財源	8,000	8,000	8,000		一般財源	8,000	8,000
決算	事業費	7,993	7,992	7,981	方針に関する決裁 種別() 有:件名()、日付(年月) 無			
決算	メリット+一般財源	7,993	7,992	7,981				

事業の概要(目的)	地域を活性化し、観光都市横浜金沢として、区民の郷土愛意識の向上を推進するために、金沢まつりを支援します。
-----------	--

(説明)	
1 地域の課題等	金沢まつりの運営費の多くを自治会・町内会、企業、団体等からの協賛金で賄っているため、社会情勢の動向等により運営が厳しい状況となる場合があります、安定的な運営が求められています。
地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等 8 その他
2 運営方針等との関係	金沢区運営方針 目標達成に向けた施策 2 金沢の魅力をもっと発信！～歴史、自然、観光、大学、産業のまち金沢～
3 根拠法令・要綱等	金沢まつり実行委員会補助金交付要綱

【実績の推移・今後見込み】

第43回 「花火大会」平成29年8月26日(土)午後7時～8時 海の公園、3,500発打ち上げ、28万人観覧
 第43回 「いきいきフェスタ」平成29年10月21日(土)午前10時～午後3時30分 海の公園、事業PR・バザー・野外ステージ等
 第44回 「花火大会」平成30年8月25日(土)午後7時～8時、海の公園、約4,000発打ち上げ、28万人観覧
 第44回 「いきいきフェスタ」平成30年10月20日(土)午前10時～午後3時30分 海の公園、事業PR・バザー・野外ステージ等
 第45回 「花火大会」令和元年8月24日(土)午後7時～8時、海の公園、約3,500発打ち上げ、25万人観覧
 第45回 「いきいきフェスタ」令和元年10月19日(土)午前10時～午後3時30分 海の公園、事業PR・バザー・野外ステージ等予定

【実施内容】

金沢まつり実行委員会開催(3月、8月、10月)
 部会開催(花火部会7月、交通警備防犯部会7月、いきいきフェスタ部会9月)
 第46回 「花火大会」令和2年11月23日(予定)3,500発打ち上げ予定
 第46回 「いきいきフェスタ」令和2年10月第3週の土曜日予定

【事業費の内訳】		本年度	前年度	差引	説明
細目事業名					
金沢まつり補助金	自	7,825	7,825	0	
ぼたんちゃんお祭り応援事業	自	175	175	0	
				0	
				0	
事業費合計		8,000	8,000	0	
内 自主企画事業費		8,000	8,000	0	
訳 重点事業		0	0	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	地域活動係
	城石 健	小屋畑 育恵	小林 満

予算区分	地域コミュニティ費	性質・課題区分	地域コミュニティ	事業開始年度	平成6年度
------	-----------	---------	----------	--------	-------

事業名 地域振興事業	特記事項	中期計画-38の政策	中期計画-行政運営	中期計画-財政運営	重点事業	新規・拡充	温暖化対策関連事業	中期計画-38の政策 政策番号 主な施策番号	事業評価 書番号 12	事業評価 書番号

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	2,644					2,644
前年度	2,439					2,439
増△減	205	0	0	0	0	205

歳出		平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出		令和3年度	令和4年度
予算	事業費	2,249	2,387	2,373	予算	事業費	2,644	2,644
	メリット+一般財源	2,249	2,387	2,373		一般財源	2,644	2,644
決算	事業費	2,438	2,340	2,452	方針に関する決裁 種別()			
	メリット+一般財源	2,438	2,340	2,452	有:件名()、日付(年月)			

事業の概要 (目的)	市政、区政の円滑な推進と住民生活の向上と福祉の増進を図るため、区内の自治会町内会を支援します。その一環として新任会長研修会を開催します。また、「自治会町内会長感謝会」を開催し、日々の功績に謝意を表すと共に、永年在職者表彰を行います。行政等からの情報提供には区連会配送ルートを使用していきます。
---------------	--

(説明)

1 地域の課題等	人口減少や高齢化とマンション建設による転入者の未加入者増に伴い、自治会町内会への加入率は減少傾向にあり、役員の担い手が不足するなど、自治会町内会活動が低迷しつつあります。転入者や団塊世代・若い世代の地域参加を促進するための支援策の検討や地域力の更なる向上が課題です。
----------	---

地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等	7 関係団体からの要望
-------------	------------	-------------

2 運営方針等との関係	金沢区運営方針 目標達成に向けた施策 4 誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現！
-------------	--

3 根拠法令・要綱等	金沢区自治会町内会長永年在職者表彰要綱
------------	---------------------

【実績の推移・今後見込み】
自治会町内会長感謝会は、毎年2月に実施。18区共通の事業であり、区長以下、区職員が日々の功績に謝意を表します。区連会配送ルートについては、行政等からの情報提供方法であり、各局・各課・外部団体ごとに個別に送付すると効率が悪いため、区としての配送事業を維持します。新任自治会町内会長研修会は、役員の担い手育成の一翼を担う事業として、継続します。

【実施内容】
自治会町内会長感謝会は、令和3年2月ごろに実施予定。会場は今後確定します。区連会配送ルートは、8月と12月を除き毎月開催される金沢区連合町内会長連絡協議会の開催に合わせて実施します。

細目事業名		本年度	前年度	差引	説明
自治会町内会長感謝会	自	1,527	1,502	25	消費税分増見込
地域振興事業連絡費	自	200	180	20	実績に合わせた増
依頼業務負担軽減事業	自	900	740	160	実績と消費税分増見込
新任会長研修会	自	17	17	0	
				0	
				0	
事業費合計		2,644	2,439	205	
内訳	自主企画事業費	2,644	2,439	205	
	重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】
1 自治会町内会数 172団体 (自治会町内会現況届31年4月)
2 地区連合町内会数 14団体 (地区連合会町内会現況届31年4月)

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	地域活動係
	城石 健	小屋畑 育恵	川畑 栄一

(様式3-1) 令和2年度 事業計画書【自主企画事業費】

[金沢 区 地域振興 課]

No.	10
-----	----

予算区分	地域コミュニティ費	性質・課題区分	地域コミュニティ	事業開始年度	平成25年度
------	-----------	---------	----------	--------	--------

事業名	金沢区空き家等を活用した地域の「茶の間」支援事業
-----	--------------------------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	13
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財 源 内 訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	2,700					2,700
前年度	3,200					3,200
増△減	△ 500	0	0	0	0	△ 500

予算	歳出	事業費	平成28年度	平成29年度	平成30年度	予算	歳出	事業費	令和3年度	令和4年度	方針に関する決裁 種別()
算	メリット+一般財源	2,700	2,700	2,700	2,700	算	一般財源	2,700	2,700	2,700	()
決	事業費	500	2,500	2,587	2,587						()
算	メリット+一般財源	500	2,500	2,587	2,587						()

事業の概要 (目的)
 地域コミュニティの醸成を図るコミュニティサロン等は、これからの地域の多世代交流の場として、その重要性が高まっています。このようなコミュニティサロンの開設や安定的な地域貢献のため、補助金の交付やアドバイザー経費の補助など必要な支援を行い、地域が連携して地域課題の解決に取り組んでいくことを促します。

(説 明)

1 地域の課題等
 外出に消極的な高齢者の孤立化、近隣関係の希薄化、地域への関心の低下などが顕在化しています。住民同士が、とりわけ世代を超えた交流機会が少なくなり、相互理解を育むことが難しくなっています。また、人口減少に伴って、壮年層の地域活動への参加も減少傾向にあります。このようなことから、家の中にこもりがちな高齢者等が地域で気軽に集い、協働で活動を企画し、多世代で交流できる場所が必要となっています。コミュニティサロンは、地域の交流と見守りの場として効果的に機能するものとして需要が高まっており、そのような取組を自主的に進める地域団体への支援が必要となってきています。

地域の課題等の収集手段
 1 日常の窓口対応等 3 地区担当制度 7 関係団体からの要望

2 運営方針等との関係
 金沢区運営方針 目標達成に向けた施策
 4 誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現！

3 根拠法令・要綱等
 金沢区空き家等を活用した地域の「茶の間」支援事業補助金交付要綱

【実績の推移・今後見込み】

交付実績数	新規	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度見込
	継続	1	0	2	1	0
		2	1	1	2	3

空き家や空きスペース等を活用して、地域交流の場づくり、地域の居場所づくり等を進める事業に対し、補助金を交付します。また、事業の構想から実現までの手続きを迅速に進めるため、必要に応じて専門的なアドバイザーの経費を補助します。

〈補助金の交付状況〉
 27年度 既存施設：公立大学法人横浜市立大学、さくら茶屋にししば
 新規開設：富岡サロン ジュピのえんがわ
 28年度 既存施設：富岡サロン ジュピのえんがわ
 29年度 既存施設：六浦東・まち交流ステーション委員会、富岡サロン ジュピのえんがわ
 新規開設：釜利谷ふれあいカフェ
 30年度 既存施設：六浦東・まち交流ステーション委員会、釜利谷ふれあいカフェ
 新規開設：みんなの居場所 結
 01年度 既存施設：六浦東・まち交流ステーション委員会、釜利谷ふれあいカフェ、みんなの居場所 結
 (8月末現在)

〈アドバイザーの経費補助状況〉
 30年度 みんなの居場所 結

【実施内容】
 区内の空き家・空き店舗等を活用したサロン等の交流事業、居場所事業等の地域を活性化する事業、高齢者支援事業の開設・運営その他のコミュニティサロンの活用に対して補助金を支給する。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
金沢区空き家等を活用した地域の「茶の間」支援事業補助金	自 2,700	自 3,200	△ 500	継続案件1件終了に伴う減
事業費合計	2,700	3,200	△ 500	
内 自主企画事業費	2,700	3,200	△ 500	
内 重点事業	0	0	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。

課長	係長	地域力推進担当 係
仙台 稚良	浅見 昭雄	中込 ちひろ

予算区分	地域コミュニティ費	性質・課題区分	国際交流	事業開始年度	平成23年度
------	-----------	---------	------	--------	--------

事業名	特記事項		中期計画-38の政策 政策番号 主な施策番号	事業評価 書番号 14
	多文化共生推進事業	中期計画-38の政策 ○ 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業		

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	1,101					1,101
前年度	1,124					1,124
増△減	△ 23	0	0	0	0	△ 23

歳出		平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出		令和3年度	令和4年度
予算	事業費	920	2,060	1,006	予算	事業費	1,101	1,101
	メリット+一般財源	920	920	1,006		一般財源	1,101	1,101
決算	事業費	920	2,042	1,449	方針に関する決裁 種別() ㊦:件名(金沢国際交流ラウンジ事業の方針変更について)、日付(27年1月)			
	メリット+一般財源	920	2,042	1,449				

事業の概要(目的)	外国につながる子どもの日本語学習支援等 (金沢国際交流ラウンジ運営経費は区庁舎・区民利用施設経費として計上)
-----------	---

(説明)

1 地域の課題等

金沢区では国際交流ラウンジを設置し、その運営を通じて在住外国人支援・多文化共生に関するニーズの把握に努めています。

近年、外国人住民が増加するなか、地域社会の中で自立・安定した社会生活が送れるよう、初期の日本語学習を支援し日本社会との接点を提供することが重要となっています。金沢区では、平成23年度に、子どものための日本語教室「かもめ教室」を設置し、その後ニーズに合わせ教室を増設し、区内4か所で実施しています。市内の外国につながる児童生徒数は年々増加しており、指導ボランティアの確保や日本語指導の継続的な支援が求められます。一方、支援する側の地域住民にとっても、支援活動への参加は在住外国人との交流の機会となり、多文化共生に関するこれまでの経験と知識を活かせる場となっています。金沢区では、平成28年度、ラウンジの窓口・情報提供機能が区庁舎内に移転したことによりラウンジと区役所窓口との連携が進み、外国人区民へのワンストップサービスが促進されています。市大で実施している「かもめ土曜教室」は令和元年度より会場を青少年交流拠点「カナカツ」に移動しました。日本語教室は受講者の利便性、地域とのつながり及び市大との多文化共生に関わる協働推進のため、引き続き市大キャンパス内で実施しています。

地域の課題等の収集手段	8 その他
-------------	-------

2 運営方針等との関係

金沢区運営方針 目標達成に向けた施策
4 誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現！
区民の皆さまへの「まごころ」あふれる区役所づくり

3 根拠法令・要綱等

横浜市国際交流ラウンジの設置及び運営に関する指針
横浜市国際交流ラウンジ取扱要綱
金沢国際交流ラウンジ事業要綱
金沢国際交流ラウンジの業務受託者の選定に関する要綱

【実績の推移・今後見込み】

年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
学習者数(延べ)	315人	1,112人	1,090人	1,278人	1,148人	1,311人	1,652人	1,391人
主な取組(外国人に対する子どもの日本語学習支援)	・かもめ教室・かもめ教室分校(＠並木1)の開設 ・かもめ教室運営委員会(学識経験者や地域住民、学校関係者との意見交換)の実施	・かもめ教室@並木2の開設 ・かもめ教室運営委員会 ・かもめ教室ボランティア養成講座の実施	・かもめ教室における高校生インターンシップ受入 ・ラウンジフェスティバル・みんなて発表会での日本語発表 ・かもめ教室たよりの発行	・かもめ教室@カナカツの開設 ・かもめ教室コーディネーターと学校の連携強化	・かもめ教室の継続的な運営 ・かもめ教室コーディネーターと学校・地域との連携強化	・かもめ教室の継続的な運営 ・かもめ教室コーディネーターと学校・地域との連携強化	・かもめ教室の継続的な運営 ・かもめ教室コーディネーターと学校・地域との連携強化 ・かもめおやの会の定例実施(年2回)	・かもめ教室の継続的な運営・ボランティアの養成 ・かもめ教室コーディネーターと学校・地域との連携強化 ・おやの会の実施(6月)

年度	令和元年度見込	令和2年度見込
学習者数(延べ)	535人(7月末現在)	1,600人
主な取組(外国人に対する子どもの日本語学習支援)	・かもめ土曜教室をカナカツに移動 ・かもめ教室の継続的な運営・ボランティアの	・かもめ教室の継続的な運営・ボランティアの養成 ・かもめ教室

養成 ・かもめ教室 コーディネー ターと学校・地 域との連携強化 ・かもめ親の会 の定例実施・進 学相談	コーディネー ターと学校・地 域との連携強化 ・かもめ親の会 の定例実施・進 学相談
---	---

【実施内容】

《外国につながる子どもの日本語学習支援》

・外国につながる子どものための日本語教室「かもめ教室」を運営します。八景地区、並木地区の各教室では、地域住民参加型のイベント等を通じて地域参加型の活動の拠点となることを目指しています。夏季特別教室では、近隣高校と連携を図り、高校生ボランティアの参加を推進します。併せて、教育委員会事務局と連携し、外国につながる子どもたちへの学校内での支援として、母語支援制度、教育支援隊制度等への協力を行います。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
子どもための日本語学習支援	自 1,101	自 1,044	57	アルバイト報酬単価の改定
多文化理解推進事業	自 0	自 80	△ 80	カナガワビエンナーレ国際児童画展（隔年実施）の非開催年による減
			0	
			0	
			0	
事業費合計	1,101	1,124	△ 23	
内 自主企画事業費	1,101	1,124	△ 23	
訳 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】

- ・アルバイト報酬単価の改訂（平成31年2月）
- ・カナガワビエンナーレ国際児童画展（隔年開催）の非開催年

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	区民活動支援担当 係
	仙台 権良	中村 勝利	片倉 典子

予算区分	防犯・防災・安全対策費	性質・課題区分	防災	事業開始年度	平成17年度
------	-------------	---------	----	--------	--------

事業名	金沢防災“えん”づくり事業 ～顔の見える防災の輪～
-----	------------------------------

特記事項	
中期計画-38の政策	○
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
重点事業	
新規・拡充	
温暖化対策関連事業	

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号
6	35

事業評価書番号	15
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	6,205					6,205
前年度	8,290					8,290
増△減	△ 2,085	0	0	0	0	△ 2,085

歳出		平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出		令和3年度	令和4年度
予算	事業費	8,858	8,231	7,843	予算	事業費	6,205	6,205
	メリット+一般財源	8,858	8,231	7,843		一般財源	6,205	6,205
決算	事業費	8,303	8,242	8,821	方針に関する決裁 種別()			
	メリット+一般財源	8,303	8,242	8,821	有:件名()、日付(年月)			

事業の概要(目的)	金沢区の運営方針のうち「防災力・災害対応力、アップ」施策を推進するため、区災害対策本部の整備、伝達・周知体制の確立、発災時の避難所となる地域防災拠点等に加えて、市内有数のLINKAI横浜金沢に対しても支援を実施します。
-----------	---

(説明)

1 地域の課題等	(1) 激甚災害に備え、防災・減災活動に取り組むよう、いかに区民の防災意識を啓発するかが課題です。 (2) 地域防災拠点の指導員育成や運営能力向上が必要で。 (3) 沿岸地域を中心とした津波浸水地域における津波避難対策のさらなる推進が必要で。 (4) 災害時の避難勧告や避難所開設状況等の緊急情報を、地域にいかに迅速かつ確実に伝達するかが課題です。 (5) 防災関係機関との連絡・協力体制の一層の強化が必要で。 (6) かなざわ強助隊等の事業所が、災害時に地域をサポートしやすい制度や環境の整備をしていくことが課題です。
----------	---

地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等	3 地区担当制度	6 区民要望	7 関係団体からの要望
-------------	------------	----------	--------	-------------

2 運営方針等との関係	金沢区運営方針 目標達成に向けた施策 5 防災力・災害対応力、アップ!
-------------	--

3 根拠法令・要綱等	金沢区防災計画
------------	---------

【実績の推移・今後見込み】				
	29年度実績	30年度実績	元年度見込み	2年度見込み
(1) 地域防災拠点指導員養成訓練 受講者	78人	75人	80人	80人
(2) 地域防災拠点指導員フォローアップ研修会 受講者	25人	91人	60人	60人
(3) かなざわ強助隊 登録者	102者	105者	110者	110者
(4) 津波避難訓練 参加者数	180人	200人	200人	200人
(5) 防災マップ印刷	8,000部	9,000部	20,000部	30,000部

【実施内容】	<ul style="list-style-type: none"> 災害時に区災害対策本部が迅速かつ円滑に運営できるよう、本部用物品等を整備します。 緊急時情報システムにより、自治会町内会や公共施設等との情報伝達を迅速かつ確実に行える体制を整備します。 防災マップや各種ハザードマップを作成・配布することにより、区民の防災・減災活動を啓発します。 地域防災拠点が円滑かつ効果的な運営を行えるよう、拠点の指導員養成訓練や資機材整備を実施します。 災害に強い地域づくりを進めるため、LINKAI横浜金沢の救護活動支援や、かなざわ強助隊の登録者拡充を図ります。
--------	---

【事業費の内訳】				
細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
区災害対策本部の整備	自 3,500	自 2,330	1,170	実績に伴う増
緊急時情報システムの活用	自 800	自 850	△ 50	実績に伴う減
ハザードマップの発行	自 1,100	自 3,200	△ 2,100	局対応となったための減
地域防災拠点の支援	自 660	自 1,660	△ 1,000	購入時期の見直しによる減
LINKAI横浜金沢の救護活動支援	自 100	自 100	0	
かなざわ強助隊の拡充	自 45	自 150	△ 105	前年度実績による減
事業費合計	6,205	8,290	△ 2,085	
内 自主企画事業費	6,205	8,290	△ 2,085	
内 重点事業	0	0	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 富士田 美枝子	係長 山本 文彦	庶務係 神田 顕彦
--------------------	---------------	-------------	--------------

[金沢 区 高齢・障害支援 課]

予算区分	防犯・防災・安全対策費	性質・課題区分	防災	事業開始年度	平成23年度
------	-------------	---------	----	--------	--------

事業名 災害時要援護者避難支援事業	特記事項	中期計画-38の政策 政策番号 主な施策番号	事業評価 書番号 16
	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業		事業評価 書番号

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	587					587
前年度	453					453
増△減	134	0	0	0	0	134

歳出		平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出		令和3年度	令和4年度
予	事業費	347	347	347	予	事業費	587	587
算	メリット+一般財源	347	347	347	算	一般財源	587	587
決	事業費	334	332	332	方針に関する決裁 種別()			
算	メリット+一般財源	334	332	332	有:件名()、日付(年月)			
				無				

事業の概要 (目的)	災害時に自力での避難が困難と思われる災害時要援護者について、自治会、町内会等において共助による支援対策を推進します。
---------------	--

(説明)

1 地域の課題等
横浜市では、災害時に地域の防災組織が要援護者を把握する方法として、①手上げ方式、②同意方式等のほか、横浜市震災対策条例により、要援護者からの拒否の意思表示がない限り地域に行政が保有する要援護者の名簿を提供する ③情報共有方式により実施しています。情報共有方式災害時要援護者名簿の提供推進のほか、自治会・町内会が独自に作成する名簿の作成も支援します。また、本年度は福祉避難所を対象とした講演等も実施します。

地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等	3 地区担当制度	4 地区懇談会	6 区民要望
-------------	------------	----------	---------	--------

2 運営方針等との関係
防災力・災害対応力の向上

3 根拠法令・要綱等
災害対策基本法、横浜市震災対策条例、横浜市災害時における自助及び共助の推進に関する条例

【実績の推移・今後見込み】
名簿作成自治会・町内会 () は情報共有方式名簿提供団体

26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度見込	2年度見込
141(32)	142(34)	142(40)	141(49)	141(53)	149(53)	153(53)

【実施内容】

- 地域の共助による安否確認や地域防災拠点等への避難誘導支援を行う際に、効率的な活動ができるよう安否確認サポートグッズ(吊り下げ旗)を作成し、避難誘導訓練等のサポートをします。
- 行政が保有している要援護者の情報(名簿)を、区と協定を締結した自治会、町内会に提供します。
- 自治会、町内会等が災害時に役立てるための名簿作りなどの取り組みを支援します。
- 福祉避難所を対象に、災害時の安否確認や避難誘導支援などノウハウや必要事項、留意点などについて、専門家などによる講演を実施することで、地域による日頃の取組に役立てていただきます。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
避難誘導等支援事業	自 10	自 10	0	
名簿提供(情報共有方式)支援事業	自 318	自 304	14	情報共有方式名簿新規人数の増
名簿提供(手上げ方式)支援事業	自 39	自 39	0	
安否確認グッズ作成	自 138	自 100	38	情報共有方式名簿新規人数の増
福祉避難所連絡会(講演会)	自 82		82	H26実施 避難所の要望により
事業費合計	587	453	134	
内訳	自主企画事業費	453	134	
	重点事業	0	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	高齢・障害係
	大島 範子	大塚 昌文	大塚 昌文

予算区分	防犯・防災・安全対策費	性質・課題区分	交通安全	事業開始年度	平成17年度
------	-------------	---------	------	--------	--------

事業名	放置自転車対策事業
-----	-----------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	17
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	3,043					3,043
前年度	3,043					3,043
増△減	0	0	0	0	0	0

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業費	2,700	2,570	2,570
メリット+一般財源	2,700	2,570	2,570
決算	2,280	2,194	2,550
決算	2,280	2,194	2,550

歳出	令和3年度	令和4年度
事業費	3,043	3,043
一般財源	3,043	3,043

方針に関する決裁 種別()
有:件名()、日付(年月)

事業の概要(目的)	京急5駅周辺の放置自転車等の減少を図ります。各駅放置自転車対策協議会との連携や委託による放置自転車監視員配置事業を展開していきます。
-----------	--

(説明)

1 地域の課題等	金沢区内京急5駅周辺の自転車等放置禁止区域内の放置自転車等は、啓発・撤去業務を行い各駅とも25年度までは減少しておりましたが、26年度に増加しました。それ以降は啓発活動の見直し及び強化により、29年度は5駅合計で114台と、20年度以降で最低数となりました。全体的に減少していますが、金沢文庫駅など商店街等を抱えている駅が多く、また、金沢八景駅の改修工事等歩道等の再整備による放置自転車等の放置防止のため、引き続き各駅放置自転車対策協議会と連携した区独自の事業の継続が必要です。
地域の課題等の収集手段	8 その他
2 運営方針等との関係	金沢区運営方針 目標達成に向けた施策 5 防災力・災害対応力、アップ！
3 根拠法令・要綱等	◇横浜市自転車等の放置防止に関する条例 ◇金沢区自転車等放置防止推進協議会地区活動補助金交付要綱

【実績の推移・今後見込み】

京急5駅周辺の自転車等放置台数

27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度目標	2年度見込み
205	152	114	107	98未満	93未満

【実施内容】

- 京急5駅自転車等放置防止推進協議会による活動の推進
各駅年間3回以上、計15回以上の啓発活動の継続実施
- 放置自転車監視員の配置
京浜急行5駅に年間延べ664回、監視員を配置し、放置防止啓発・駐輪場への誘導活動等を実施します。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
自転車等放置防止推進協議会	自 200	自 200	0	
放置防止監視員委託業務	自 2,843	自 2,843	0	
			0	
			0	
			0	
事業費合計	3,043	3,043	0	
内 自主企画事業費	3,043	3,043	0	
内 重点事業	0	0	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	地域活動係
	城石 健	松本 隆	横倉 光

予算区分	防犯・防災・安全対策費 防犯・防災・安全対策費	性質・課題区分	交通安全 防犯	事業開始年度	平成17年度
------	----------------------------	---------	------------	--------	--------

事業名	セーフティタウンかなざわ推進事業
-----	------------------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	18
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	5,165					5,165
前年度	4,985					4,985
増△減	180	0	0	0	0	180

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業費	4,687	4,387	4,456
メリット+一般財源	4,687	4,387	4,456
決算	4,540	4,253	4,438
決算	4,540	4,253	4,438

歳出	令和3年度	令和4年度
事業費	5,165	5,165
一般財源	5,165	5,165

方針に関する決裁 種別()
有:件名()、日付(年月)
(無)

事業の概要(目的)	区民が安全で安心して暮らせるよう、金沢警察署、交通安全協会、防犯協会、地域や関連団体が協働して、交通安全・防犯運動を推進します。
-----------	--

(説明)	
1 地域の課題等	交通安全については、減少傾向にあった交通事故総件数が平成29年度に急増しており、引き続き継続的な事故防止の啓発活動が必要です。また、児童を交通事故等から防ぐためスクールゾーン路面表示、電柱巻、交通標識の設置は重要であり、学校・PTA・地域からなるスクールゾーン対策協議会の活動を支援する必要があります。防犯では、犯罪件数は減少傾向にありますが、振り込め詐欺の件数が増加しており、対策が必要です。
地域の課題等の収集手段	8 その他
2 運営方針等との関係	金沢区運営方針 目標達成に向けた施策 5 防災力・災害対応力、アップ!
3 根拠法令・要綱等	スクールゾーン推進組織助成金交付要綱

【実績の推移・今後見込み】

スクールゾーン対策協議会開催数

	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度実績	2年度見込み	※全市立小学校22校で実施
開催数	22	22	22	22	22	22	22	

【実施内容】

- 1 駅頭キャンペーンの春・夏・秋・年末の年4回、防犯・交通安全の啓発を実施します。
- 2 小学生安全対策 新小学1年生に防犯ブザー、交通安全用ランドセルカバーを配布します。また、子ども110番の家登録者の保険加入を継続実施します。
- 3 交通安全・防犯のつどい 功労者表彰や代表者による宣言を実施し、児童生徒のデザインした「のぼり旗」を作成し、小中学校に贈呈することにより、幅広く区民への啓発を図ります。
- 4 推進協議会運営 金沢区安全安心まちづくり推進協議会総会等を運営します。また、地域防犯パトロールや交通安全シルバー大会等を開催します。
- 5 交通安全対策事業 区内22小学校に設置されている同対策協議会の支援及び路面表示・電柱巻標識の委託等を実施します。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
啓発・活動支援	自 650	自 600	50	実績、消費税増
小学校安全対策	自 1,048	自 1,024	24	消費税増
交通安全・防犯のつどい	自 1,455	自 1,304	151	実績、消費税増
推進協議会運営	自 192	自 237	△ 45	消費税増
交通安全対策事業	自 1,820	自 1,820	0	路面表示の劣化による件数増、消費税増
			0	
事業費合計	5,165	4,985	180	
内 自主企画事業費	5,165	4,985	180	
訳 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】

犯罪・交通事故発生件数(毎月)

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	地域活動係
	城石 健	小屋畑 育恵	小林 満

予算区分	文化・スポーツ・学習振興費	性質・課題区分	文化・スポーツ	事業開始年度	平成6年度
------	---------------	---------	---------	--------	-------

事業名	スポーツ振興事業
-----	----------

特記事項	
中期計画-38の政策	○
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
重点事業	
新規・拡充	
温暖化対策関連事業	

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号
7	1

事業評価書番号	19
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	3,400					3,400
前年度	2,490					2,490
増△減	910	0	0	0	0	910

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度
予 算	3,579	4,619	3,579
決 算	3,438	4,465	3,477
メリット+一般財源	3,579	4,619	3,579
メリット+一般財源	3,438	4,465	3,477

歳出	令和3年度	令和4年度
予 算	3,400	3,400
決 算	3,400	3,400
メリット+一般財源	3,400	3,400

方針に関する決裁 種別()
有:件名()、日付(年月)
無

事業の概要(目的)	多くの区民がスポーツに親しみ、スポーツを通じた地域のつながりを強められるよう、区体育協会の体制強化・ロードレース及び小学生駅伝大会等の事業活動を支援します。
-----------	--

(説明)

1 地域の課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・競技スポーツの振興を目的とした各専門部が所属する「区体育協会」、区内教育機関の運動部、スポーツ施設等において活発な活動が行われているが、各々を結ぶネットワークが充分築かれていない。 ・東京2020オリンピック・パラリンピックの成功に向け、区民とともに進める機運醸成の取組を通じて、スポーツと文化芸術など賑わいと活力を創出し、また両大会、とりわけパラリンピックを契機に誰もが互いに尊重し支え合う共生社会の実現を目指すなど、これら取組の成果を「次の世代への贈り物(レガシー)」として遺し、さらなる飛躍につなげていくことが求められる。
地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等 6 区民要望
2 運営方針等との関係	金沢区運営方針 目標達成に向けた施策 4 誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現!
3 根拠法令・要綱等	金沢区体育協会補助金交付要綱、金沢区ロードレース及び小学生駅伝大会補助金

【実績の推移・今後見込み・実施内容】

- 区体育協会
 - ・専門部による各種体育大会等 協会全体での自主事業実施
 - ・区体育協会専門部体制
 - 野球、卓球、テニス、バレーボール、陸上競技、剣道、バドミントン、ゲートボール、サッカー、ミニバスケットボール、ボウリング、ソフトボール、ダンススポーツ、バスケットボール、少年野球、中学校体育連盟、ターゲットボードゴルフ
- 金沢区ロードレース及び小学生駅伝大参加者数

年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1見込	R2見込
参加者数	1,469人	1,377人	1,437人	1,458人	1,433人	1,364人	1,210人	1,500人	1,500人

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
体育協会補助金	自 800	自 800	0	
ロードレース大会補助金	自 1,500	自 1,500	0	
事務経費	自 1,100	自 190	910	機運醸成による増
事業費合計	3,400	2,490	0	
内 自主企画事業費	3,400	2,490	910	
内 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】
金沢区体育協会補助金交付要綱、金沢区ロードレース及び小学生駅伝大会補助金交付要綱

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 城石 健	係長 中村 勝利	区民活動支援担当 瀬野 雄大
--------------------	------------	-------------	-------------------

（様式3-1） 令和2年度 事業計画書【自主企画事業費】

[金沢 区 地域振興 課]

No.	17
-----	----

予算区分	文化・スポーツ・学習振興費	性質・課題区分	文化・スポーツ	事業開始年度	平成10年度
------	---------------	---------	---------	--------	--------

事業名	地域文化振興・伝承事業
-----	-------------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	20
事業評価書番号	

（単位：千円）

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	4,109					4,109
前年度	3,994					3,994
増△減	115	0	0	0	0	115

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業費	3,392	3,472	3,392
メリット+一般財源	3,392	3,472	3,392
決算			
事業費	3,710	3,554	3,590
メリット+一般財源	3,710	3,554	3,590

歳出	令和3年度	令和4年度
事業費	4,109	4,109
一般財源	4,109	4,109
方針に関する決裁種別()		
有:件名()、日付(年月)		
無		

事業の概要(目的)	区内の地域文化振興・文化伝承を図るため、「区民文化祭」「称名寺薪能」に事業費を補助するとともに金沢区の特徴を生かし、塩づくりなどの文化伝承事業を実施します。
-----------	--

（説明）

1 地域の課題等	日頃区内で文化活動をしている個人・団体に発表の場、交流の場を提供することにより、文化芸術に関わる市民活動の一層の活性化が求められています。また、金沢区の貴重な歴史的遺産の活用やその特徴を生かした歴史と文化あふれる文化振興事業が望まれています。
地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等 7 関係団体からの要望
2 運営方針等との関係	金沢区運営方針 目標達成に向けた施策 2 金沢の魅力をもっと発信！～歴史、自然、観光、大学、産業のまち金沢～
3 根拠法令・要綱等	・金沢区区民文化祭補助金交付要綱 ・称名寺薪能事業補助金交付要綱

【実績の推移・今後見込み】	<table border="1"> <tr> <th></th> <th>28年度実績</th> <th>29年度実績</th> <th>30年度実績</th> <th>元年度見込</th> <th>2年度見込</th> </tr> <tr> <td>区民文化祭</td> <td>6,107人</td> <td>4,809人</td> <td>4,309人</td> <td>5,000人</td> <td>5,300人</td> </tr> <tr> <td>称名寺薪能</td> <td>1,207人</td> <td>1,226人</td> <td>1,226人</td> <td>1,269人</td> <td>1,250人</td> </tr> <tr> <td>文化振興伝承</td> <td>629人</td> <td>360人</td> <td>360人</td> <td>850人</td> <td>1,000人</td> </tr> </table>		28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度見込	区民文化祭	6,107人	4,809人	4,309人	5,000人	5,300人	称名寺薪能	1,207人	1,226人	1,226人	1,269人	1,250人	文化振興伝承	629人	360人	360人	850人	1,000人
	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度見込																				
区民文化祭	6,107人	4,809人	4,309人	5,000人	5,300人																				
称名寺薪能	1,207人	1,226人	1,226人	1,269人	1,250人																				
文化振興伝承	629人	360人	360人	850人	1,000人																				

【実施内容】

- 金沢区民文化祭
金沢区民文化祭実行委員会に補助金を交付し、「第32回金沢区民文化祭」を開催します。
- 称名寺薪能
主催者に補助金を交付し「第23回称名寺薪能」を実施します。開催に合わせて、称名寺境内をライトアップします。
- 文化振興・伝承
金沢区に縁のある能や、かつて当地で盛んに営まれていた塩づくり・海苔づくりなどの文化伝承事業を実施します。
また、公会堂へ寄贈されたピアノを活用した音楽振興のための事業を実施します。

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
1 金沢区民文化祭	自 720	自 720	0	
2 称名寺薪能	自	自	0	
薪能補助	自 1,350	自 1,350	0	
薪能背景照明委託等	自 750	自 650	100	委託料の増
事務経費	自 17	自 22	△ 5	統合事務費へ
3 文化振興・伝承	自 1,272	自 1,252	20	材料費増のため
事業費合計	4,109	3,994	115	
内 自主企画事業費	4,109	3,994	115	
訳 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】
1 事業完了報告書（30年度）、2 事業完了報告書（令和元年度） 3 事業報告書（30年度）

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 城石 健	係長 奈良 紀之	区民活動支援 係 中田 有紀
--------------------	------------	-------------	-------------------

[金沢 区 地域振興 課]

予算区分	文化・スポーツ・学習振興費	性質・課題区分	生涯学習	事業開始年度	平成6年度
------	---------------	---------	------	--------	-------

事業名 区民活動支援事業	特記事項	中期計画-38の政策	○	中期計画-38の政策 政策番号 33 主な施策番号 2	事業評価 書番号 21
	中期計画-行政運営				
	重点事業				
	新規・拡充				
	温暖化対策関連事業				

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	3,389					3,389
前年度	3,336					3,336
増△減	53	0	0	0	0	53

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出	令和3年度	令和4年度
予 算	3,405	3,395	3,086	予 算	3,389	3,389
メリット+一般財源	2,895	3,395	3,086	一般財源	3,389	3,389
決 算	2,858	3,217	3,066			
算	2,361	3,217	3,066			

方針に関する決裁 種別()
有:件名()、日付(年月)
(無)

事業の概要(目的)	金沢区民活動センター”ゆめかもん”を核として、区民のニーズに応じた多様な活動支援を行うとともに、区民の自発的な活動を応援し、地域が育つ土壌づくりを行います。
-----------	--

(説明)

1 地域の課題等
金沢区は、土地柄、歴史・自然の団体等多くの団体が地域に根差して活動しており、このポテンシャルを生かし、地域を活性化するための支援を行う必要がある。
また、区内の高齢者の増加に伴い、担い手の高齢化が進んでいるため、次世代の活動者の育成が必要である。

地域の課題等の収集手段 1 日常の窓口対応等 6 区民要望

2 運営方針等との関係 金沢区運営方針 目標達成に向けた施策
4 誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現！

3 根拠法令・要綱等 金沢区市民活動・生涯学習センター事業実施要綱
金沢区市民活動サポート補助金交付要綱、金沢区生涯学習交流会事業補助金交付要綱

【実績の推移・今後見込み】

	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度見込	元年度見込	2年度見込
市民活動サポート補助金	595千円・5件	319千円・5件	606千円・3件	588千円・6件	399千円・4件	438千円・5件
区民活動センター相談件数	3,773件	3,623件	4,088件	4,200	4,400件	4,500件
区民活動交流会参加者数※(のべ)	28人	20人	42人	87人(2回実施)	90人(2回実施)	90人(2回実施)
施設連絡会参加施設数※(のべ)	50施設	15施設(1回実施)	47施設(2回実施)			
ミニ体験講座参加者数	89人	311人	-	350人	370人	380人
フォーラムKANAZAWA入場者数	400人	300人	450人	500人	500人	550人

※30年度より、個別に実施するのではなく、他事業に付随し、適宜実施します。

- 【実施内容】
- 市民活動サポート事業
区内で市民活動を行う団体の事業に対し、補助金を交付します。
 - 区民活動交流促進事業(区民活動センター実施事業)
区民活動交流会、フォーラムKANAZAWA(生涯学習交流会)やミニ体験講座等を通じた、活動団体同士の交流・活動内容の発信を行います。また、区民利用施設と協働し、地域の連携を強めます。
 - 区民活動事務費
広報誌作成、区民活動センター運営等のための事務費です。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
1 市民活動サポート事業	522	522	0	
2 区民活動交流促進事業	507	357	150	事業併合による増
3 区民活動協働推進事業	0	122	△ 122	事業併合による減
4 区民活動事務費	2,110	2,085	25	購入物品の増
5 まちの教育力支援(土曜塾)	250	250	0	
			0	
事業費合計	3,389	3,336	53	
内 自主企画事業費	3,389	3,336	53	
内 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】

細目事業名	根拠とするデータ
1 市民活動サポート事業	事業実績報告書
2 区民活動交流促進事業	事業実績報告書
3 区民活動事務費	事業実績報告書

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 仙台 稚良	係長 中村 勝利	区民活動支援担当 係 吉田 沙紀
--------------------	----------	----------	------------------

(様式3-1) 令和2年度 事業計画書【自主企画事業費】

[金沢 区 こども家庭支援 課]

No. 19

予算区分	子育て・子ども・青少年育成費	性質・課題区分	子育て支援	事業開始年度	平成18年度
------	----------------	---------	-------	--------	--------

事業名	地域子育てネットワーク事業
-----	---------------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	23
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	2,691		16			2,675
前年度	2,798		16			2,782
増△減	△ 107	0	0	0	0	△ 107

歳出		平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出		令和3年度	令和4年度
予算	事業費	2,151	1,756	1,659	予算	事業費	2,691	2,691
	メリット+一般財源	2,132	1,740	1,647		一般財源	2,675	2,675
決算	事業費	1,819	1,469	1,844	方針に関する決裁 種別()			
	メリット+一般財源	1,803	1,453	1,832	有:件名()、日付(年月)			
(無)								

事業の概要(目的)	子育てに関わる地域・関係機関・ボランティア・行政がつながり連携して、子育ての課題を共有し、子育てしやすい地域づくりを進めていきます。また、発達障害児に関わる関係機関が連携して地域の課題解決に向けて取り組みます。
-----------	---

(説明)				
1 地域の課題等	・出生数が減少し、少子化が進んでいます。 ・こどもの数が減少、三世同居の減少、ひとり親家庭の増加等により、家族の規模が縮小しています。 ・地域で過ごし、積極的に近所づきあいをしたりする人が少なくなっています。 ・子育ての現状や子育て支援の必要性を地域の住民に対して理解できるように働きかけ、関心を持ってもらい、具体的な取組につなげていく必要があります。 ・軽度の知的障害児や知的の遅れのない発達障害児の増加が顕著になっており、障害のある子どもが暮らす地域において、その一員として育つことができるように切れ目のない支援が必要です。			
地域の課題等の収集手段	5 区民アンケート	4 地区懇談会	8 その他	
2 運営方針等との関係	金沢区運営方針 目標達成に向けた施策 3 すくすく育て！かなざわっこ～子どもが健やかに育つまちづくり～			
3 根拠法令・要綱等	横浜市子ども・子育て支援事業計画、母子保健法、児童虐待の防止等に関する法律、発達障害者支援法、障害者プラン、金沢区健やか子育て連絡会設置要綱			

【実績の推移・今後見込み】						
1 健やか子育て連絡会 () 内開催回数 (人)						
	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度見込	
全体会	101(2)	112(2)	90(2)	80(2)	120(3)	
関係機関	25(1)	17(1)				
事務局会議	78(4)	44(3)	32(4)	32(4)	32(4)	
事前会議			45(3)	45(3)	45(3)	
地域交流会	205(8)	214(8)	195(8)	240(8)	240(8)	
関係者向け研修会		83(1)	320(1)	80(1)	80(1)	
2 発達障害児支援事業						
(1) 発達障害児ネットワーク						
ア 自立支援児童部会 開催回数 (回)						
	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度見込	
連絡会	3	3	3	3	3	
研修会	2	2	2	2	2	
(2) 発達障害児サポート事業						
ア 親子教室 (人)						
	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度見込	
回数	18	18	18	18	18	
参加者(延)	133	151	124	150	150	
イ ぼたんちゃん教室 (人)						
	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度見込	
コース数		8	12	12		
子ども参加者(実)		16	28	36	60	

【実施内容】

1 健やか子育て連絡会
 金沢区の子育て支援の協働の指針に基づき地域・関係機関・ボランティア団体等の子育て支援の活動の活性化や連携の強化を図ります(27団体40機関)。

(1) 連絡会

- ア 全体会：金沢区の子育ての課題を共有し、協働指針の策定に向けた検討 年3回
 地域福祉保健計画と合わせた周知
 - イ 事務局会議：各会議の進捗管理 年4回
 - ウ 事前会議：全体会に向けた内容について意見交換や指針の骨子案の検討 年3回
 - エ 地区別健やか子育て交流会：地域ごとの子育て課題、情報共有 年8回 (1回×8地区)
- (2) 第4期子育て支援の協働の指針の策定
 (3) いきいきフェスタへの出展(連絡会等のPR)
 (4) キラキラMAP改訂 6000部

2 発達障害児支援事業

(1) 発達障害児ネットワーク

- ア 自立支援協議会児童部会
 発達障害児に関わる関係機関が、情報を共有し課題に取り組むために連絡会や研修会を開催します。
 ・連絡会 3回
 ・研修会 2回

イ 療育センター連絡会

療育センター等と発達障害児に関する情報を共有し課題に取り組むため連絡会を開催します。2回

(2) 発達障害児サポート事業

発達に偏りがみられるお子さんの対応困難さを軽減することを目的とした教室を開催します。

ア 親子教室

- ・対象 乳幼児健診等でフォローが必要な児
- ・回数 18回/年(1コース6回×3)

イ ぼたんちゃん教室(保育園と協働した支援)

発達に偏りのある児と育児不安の強い養育者が安心して相談できる身近な場(公立保育園)で支援します。

- ・対象 グレーゾーン児、育児不安の強い養育者
- ・回数 60回/年(コース設定なし24回 2園、1コース4回×3 1園)

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
健やか子育て連絡会	自 2,093	自 2,510	△ 417	
発達障害児支援事業	自 598	自 288	310	
事業費合計	2,691	2,798	△ 107	
内 自主企画事業費	2,691	2,798	△ 107	
訳 重点事業	0	0	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	こども家庭支援担当 係
	鎌田 学	平林 桂	伊藤 薫・細石 美樹

予算区分	子育て・子ども・青少年育成費	性質・課題区分	子育て支援	事業開始年度	平成9年度
------	----------------	---------	-------	--------	-------

事業名	子育て応援事業	特記事項	<table border="1"> <tr> <td>中期計画-38の政策</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>中期計画-行政運営</td> <td></td> </tr> <tr> <td>中期計画-財政運営</td> <td></td> </tr> <tr> <td>重点事業</td> <td></td> </tr> <tr> <td>新規・拡充</td> <td></td> </tr> <tr> <td>温暖化対策関連事業</td> <td></td> </tr> </table>	中期計画-38の政策	○	中期計画-行政運営		中期計画-財政運営		重点事業		新規・拡充		温暖化対策関連事業		<table border="1"> <tr> <td>中期計画-38の政策</td> <td></td> </tr> <tr> <td>政策番号</td> <td>主な施策番号</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table>	中期計画-38の政策		政策番号	主な施策番号	5	23					<table border="1"> <tr> <td>事業評価書番号</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>事業評価書番号</td> <td></td> </tr> </table>	事業評価書番号	24	事業評価書番号	
	中期計画-38の政策	○																													
中期計画-行政運営																															
中期計画-財政運営																															
重点事業																															
新規・拡充																															
温暖化対策関連事業																															
中期計画-38の政策																															
政策番号	主な施策番号																														
5	23																														
事業評価書番号	24																														
事業評価書番号																															

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	9,022					9,022
前年度	7,382					7,382
増△減	1,640	0	0	0	0	1,640

歳出		28年度	29年度	30年度	歳出		令和3年度	令和4年度
予算	事業費	3,044	2,228	1,997	予	事業費	9,022	9,022
	メリット+一般財源	3,044	2,228	1,997	算	一般財源	9,022	9,022
決算	事業費	2,803	2,014	1,910	方針に関する決裁 種別()			
決算	メリット+一般財源	2,803	2,014	1,910	有:件名()、日付(年月)			
(無)								

事業の概要(目的)	養育者が安心して子育てができ、子どもの健やかな育ちを支援する事業を実施します。
-----------	---

(説明)

1 地域の課題等	<p>初めて子どもが生まれる前に赤ちゃんの世話をしたことがない親が4人の内3人を占めています。子育てについて自信や不安を感じたり、自信を持ってなくなった人は「妊娠中」56.5%、「出産後半年くらい」74.6%と高くなっています。乳幼児を育てる養育者は、地域での希薄な人間関係の中で、幼稚園や小学校などの組織に所属することが少ないため、孤立しやすい環境にあります。親子が共に様々な人との交流や、体験ができる機会や場の充実を図り、様々な子育ての悩み（ミルクや母乳、こどもへの関わり方、成長に関する知識）を解決できるよう支援します。</p>			
地域の課題等の収集手段	5 区民アンケート	4 地区懇談会	1 日常の窓口対応等	
2 運営方針等との関係	金沢区運営方針 目標達成に向けた施策 3 すくすく育て！かなざわっこ～子どもが健やかに育つまちづくり～			
3 根拠法令・要綱等	母子保健法、地域保健法、児童虐待防止等に関する法律、かがやけ横浜こども青少年プラン、金沢区一時託児推進事業実施要領			

【実績の推移・今後見込み】

- 金沢区子育て応援リーダーの配置
R元年度見込み 金沢区子育て応援リーダー1名配置
- プレパパ・プレママ教室

	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度見込
回数	24	18	24	24	24
参加者数	353	297	330	300	300
- 母乳育児相談

	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度見込
回数	36	36	36	36	36
参加者数	190	241	140	150	150
- 地域育児教室 第1子（養育者延）

	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度見込
回数	125	125	129	120	96
参加者数	1,742	1,472	1,435	1,400	1,400
- 育児サークル支援

	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度見込
支援団体数	24	20	18	15	15
- 一時託児推進事業

	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度見込
一時託児派遣数	910	823	709	850	820

7 CSP普及と理解

1 支援者へのCSP普及と理解

CSP: コモンセンス・ペアレンティング (虐待の予防や回復を目指すプログラム)

①CSP幼児版初級指導者 (人)

	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度見込
認定者	14	15		
累計	29	44	44	44

②初級指導者のフォローアップ講座 (人)

	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度見込
参加者	29	30	14×4	14×2

2 CSP講座

(1) 養育者向け講座 (人)

	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度見込
受講者		47	65+25	65+25

(2) 関係者向け講座 (人)

	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度見込
受講者			73	

8 個別カウンセリング

	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度見込
利用者	16	19	12	24	48

【実施内容】

- 1 金沢区子育て応援リーダーの配置
区と地域子育て支援拠点の協働による子育て施策をさらに推進するため、地域子育て支援拠点にて「金沢区子育て応援リーダー」1名を配置します。
- 2 プレパパプレママ教室
パートナーと育児体験し、実際に赤ちゃんに触れ合うことで子育てのイメージをつくり、子育てに対する意識を高めていきます。
(1) 対象者：妊婦とその家族、プレパパプレママ教室卒業者
(2) 回数：24回/年(地域子育て支援拠点24回 定員8人/回)
- 3 母乳育児・卒乳相談
母乳育児を希望する母親へ、卒乳を迎えるまでの乳房のケアを含めた個別相談を行います。
(1) 対象者：卒乳を迎えるまでの母子
(2) 回数：36回/年
- 4 地域育児教室
【第1子育児教室】第1子の養育者を対象に、こどもの月齢や発達にあった子育てへのアドバイス、育児相談、仲間づくりを行います。子育て支援者による親子での遊び方の指導、養育者の健康づくり支援も行います。
(1) 対象者：0歳児の養育者
(2) 回数：96回/年
【第2子育児教室】きょうだい児を育てる養育者を対象とした、きょうだい児との関わり、子育てのコツ、育児相談を拠点、親と子のつどいの広場と協働して開催します。
(1) 対象者：きょうだい児を育てる養育者
(2) 回数：8回/年
- 5 育児サークル支援
養育者や地域役員等と地域の育児に関する情報交換を行い、異年齢のこどもを持つ親や地域の役員との交流を進め、子育て支援者による集団での遊び方の提供やアドバイス等を実施します。
(1) 対象：育児サークルの参加者
(2) 内容：サークル連絡会全体会年1回、地区別サークル交流会(5地区)各3回
- 6 一時託児推進事業
(1) 保育協力者の養成講座の実施
保育協力者の養成講座を2年に1度実施します。講座は5回コースです。
(2) 一時託児の調整
区役所等で開催する研修や健診等で一時託児を行う際に、保育ボランティアクラブから保育協力者を派遣します。
(3) 託児室の管理
- 7 CSP普及と理解
(1) CSP幼児版初級指導者フォローアップ講座
地域のサロンや子育て支援者会場等でCSPに基づいた助言のできる支援者の活動を支援します。
ア対象 平成28年～30年の初級指導者資格者 30名程度
イ内容 活動の報告とスキル練習
(2) CSP紹介講座
養育者や関係者向けに紹介講座を開催します。
ア関係者向け講座 1回
イ養育者向け講座 2コース(1コース2回)
(3) リーフレットの配布
- 8 個別カウンセリング
育児・家庭の問題で悩む養育者が、専門相談員の個別カウンセリングを受けて、子育ての具体的な対応法を学び実生活に活かすことで、虐待の予防や重篤化を予防します。
(1) 対象 育児・家庭の問題で悩む養育者
(2) 回数 年48枠

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
1 子育て応援リーダー	重 5,480	重 5,480	0	
2 プレパパプレママ教室	自 510	重 510	0	
3 母乳育児相談	自 99	重 99	0	
4 地域育児教室	自 1,095	重 1,088	7	見直しによる増
5 育児サークル支援	自 224	重 135	89	実績に基づく増
6 一時託児推進事業	自 170	重 70	100	2年に1度の研修実施のための増
7 CSP普及と理解	自 988	自 0	988	他事業より統合による増
8 個別カウンセリング	自 456	自 0	456	実績に基づく増
事業費合計	9,022	7,382	1,640	
内 自主企画事業費	9,022	7,382	1,640	
内 重点事業				

本資料は、公正・適正に作成しました。

課長	係長	子ども家庭支援担当 係
鎌田 学	平林 桂	細石 美樹

[金沢 区 こども家庭支援 課]

予算区分	子育て・子ども・青少年育成費	性質・課題区分	子育て支援	事業開始年度	平成24年度
------	----------------	---------	-------	--------	--------

事業名	親子の居場所事業
-----	----------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	25
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源
		国・県	諸収入		
本年度	1,548				1,548
前年度	1,569				1,569
増△減	△ 21	0	0	0	△ 21

歳出		平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出		令和3年度	令和4年度
予算	事業費	1,314	1,518	1,469	子	事業費	1,548	1,548
	メリット+一般財源	1,314	1,518	1,469	算	一般財源	1,548	1,548
決算	事業費	902	1,419	1,459	方針に関する決裁 種別()			
	メリット+一般財源	902	1,419	1,459	有:件名(), 日付(年 月)			
(無)								

事業の概要(目的)	育児不安や不適切養育を予防するため、身近に養育者が集える居場所を提供します。
-----------	--

(説明)

1 地域の課題等	核家族化や地域社会の希薄化などにより、養育者が地域の中で孤立しやすい状況にあります。そのため、子育てをしていく中で様々な悩みや強い育児不安を抱えていても誰に相談できず、不適切養育につながってしまう可能性があります。孤立することなく地域の中で安心して子育てできるように、親子が集える身近な場所づくりにより、育児不安や不適切養育を予防することが必要です。
----------	---

地域の課題等の収集手段	8 その他
-------------	-------

2 運営方針等との関係	金沢区運営方針 目標達成に向けた施策 3 すくすく育て！かなざわっこ～子どもが健やかに育つまちづくり～
-------------	--

3 根拠法令・要綱等	かがやけ横浜こども青少年プラン、金沢区子育て協働の指針 横浜市子育て支援者事業実施要領、地域子育て支援拠点事業実施施設整備補助金交付要綱
------------	---

【実績の推移・今後見込み】

1 出前型親子の居場所事業 (場所：区内10公園)	28年度	29年度	30年度	元年度見込み	2年度見込み
実施回数	59	51	41	55	55
参加人数(大)	640(557)	519(480)	520(432)	550(440)	550(440)

2 子育て支援者事業(京急幼稚園ふれあい館のみ)
子育て支援者事業は区内7会場で開催、会場の一つである「京急幼稚園ふれあい館」の使用料2500円のうち、局配上限を超えた500円を区つくり推進費にて負担。※子育て支援者事業は局配事業、京急幼稚園ふれあい館以外の7会場は地区センター、地域ケアプラザで開催

3 気軽に子育て広場事業	場所:アピタ金沢文庫店内こどものあそびば 開所日:週3日(水・金・火または土) 開所時間:12:30~14:30
--------------	--

	28年度	29年度	30年度	令和元年度見込み	令和2年度見込み
実施回数		123	149	152	150
人数(大人)		1686(1651)	2028(1882)	2000(1900)	2000(1900)

※H28年度はアピタ改装中につき実績なし

- 【実施内容】
- 出前型親子の居場所事業
内容：地域の中で孤立することなく安心して子育てができるよう、身近な公園を活用し、親子の交流や子どもの外遊びを促す取組を地域子育て支援拠点の出前広場として実施しています。
出前回数：50回/年
 - 子育て支援者事業
内容：身近な地域の人材を「子育て支援者」として活用し、養育者の交流支援や子育て支援相談を実施するための会場を確保します。
回数：52回/年
 - 気軽に子育て広場事業
内容：金沢文庫駅前の商業施設内に設置された子どもの遊び場において、地域子育て支援拠点スタッフによる相談等を実施します。
回数：週3日(水・金・火または土)

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
1 出前型親子の居場所事業	自 185	自 185	0	
2 子育て支援者事業	自 26	自 26	0	
3 気軽に子育て広場事業	自 1,337	自 1,358	△ 21	実績に基づく減
事業費合計	1,548	1,569	△ 21	
内 自主企画事業費	1,548	1,569	△ 21	
訳 重点事業	0	0	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	こども家庭係
	鎌田 学	佐々木 唯人	細石 美樹

[金沢 区 こども家庭支援 課]

予算区分	子育て・子ども・青少年育成費	性質・課題区分	子育て支援	事業開始年度	平成17年度
------	----------------	---------	-------	--------	--------

事業名	保育所による子育て支援事業
-----	---------------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	26
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	1,869		63			1,806
前年度	2,024		66			1,958
増△減	△ 155	0	△ 3	0	0	△ 152

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出	令和3年度	令和4年度
予算	事業費 1,109	1,784	1,560	予算	事業費 1,869	1,869
決算	メリット+一般財源 936	1,637	1,468	決算	一般財源 1,806	1,806
決算	事業費 778	1,267	1,127			
決算	メリット+一般財源 684	1,190	1,079			

方針に関する決裁 種別()
 有(件名)、日付(年月)
 無

事業の概要(目的)	保育所を活用した子育て支援事業を実施し、地域の子育て家庭を支援します。
-----------	-------------------------------------

(説明)

1 地域の課題等	<p>○少子化、地域の繋がり希薄化、核家族化等が進行した結果、子育て家庭の孤立化や子育てに対する負担感・不安感が増大しています。こうした状況の中、園庭等の施設や、専門的知識を有する保育士といった、保育所の物的・人的資源を活用し、居場所の提供や相談、情報提供などの地域子育て支援を進めています。しかし、各施設への取組に対する認知度が十分とは言えないことから、地域子育て支援のメニューの拡充のほか、保育所の外に出向いて取組をPRしていく必要があります。</p> <p>○少子化に伴い乳幼児の子育てに実際にかかわったことがないまま親になるケースが多く、出産後の育児不安につながるものが危惧されています。中・高・大学生等に、乳幼児と触れたり、子育てについて学ぶ機会を提供する必要があります。</p> <p>○金沢区は津波や浸水といった災害が起こる可能性もあるため、東日本大震災以降、保育教育施設や放課後児童健全育成事業所に子どもを預ける保護者は各施設の災害対策に強い関心を持っています。また、各施設では定期的に避難訓練を行い常に災害対策をおこなっておりますが、東日本大震災の体験や教訓を風化させないよう、今後も災害対策への意識を高める必要があります。</p>
地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等 6 区民要望 7 関係団体からの要望
2 運営方針等との関係	金沢区運営方針 目標達成に向けた施策 3 すくすく育て！かなざわっこ～子どもが健やかに育つまちづくり～
3 根拠法令・要綱等	金沢区体験給食実施要綱、金沢区市立保育所給本貸出事業実施要綱、横浜市認定こども園及び保育所地域子育て支援事業実施要綱

【実績の推移・今後見込み】

1(1) 市立保育所体験給食事業

ア【親子・地域・その他】(親子は20年度から、地域その他は27年度から事業実施)

年度	金沢さくら	金利谷	南六浦	並木	並木第二	計
28年度	58	16	38	14	56	182
29年度	40	20	32	8	68	168
30年度	52	15	33	18	—	118
元年度見込	65	20	35	20	—	140
2年度見込	65	20	35	20	—	140

※単位は人
 ※並木第二保育園は、30年度から民間移管

イ【保護者の保育士体験】(25年度から事業実施)

年度	金沢さくら	金利谷	南六浦	並木	並木第二	計
28年度	26	18	26	9	59	138
29年度	10	11	20	11	56	108
30年度	17	7	17	7	—	48
元年度見込	25	10	25	10	—	70
2年度見込	25	10	25	10	—	70

※単位は人
 ※並木第二保育園は、30年度から民間移管

1(2) 市立保育所給本貸出事業 (29年度から事業実施)

年度	金沢さくら		金利谷		南六浦		並木		計	
	利用者数	貸出冊数	利用者数	貸出冊数	利用者数	貸出冊数	利用者数	貸出冊数	利用者数	貸出冊数
29年度	11	16	80	159	389	420	290	404	770	999
30年度	106	169	157	277	420	560	354	535	1037	1,541
元年度見込	110	190	160	290	420	570	355	550	1045	1,600
2年度見込	110	200	160	300	420	600	355	560	1045	1,660

様式3-1

1(3) 金沢区あかちやんの駅事業（27年度から事業実施）

年度	登録保育施設数
28年度	33
29年度	35
30年度	35
元年度見込	37
2年度見込	37

2(1) 商業施設等での出張保育イベント事業（28年度から事業実施）

年度	会場	日程	参加保育施設数	参加人数
28年度	アピタ金沢文庫店	29年2月9日、3月9日	14	
	イオン金沢八景店	29年1月16日、2月27日		
	ピアレヨコハマ	28年6月29日、29年2月22日		
29年度	アピタ金沢文庫店	第2木曜日（年11回）	31	1,410
	イオン金沢八景店	第4月曜日（年10回）		
	ピアレヨコハマ	29年6月21日、30年2月21日（年2回）		
	イトーヨーカドー能見台店	29年11月6日（年1回）		
30年度	アピタ金沢文庫店	第2木曜日（年11回）	35	1,765
	イオン金沢八景店	第4月曜日（年10回）		
	ピアレヨコハマ	30年6月20日、31年2月（年2回）		
	イトーヨーカドー能見台店	30年8月20日、30年11月5日（年2回）		
元年度	アピタ金沢文庫店	第2木曜日（年11回）	37	1,765
	イオン金沢八景店	第4月曜日（年10回）		
	ピアレヨコハマ	令和元年6月19日、令和2年2月19日（年2回）		
	イトーヨーカドー能見台店	令和元年5月27日、令和元年11月11日（年2回）		
2年度	アピタ金沢文庫店	年11回予定	39	1,765
	イオン金沢八景店	年10回予定		
	ピアレヨコハマ	年2回予定		
	イトーヨーカドー能見台店	年2回予定		

2(2) いきいきフェスタでの出張保育イベント事業

年度	参加者数	参加園
30年度	2,604	36園
元年度見込	2,600	36園
2年度見込	2,600	36園

3(1) 市立保育所での次世代育成推進（ボランティア受入、職業講話受講人数）（26年度から事業実施）

年度	参加者数
27年度	1,554
28年度	1,338
29年度	770
30年度	625
元年度見込	650
2年度見込	650

3(2) 公私保育園の連携による保育講座（令和元年度から事業実施）

年度	参加園数	参加学生数	パンフレット作成数（講座参加者以外にも配布）
元年度	27	29	500
2年度見込	27	29	500

4 保育園・幼稚園職員等向け災害対策研修事業

年度	参加者見込
元年度見込	80

【実施内容】

1 保育所子育て支援事業

現在、全市的に市立保育所で実施している園庭開放や育児相談などの地域子育て支援に加え、区独自の取組を実施することで、居場所としての機能を強化します。

(1) 市立保育所体験給食事業

食事は生活の重要な一部であることから、子育て中の親子及び入園児の保護者を対象に給食を含めた保育所での生活体験、子育て相談及び同年齢の子どもに触れ合える機会を提供します。

また、育児支援者等の地域の方に対し、入所児童と一緒に給食を食べることにより、保育所の取組を理解していただく場を提供します。

ア 実施保育所

区内市立保育所

イ 実施回数

給食の提供は各園の実施予定に基づきます。

ウ 実施人数

各園の状況に応じて実施します。

エ 対象者

入所児童と同年齢の、地域の子育て中の親子、入園児童の保護者及び育児支援者等保育園長が認めた者

(2) 市立保育所施設開放事業

市立保育所で実施している園庭開放等を、親子の居場所としての機能をより充実させるために、ボランティアの体制を強化します。

ア 実施日

平日

イ 開放施設

園庭及びホール

ウ 対象者

未就学児とその保護者

(3) 市立保育所絵本貸出事業

区内市立保育所に貸出用の絵本を設置し、地域の家庭及び入園児へ貸し出しをします。

ア 実施保育所

区内市立保育所

- イ 対象者
市内在住の未就学児と保護者等及び実施保育所の在園児と保護者等
- ウ 貸出し日及び実施時間帯
各園で定めます。
- エ 貸出し冊数及び貸出し期間
1人につき上限2冊まで、最長2週間
- (4) 金沢区あかちゃんの駅事業
区内の保育施設等が、授乳やおむつ替えのための場を提供することで、地域の親子等が外出しやすい環境づくりを進めるとともに、気軽に利用できる地域の子育て支援施設としての認知度の向上を図ります。

2 出張型保育所子育て支援事業

保育所の保育士が、区内の商業施設等保育所以外の施設に出向き、手遊び等を行う保育イベントを開催することで、地域の親子が集える機会を提供するとともに、保育所における子育て支援の取組をPRします。

(1) 商業施設等での出張保育イベント事業

- ア 実施場所
区内の商業施設（4か所）
- イ 参加保育施設数
37保育施設

(2) いきいきフェスタでの出張保育イベント事業

「金沢まつりいきいきフェスタ」にブースを出展し、手遊び等を行う保育イベントを開催し、保育所の子育て支援の取組をPRします。また、実行委員会形式で公私保育施設が連携して企画・実施することで、園同士のネットワーク強化を図ります。

3 次世代育成推進事業

将来の育児不安の軽減を図るほか、職業としての保育士への関心を高め、将来の保育士希望者の増加を目的に、中・高・大学生等に、保育所を活用して乳幼児に触れたり、区内の保育施設について学ぶ機会を提供します。

(1) 市立保育所による次世代育成事業

- ア 実施園
区内市立保育所
- イ 実施対象
地域の中・高・大学生等
- ウ 実施内容
保育所でのボランティア体験、保育士による職業講話、保育実習受け入れ

(2) 公私保育園の連携による保育講座

- ア 実施園
区内公私保育施設
- イ 実施対象
関東学院大学の保育履修学生等
- ウ 実施内容
保育士を目指す学生等を対象に、金沢区や保育施設の特色を学べる講座等を開催するほか、各保育施設の保育内容やボランティア体験窓口等の情報をPRし、区内保育施設と大学生が直接交流できる場を提供します。

4 保育園・幼稚園職員等向け災害対策研修事業

金沢区の保育園・幼稚園職員、放課後児童健全育成事業所職員（放課後キッズクラブ・放課後児童クラブ）を対象に災害対策研修を実施します。（年3回）

災害時における各施設と区役所の情報共有手段を確立するとともに、それを活用した情報伝達訓練を実施します。（年7回）

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
保育所子育て支援事業	自 835	自 918	△ 83	備品購入費等の減
出張型保育所子育て支援事業	自 458	自 550	△ 92	冊子作成費用の減
次世代育成推進事業	自 456	自 456	0	
災害対策事業	自 120	自 100	20	講師謝金の増
			0	
			0	
事業費合計	1,869	2,024	△ 155	
内 自主企画事業費	1,869	2,024	△ 155	
訳 重点事業	0	0	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	こども家庭 係
	栗山 潤一郎	雙田 絵美	成井 明子

予算区分	地域福祉保健推進費	性質・課題区分	その他福祉・保健・衛生	事業開始年度	平成19年度
------	-----------	---------	-------------	--------	--------

事業名 金沢区地域福祉保健推進事業	特記事項	中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号	事業評価書番号	28
	中期計画-行政運営	中期計画-財政運営	重点事業	新規・拡充	事業評価書番号	
	温暖化対策関連事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	5,464					5,464
前年度	1,308					1,308
増△減	4,156	0	0	0	0	4,156

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出	令和3年度	令和4年度
事業費	1,397	1,194	1,029	事業費	1,901	1,901
メリット+一般財源	1,397	1,194	1,029	一般財源	1,901	1,901
決算	1,161	1,153	801	方針に関する決裁種別()		
メリット+一般財源	1,161	1,153	801	有:件名()、日付(年月)		
				無		

事業の概要(目的)	<p>1 地域福祉保健推進関連 誰もが安心して健やかに住み続けられる支えあいのまちづくりを目指し、第3期金沢区地域福祉保健計画の推進及び第4期金沢区地域福祉保健計画(3年度～7年度)を策定します。また、住民・事業者・行政が協働で地域の福祉保健に関する課題解決に取り組むことで支えあいのまちづくりの実現を目指します。</p> <p>2 災害医療 身近な地域で確実に医療を提供できる体制づくりと、その充実を目指し、医療関係団体や行政機関との連携の強化を図ります。また、発災時の医療救護活動が迅速かつ安定的に実施される体制を確立するとともに、隊員のスキルアップを図ります。</p>
-----------	---

(説明)	
1 地域の課題等	<p>1 地域福祉保健推進関連 少子・高齢化の進展や、近隣の人間関係の希薄化などの社会状況の変化により地域で暮らす人々の課題は多様・複雑化してきており、公的サービスだけでは対応が難しい様々な課題に対し、住民相互の支えあいの重要性が増しています。その一方で、民生委員を含む地域活動に携わる担い手不足も課題となってきており、人材の育成や確保、負担軽減等に向けた仕組みづくりが必要です。</p> <p>2 災害医療 災害時に区民へ適切な医療を提供することは、区民の安全・安心を確保することにつながります。そのためには、医療関係団体や行政等の関係者が平時から連絡関係を構築するとともに、医療救護隊が確実に機能するよう準備を進める必要があります。また、災害医療体制の中核機能を担う医療調整班の機能強化も必要です。</p>
地域の課題等の収集手段	4 地区懇談会 5 区民アンケート
2 運営方針等との関係	金沢区運営方針 目標達成に向けた施策 4 誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現！ 5 防災力・災害対応力、アップ！
3 根拠法令・要綱等	1 社会福祉法107条、金沢区地域福祉保健推進会議運営要綱 2 金沢区防災計画 3 民生委員法、児童福祉法、民生委員法施行令

【実績の推移・今後見込み】						
1 地域福祉保健推進関連						
	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	01年度見込	02年度見込
福祉保健のつどい参加者数	356	285	251	640	400	400
地区推進連絡会参加者数	802	726	790	840	800	800
2 災害医療						
	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	01年度見込	02年度見込
医療救護隊活動訓練参加者数	67	67	56	71	100	100

【実施内容】	
1 地域福祉保健計画関連	
(1) 第4期金沢区地域福祉保健計画の策定	
(2) 第4期金沢区地域福祉保健計画の周知啓発イベント「福祉保健のつどい」の開催	
(3) 第3期金沢区地域福祉保健計画の推進(地域支援チームによる継続支援)	
(4) 金沢区地域福祉保健推進会議の開催(年2回)	
(5) 金沢区地域福祉保健計画推進委員会の開催(年2回)	
(6) 地域ケアプラザ所長会議の開催(年12回)	
(7) 地域ケアプラザ地域活動交流コーディネーター連絡会への参画(年12回)	
(8) 区民生委員児童委員活動支援	

様式3-1

2 災害医療

- (1) 金沢区災害医療連絡会議 (年1回)
- (2) 医療救護隊活動訓練 (年1回)

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
第4期計画の策定	重 2,595	自 0	2,595	計画策定および啓発に係る増
第3期計画の推進	重 359	自 359	0	
地区推進連絡会	重 212	自 26	186	計画策定に係る講師派遣の増
福祉保健のつどい	重 184	自 284	△ 100	公会堂使用による減
委員会	重 178	自 114	64	計画策定に係る開催回数の増
金沢区地域福祉保健推進会議	重 283	自 184	99	計画策定に係る開催回数の増
地域ケアプラザ所長会議	重 10	自 10	0	
交流コーディネーター連絡会	重 17	自 17	0	
区民生委員児童委員活動支援	重 968	自 0	968	地区別マップ作成による増
金沢区災害医療連絡会	重 15	自 15	0	
医療救護隊活動訓練	重 166	自 166	0	
災害時医療に関する環境整備	重 477	自 109	368	PHSサービス終了による増
ニュースペーパー発行	重 0	自 24	△ 24	広報よこはま掲載による減
事業費合計	5,464	1,308	4,156	
内 自主企画事業費	5,464	1,308	4,156	
内 重点事業	5,464	0	5,464	

【根拠とするデータ等】

第3期横浜市地域福祉保健計画、金沢区防災計画

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	事業企画担当 係
	高橋 馨	柴田 尚子	阿部 久美子

予算区分	地域福祉保健推進費	性質・課題区分	健康づくり	事業開始年度	平成16年度
------	-----------	---------	-------	--------	--------

事業名	健康づくり月間事業
-----	-----------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	29
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	1,120					1,120
前年度	1,025					1,025
増△減	95	0	0	0	0	95

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出	令和3年度	令和4年度
予 算	957	907	945	予 算	1,120	1,120
メリット+一般財源	957	907	945	事業費	1,120	1,120
事業費	898	982	995	一般財源	1,120	1,120
メリット+一般財源	898	982	995			

方針に関する決裁 種別()
有:件名()、日付(年月)
無

事業の概要(目的)	生涯にわたる健康づくり支援のため、健康づくり月間事業を展開します。
-----------	-----------------------------------

(説明)

1 地域の課題等
金沢区は市内でも高齢化率が29.0%と高い状況です。その中で、単に歳を重ねるのではなく、健康的に歳を重ねるために、区民ひとりひとりが健康に関心をもって過ごすことが大切です。また、生活習慣病の重症化予防を推進するために、特定健診・がん検診を定期的に受けることが重要です。第2期健康横浜21の基本目標である健康寿命の延伸を目指していくために、さまざまな世代の区民が多く集まる金沢まつり「いきいきフェスタ」の場を活用し、区の現状に沿った情報や健康課題に対する啓発、検診等の案内をしていき、更なる区民の健康意識向上を図ります。

地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等
-------------	------------

2 運営方針等との関係
金沢区運営方針 目標達成に向けた施策
誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現！

3 根拠法令・要綱等
健康増進法、第2期健康横浜21

【実績の推移・今後見込み】				
いきいきフェスタ健康づくり月間コーナー参加者数	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	5,453	4,787	4,719	4,387
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度見込み
	5,227	5,040	7,348	5,000

【実施内容】
以下の取組により、区民の健康意識の向上を図り、結果的に健康寿命の延伸につなげます。
・10月を健康づくり月間と定め、相談や講演会等を実施します。
・金沢まつり「いきいきフェスタ」に出展し、広く区民への健康づくりに関する啓発を推進します。
・実施にあたっては、健康づくり月間実行委員会の構成団体と連携します。

【事業費の内訳】				
細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
健康づくり月間	自 1,120	自 1,025	95	消費税増税に伴う増
			0	
			0	
			0	
			0	
事業費合計	1,120	1,025	95	
内 自主企画事業費	1,120	1,025	95	
内 重点事業	0	0	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	健康づくり係
	高橋 馨	前田 陽名	唐澤 英理子

予算区分	地域福祉保健推進費	性質・課題区分	健康づくり	事業開始年度	平成16年度
------	-----------	---------	-------	--------	--------

事業名	感染症対策・医療機関連携事業
-----	----------------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	30
事業評価書番号	31

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	345					345
前年度	345					345
増△減	0	0	0	0	0	0

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出	令和3年度	令和4年度
予 算 事業費	271	337	228	予 算 事業費	345	345
メリット+一般財源	271	337	228	予 算 一般財源	345	345
決 算 事業費	227	334	225	方針に関する決裁 種別()		
メリット+一般財源	227	334	225	有:件名()、日付(年月)		
				無		

事業の概要(目的)	感染症の予防とまん延防止のため、感染症対策事業を展開します。
-----------	--------------------------------

(説明)

1 地域の課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・新興感染症、再興感染症ともに感染症対策は、継続的な取り組みが必要です。 ・高齢者施設、保育園及び学校等においては、集団感染対策が必要不可欠であり、その支援は欠かせない事業です。 ・HIVや梅毒を含む性感染症の20代での増加が問題になっており、その年齢に達する前の高校生を対象に教育の場を設け、予防啓発を実施することはとても効果があります。 ・病床のある医療機関では、外来、見舞客等から持ち込まれる感染症など、院内感染の予防や拡大防止等対策は重要な課題です。区内の7医療機関と連携をとり、情報交換や研修会等感染対策に係る密な場を維持していくことは重要です。
----------	---

地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等	3 地区担当制度		
-------------	------------	----------	--	--

2 運営方針等との関係	金沢区運営方針 目標達成に向けた施策 4 誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現！ 5 防災力・災害対応力、アップ！
-------------	--

3 根拠法令・要綱等	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 金沢区結核等感染症に関する医療機関等連絡会設置要綱
------------	---

【実績の推移・今後見込み】

- ・過去に感染症が大流行した経験から、今後も新たな感染症の発生、再流行の可能性があるため、継続的な予防啓発が必要です。
- ・性感染症への対策のために、区内県立高校にむき、健康教育の場でHIVやSTD(性感染症)に関する情報や予防法を伝えパンフレット類を配布しました。
- ・連絡会を定期的に開催することで、各医療機関(7病院)間の顔の見える関係づくりが実現し、連帯感が深まり、平常時からの連絡もスムーズになっているほか、感染症発生時に相談できる場にもなっています。各医療機関の危機管理意識を高めるとともに、行政と医療機関が連携を密にするための基盤となる事業であり、今後も一層の強化が必要です。

【実施内容】

- ・感染症におけるハイリスク層が利用する施設(高齢者施設、保育施設等)を対象とした「感染症対策指導者養成研修」の開催(9月、10月)
- ・世界エイズデーに合わせ、区役所にて知識の普及・啓発及び予約不要のイベント検査(HIV・梅毒)の実施(12月)
- ・冬場のインフルエンザ、ノロウイルスによる感染症の流行期に注意喚起の啓発を実施(11月～3月)
- ・感染症発生時に使用する防護備品の管理(通年)
- ・いきいきフェスタなどのイベントで、感染症の予防等について啓発を実施(10月)
- ・医療機関連絡会事務局会議の開催(随時)、医療機関連絡会の開催(7月頃：区内感染症発生動向・情報交換ほか、11月頃：院内視察・情報交換ほか)、研修開催(不定期)
- ・平常時より感染症に関する情報を配信するとともに、院内感染発生時には、迅速かつ適正な対応により、早期終息となるよう連携強化を図る。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
感染症対策指導者養成研修	81	81	0	
感染防護備品更新	30	30	0	
感染症予防啓発	15	15	0	
HIV対策	99	99	0	
医療機関連絡会	120	120	0	
			0	
事業費合計	345	345	0	
内 自主企画事業費	345	345	0	
重点事業	0	0	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 高橋 馨	係長 前田 陽名	健康づくり係 川崎 京子
--------------------	---------	----------	--------------

（様式3-1） 令和2年度 事業計画書【自主企画事業費】

[金沢 区 福祉保健 課]

No. 26

予算区分	地域福祉保健推進費	性質・課題区分	健康づくり	事業開始年度	平成21年度
------	-----------	---------	-------	--------	--------

事業名 乳幼児期からの健康づくり事業	特記事項	中期計画-38の政策 政策番号 主な施策番号	事業評価 書番号 32
	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業		事業評価 書番号

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	1,602					1,602
前年度	1,582					1,582
増△減	20	0	0	0	0	20

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出	令和3年度	令和4年度
予 事業費	1,490	1,536	1,524	予 事業費	1,602	1,602
算 メリット+一般財源	1,490	1,536	1,524	算 一般財源	1,602	1,602
決 事業費	1,464	1,516	1,489			
算 メリット+一般財源	1,464	1,516	1,489			

方針に関する決裁 種別()
有:件名()、日付(年月)
無

事業の概要 (目的)	乳幼児期からの正しい生活習慣の定着により、将来の生活習慣病の予防を図るとともに、子育て世代の生活習慣の改善も推進し、家族ぐるみでの健康づくりを目指します。
---------------	---

(説明)

1 地域の課題等	<p>「ごっくん離乳食教室」「ばくばく幼児食教室」正しい食習慣の確立の第一歩となる離乳食の開始時期と幼児食への移行期における保護者の不安が大きいため、教室開催により子育ての不安を軽減します。また、あわせて家庭の食生活を振り返る機会とし、働き子育て世代の健康づくりの一助とします。</p> <p>「歯びか教室」乳幼児期からのむし歯予防は、生涯にわたる口腔内衛生に良い影響をもたらすため、保護者が口腔内に関心を持ち始める乳歯萌出期や永久歯への交換期に歯について学ぶ機会を設ける必要があります。また、40歳以降に急速に増加していく歯周病を予防するために、この時期の保護者の口腔内の健康を見直す機会としても活用します。30年度より電子申請システムを導入し、24時間申込みが可能となりました。</p> <p>「食育普及事業」 ①食育月間イベント 28年度から食育月間である6月に親子を対象に食育の啓発をしています。元年度より親子の口腔ケアや保護者の歯周病予防についての啓発コーナーを開設しており、口腔内の健康づくりについても啓発します。 ②3歳児健診での食育講座 健診の場を利用し3歳児と保護者向けの食育講座は、親子とも食に関心を示し、日頃の食生活を振り返る機会となっています。 ③レシピ集作成 ヘルスメイトとの協働により、健康づくりをすすめる内容のレシピ集を作成し、広く区民に普及、啓発します。</p>
地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等 5 区民アンケート
2 運営方針等との関係	金沢区運営方針 目標達成に向けた施策 3 すくすく育て！かなざわっこ～子どもが健やかに育つまちづくり～
3 根拠法令・要綱等	健康増進法、食育基本法、第2期健康横浜21、横浜市食育推進計画、横浜市歯科口腔保健の推進に関する条例

年度	28年度	29年度	30年度	元年度【4月～7月】	令和2年度
教室名	ごっくん、ばくばく、歯びか、おやこ	ごっくん、ばくばく、歯びか、食育月間、食育講座	ごっくん、ばくばく、歯びか、食育月間、食育講座(3歳)	ごっくん、ばくばく、歯びか、食育月間、食育講座(3歳)	ごっくん、ばくばく、歯びか、食育月間、食育講座(3歳)
実施回数	39回	61回	61回	18回	56回
参加組数	754組	2,209組	2,169組	668組	1,870組
(人数)	1508人	4418人	4,338人	1,336人	3,740人

【実施内容】

- （継続）ごっくん離乳食教室
対象：離乳食を始めるころの児と保護者 20組
会場及び実施回数：区役所にて年間12回
内容：（栄養士）離乳食開始時期の講話と調理実習及び試食。（歯科衛生士）むし歯予防の講話と個別相談
- （継続）ばくばく幼児食教室
対象：1歳4か月～2歳児とその保護者 20組
会場及び実施回数：区役所にて年4回
内容：（栄養士）幼児食の講話と試食。（運動講師）親子体操。
- （縮小）歯びか教室
（①歯びか教室 ②就学前の歯びか教室）
対象：①6か月から14か月未満で歯が2本以上生えた児とその保護者 ②4～6歳の未就学児とその保護者 各20組
会場及び実施回数：区役所にて年15回（①12回（地域会場1回を含む） ②3回）
内容：歯科衛生士によるむし歯・歯周病予防の講話、唾液テスト、ブラッシング実習、親子体操（①のみ）
- （継続）食育普及事業
①（継続）食育月間イベント
対象：子どもと保護者
会場及び実施回数：区役所にて年1回
内容：子ども向け食育と子育て世代向け健康啓発
（バランスランチョンマット作り、野菜クイズ、箸で豆運びゲーム、食育ミニ劇、体組成計測定等）
親子向け「お口の健康コーナー」の設置
（啓発パネル・チラシの設置、保護者の歯周病・咀嚼力チェック&横浜市歯周病検診の紹介）
- ②（継続）3歳児健診での食育講座
対象：3歳児と保護者
会場及び実施回数：区役所にて年24回
内容：子ども向け食育と子育て世代向け健康啓発
- ③（継続）レシピ集作成
①、②、その他イベント等で普及するレシピ集を金沢区ヘルスマイトと協働で作成します。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
ごっくん離乳食教室	自 355	自 348	7	
ばくばく幼児食教室	自 176	自 174	2	
歯びか教室	自 672	自 671	1	
食育普及事業	自 399	自 389	10	
			0	
			0	
事業費合計	1,602	1,582	20	
内 自主企画事業費	1,602	1,582	20	
訳 重点事業	0	0	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	健康づくり係
	高橋 馨	前田 陽名	名越 寛子

予算区分	地域福祉保健推進費 地域福祉保健推進費	性質・ 課題区 分	健康づくり 高齢者	事業開始年度	令和元年度
------	------------------------	-----------------	--------------	--------	-------

事業名	健康ウォーキング普及事業
-----	--------------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価 書番号	33
事業評価 書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	500					500
前年度	1,000					1,000
増△減	△ 500	0	0	0	0	△ 500

歳出		平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出		令和3年度	令和4年度
予算	事業費	0	0	0	予算	事業費	500	500
	メリット+一般財源	0	0	0		一般財源	500	500
決算	事業費	0	0	0	方針に関する決裁 種別()			
	メリット+一般財源	0	0	0	有:件名 ()、日付 (年 月)			
(無)								

事業の概要 (目的)	健康寿命日本一を目指して、健康横浜21に基づく区民の健康向上のため、地域主体のウォーキングの活動を推進します。
---------------	---

(説明)				
1 地域の課題等	金沢区が抱えている大きな課題である、①人口減少や②少子高齢化に対する区民の健康づくりへの導入と健康習慣の継続のために、健康づくりに取り組む地域活動を増やす必要があります。 平成26年度より年1回のウォーキングイベントを実施してきましたが、事業開始から5年が経過し、地域でもウォーキングの取組が広がっています。ウォーキングイベントの開催が健康づくりに取り組むきっかけづくりとして一定の成果をあげたことから、次の段階（健康習慣の継続）として、令和元年度から地区や団体によるウォーキングの開催の支援に事業を転換しました。今年度も引き続き支援を行い、ウォーキングをとおして、健康づくりの取組を推進します。			
地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等	5 区民アンケート	8 その他	
2 運営方針等との関係	金沢区運営方針 目標達成に向けた施策 4 誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現！			
3 根拠法令・要綱等	健康増進法、第2期健康横浜21			
【実績の推移・今後見込み】 保健活動推進員・食生活等改善推進員によるウォーキング実施実績				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
実施回数	17	19	19	
参加者数	465	547	651	
【実施内容】				
1	保健活動推進員全体研修会 保健活動推進員を対象に健康みち、健康づくり公園を活用したウォーキング開催のための研修会を実施します。			
2	各地区の保健活動推進員会及び町ぐるみ健康づくり活動団体等が主催するウォーキングの開催支援 ・各地区の保健活動推進員がウォーキングを開催できるよう講師を派遣します（5地区）。 ・ウォーキングの準備（内容検討、チラシ作成、体組成計等健康機器の貸し出し等）の支援を行います。 ・25の地区・団体へウォーキング記念品を配布します。			
3	健康みち、健康づくり公園の周知 ・令和元年度に作成した健康みち、健康づくり公園のマップを地区や団体及び区民に配布します。 ・健康づくり公園内にある健康遊具の使用法を周知するための「健康遊具ミニ講座」を実施し、園内のウォーキングコースの紹介をあわせて行います。（計3回/長浜公園、能見台中央公園、野島公園/区民向け）			
4	ウォーキングを継続するための支援 ・地域のウォーキングに参加した地域住民や区民が、普段の生活の中で引き続きウォーキングを楽しく続けるために、オリジナル（区内の駅間の距離等の情報を掲載）の歩数記録用紙を作成します。			

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
ウォーキング普及事業	自 500	自 1,000	△ 500	救急セット・手旗等の減
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
事業費合計	500	1,000	△ 500	
内 自主企画事業費	500	1,000	△ 500	
訳 重点事業	0	0	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	健康づくり係
	高橋 馨	前田 陽名	田中 美香

[金沢 区 高齢・障害支援 課]

予算区分	地域福祉保健推進費	性質・課題区分	高齢者	事業開始年度	平成17年度
------	-----------	---------	-----	--------	--------

事業名	認知症高齢者等支援事業
-----	-------------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	34
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	705					705
前年度	714					714
増△減	△9	0	0	0	0	△9

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出	令和3年度	令和4年度
予算	事業費 657	422	382	予算	事業費 705	705
決算	メリット+一般財源 657	422	382	決算	一般財源 705	705
決算	事業費 611	419	286			
決算	メリット+一般財源 611	419	286			

方針に関する決裁 種別()
有:件名()、日付(年月)
無

事業の概要(目的)	高齢になっても安心して地域で生活できるよう、認知症予防・介護予防を地域で広める区民を増やします。あわせて、認知症の理解と地域で認知症を支える体制づくりを進めます。
-----------	---

(説明)

1 地域の課題等
高齢者人口の増加とともに、要介護認定者・認知症高齢者は増加の一途をたどっています。(要介護認定者H22 7,503人→H30 9,920人 認知症高齢者H22 3,813人→H30 5,050人) 急速な高齢化に対応するには、市域、区域での事業展開だけでなく、自助・共助を包括的に展開することが不可欠です。認知症予防も、普及・啓発を、地域で実践していただき、正しい理解を広げていくことが必要です。そのためには、認知症を支え、認知症予防に取り組む地域づくりを推進します。

地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等	3 地区担当制度	4 地区懇談会
-------------	------------	----------	---------

2 運営方針等との関係
金沢区運営方針 目標達成に向けた施策
4 誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現！

3 根拠法令・要綱等
高齢者の医療の確保に関する法律、介護保険法、老人福祉法、第6期横浜市高齢者保健福祉計画、認知症施策推進総合戦略(厚生労働省)

【実績の推移・今後見込み】	<介護予防対策>	<認知症高齢者対策>																												
要介護認定者数	<table border="1"> <tr><th>26年度</th><th>27年度</th><th>28年度</th><th>29年度</th><th>30年度</th><th>元年度見込</th><th>2年度見込</th></tr> <tr><td>8,917</td><td>9,154</td><td>9,322</td><td>9,806</td><td>9,920</td><td>10,100</td><td>10,200</td></tr> </table>	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度見込	2年度見込	8,917	9,154	9,322	9,806	9,920	10,100	10,200	<table border="1"> <tr><th>26年度</th><th>27年度</th><th>28年度</th><th>29年度</th><th>30年度</th><th>元年度見込</th><th>2年度見込</th></tr> <tr><td>16.2%</td><td>16.2%</td><td>16.2%</td><td>16.2%</td><td>16.2%</td><td>16.2%</td><td>16.1%</td></tr> </table>	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度見込	2年度見込	16.2%	16.2%	16.2%	16.2%	16.2%	16.2%	16.1%
26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度見込	2年度見込																								
8,917	9,154	9,322	9,806	9,920	10,100	10,200																								
26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度見込	2年度見込																								
16.2%	16.2%	16.2%	16.2%	16.2%	16.2%	16.1%																								
<認知症高齢者対策>	<ボランティア講師登録者>																													
認知症高齢者数(推計)	<table border="1"> <tr><th>26年度</th><th>27年度</th><th>28年度</th><th>29年度</th><th>30年度</th><th>元年度見込</th><th>2年度見込</th></tr> <tr><td>4,354</td><td>4,477</td><td>4,571</td><td>4,789</td><td>5,050</td><td>5,200</td><td>5,400</td></tr> </table>	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度見込	2年度見込	4,354	4,477	4,571	4,789	5,050	5,200	5,400	<table border="1"> <tr><th>29年度</th><th>30年度</th><th>元年度見込</th><th>2年度見込</th></tr> <tr><td>スリーA 21人</td><td>24人</td><td>30人</td><td>50人</td></tr> <tr><td>コグニサイズ -</td><td>-</td><td>15人</td><td>20人</td></tr> </table>	29年度	30年度	元年度見込	2年度見込	スリーA 21人	24人	30人	50人	コグニサイズ -	-	15人	20人		
26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度見込	2年度見込																								
4,354	4,477	4,571	4,789	5,050	5,200	5,400																								
29年度	30年度	元年度見込	2年度見込																											
スリーA 21人	24人	30人	50人																											
コグニサイズ -	-	15人	20人																											

【実施内容】
(1)地域で認知症・介護予防の担い手として活躍できる区民を養成し、継続した取組を推進します。
①コグニサイズボランティア養成講座 全3回 20人 ②コグニサイズ講座 全4回 定員30人
③コグニサイズ フォローアップ講座 2回 定員30人 ④スリーAフォローアップ講座 2回1コース 受講定員30人
(2)介護・介護予防週間における講座や男性が参加しやすい取組を提供し、活動に取り組む区民を増やします。
⑤講演会 ⑥スリーA体験講座 ⑦スタッキング体験 全3回 ⑧骨盤底筋体操講座 全2回 20人
(3)成年後見人制度の普及啓発を促進し、認知症の方が地域で生活できる環境づくりを推進します。

【事業費の内訳】	
細目事業名	本年度 前年度 差引 説明
認知症高齢者等支援事業	自 705 自 714 △9 事業終了に伴う減
事業費合計	705 714 △9
内 自主企画事業費	705 714 △9
内 重点事業	0 0 0

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	高齢者支援担当 係
	大島 範子	白井 康智	白井 康智

予算区分	地域福祉保健推進費	性質・課題区分	障害児・者	事業開始年度	平成21年度
------	-----------	---------	-------	--------	--------

事業名	障害者理解促進事業
-----	-----------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	35
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	343					343
前年度	394					394
増△減	△ 51	0	0	0	0	△ 51

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出	令和3年度	令和4年度
予算	事業費 392	421	381	予算	事業費 343	343
決算	メリット+一般財源 392	421	381	決算	一般財源 343	343
決算	事業費 381	363	309			
決算	メリット+一般財源 381	363	309			

方針に関する決裁 種別()
有:件名()、日付(年月)
無

事業の概要(目的)	障害に関する地域の理解促進や、課題、ニーズに対応していくために、普及啓発事業や支援者向けの講演会等を展開します。
-----------	--

(説明)

1 地域の課題等	・障害者の数は年々増えており、地域の中で安心して生活を送ることができるよう区民全体に障害に関する正しい知識の普及啓発・理解の促進を行う必要がある。 ・地域の関係機関、支援者が連携しあうことで、住みよい地域づくりを目指す必要がある。
地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等 3 地区担当制度 7 関係団体からの要望
2 運営方針等との関係	誰もが健康で生きがいを持てる環境づくり
3 根拠法令・要綱等	「障害者総合支援法」 「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」 「障害者差別解消法」

【実績の推移・今後見込み】

理解・啓発事業参加者	29年度	30年度	元年度見込	精神保健福祉支援者育成事業	29年度	30年度	元年度見込	関係機関連携強化事業	29年度	30年度	元年度見込	みんなで進める!あんしん活動事業	29年度	30年度	元年度見込
	62	49	50		18	63	15		158	97	100		243	355	100

【実施内容】

- 1障害等理解・啓発事業 障害等の理解を深め、正しい知識の普及・啓発を図るため、講演会等を開催
- 2精神保健福祉支援者育成事業 精神障害関係施設で活動できるボランティア等の地域への支援者向けの講座を開催
- 3関係機関連携強化事業 障害者関係機関の職員等のスキルアップと連携強化のための研修会を開催
- 4みんなで進める!あんしん活動事業 障害者自身が地域の中でふれあいを深め、緊急時にも安心して地域での生活を送ることができるよう理解・啓発活動を出前講座の形で実施

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
障害等理解・啓発事業	自 163	自 229	△ 66	30年度実績による減
精神保健福祉支援者育成事業	自 68	自 53	15	30年度実績による増
関係機関連携強化事業	自 61	自 61	0	
みんなで進める!あんしん活動事業	自 51	自 51	0	
			0	
事業費合計	343	394	△ 51	
内訳				
自主企画事業費	343	394	△ 51	
重点事業	0	0	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 大島 範子	係長 高島 友子	障害者支援担当 係 高島 友子
--------------------	-------------	-------------	--------------------

[金沢 区 こども家庭支援 課]

予算区分	地域福祉保健推進費	性質・課題区分	その他福祉・保健・衛生	事業開始年度	平成17年度
------	-----------	---------	-------------	--------	--------

事業名 DV専門相談事業	特記事項	中期計画-38の政策	中期計画-行政運営	中期計画-財政運営	重点事業	新規・拡充	温暖化対策関連事業	中期計画-38の政策 政策番号 主な施策番号	事業評価 書番号 36	事業評価 書番号

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	1,800					1,800
前年度	1,791					1,791
増△減	9	0	0	0	0	9

歳出		平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出		令和3年度	令和4年度
予算	事業費	2,193	2,063	1,813	予算	事業費	1,800	1,800
	メリット+一般財源	2,193	2,063	1,813		一般財源	1,800	1,800
決算	事業費	1,896	2,108	1,741	方針に関する決裁 種別()			
	メリット+一般財源	1,896	2,108	1,741	有:件名()、日付(年月)			

(無)

事業の概要 (目的)	DV被害者に対し、弁護士、心理カウンセラーによる専門相談を実施します。
---------------	-------------------------------------

(説明)

1 地域の課題等	DV相談は年々増加しておりこの5年間で2倍になっています。また、DV被害者に対して、個々の状況に合わせた支援体制を構築していく必要があります。
地域の課題等の収集手段	8 その他
2 運営方針等との関係	金沢区運営方針 目標達成に向けた施策 3 すくすく育て！かなざわっこ～子どもが健やかに育つまちづくり～
3 根拠法令・要綱等	母子保健法、地域保健法、児童虐待の防止等に関する法律、「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」(DV防止法)

【実績の推移・今後見込み】					
(利用者)	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度見込
法律相談	32	32	32	30	30
心理相談	32	33	14	20	20
DV相談	233	239	261	250	250

【実施内容】
DV被害者に対し、弁護士、心理カウンセラーによる専門相談を実施します。また、相談体制の強化のため、女性福祉相談員が関係機関調整などで不在の時に、社会福祉職が連絡調整や情報整理、相談対応などを行います。

- (1) 法律相談 24回/年
- (2) 心理相談 12回/年
- (3) 相談補助 120日/年

【事業費の内訳】					
細目事業名	本年度	前年度	差引	説明	
DV専門相談	自 1,800	自 1,791	9	実績に基づく増	
			0		
事業費合計	1,800	1,791	9		
内 自主企画事業費	1,800	1,791	9		
内 重点事業	0	0	0		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 鎌田 学	係長 平林 桂	こども家庭支援担当 係 竹村 健太郎
--------------------	------------	------------	-----------------------

予算区分	地域福祉保健推進費 地域福祉保健推進費 防犯・防災・安全対策費	性質・ 課題区分	その他福祉・保健・衛生 動物愛護・適正飼育 防災	事業開始年度	平成7年度
------	---------------------------------------	-------------	--------------------------------	--------	-------

事業名	安全安心生活応援事業
-----	------------

特記事項	
中期計画-38の政策	○
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
重点事業	
新規・拡充	
温暖化対策関連事業	

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号
15	4

事業評価 書番号	37
事業評価 書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	1,056					1,056
前年度	1,116					1,116
増△減	△ 60	0	0	0	0	△ 60

歳出		平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出		令和3年度	令和4年度
予算	事業費	756	868	782	予算	事業費	1,056	1,056
	メリット+一般財源	756	868	782		一般財源	1,056	1,056
決算	事業費	748	840	681	方針に関する決裁 種別() 有:件名()、日付(年月) 無			
	メリット+一般財源	748	840	681				

事業の概要 (目的)	区民の暮らしの安全・安心を応援します。
---------------	---------------------

(説明)

1 地域の課題等

- ・食肉等による食中毒予防や食品中の異物混入等、食の安全・安心に対する関心が高まり、相談内容も多様化しています。
- ・犬猫の相談は、鳴き声や糞尿等の問題に加えて、近隣関係や環境問題を包括するなど複雑化しています。
- ・災害時のペット対策として、飼い主には同行避難への備え等の啓発が必要です。また、地域防災拠点にはペットの受け入れへの理解を広める必要があります。
- ・災害時に、感染症や食中毒の発生がない安全な避難生活を送れるようにする必要があります。

地域の課題等の収集手段

1 日常の窓口対応等	8 その他
------------	-------

2 運営方針等との関係

金沢区運営方針 目標達成に向けた施策
5 防災力・災害対応力、アップ!

3 根拠法令・要綱等

食品衛生法、横浜市食品衛生管理運営条例、動物の愛護及び管理に関する法律、横浜市動物の愛護及び管理に関する条例、金沢区防災計画

【実績の推移・今後見込み】

1 食品・環境衛生・業務情報出前講習会

	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度見込み	2年度見込み
講習実施回数	38回	37回	30回	30回	30回
講習参加者数	936人	1,621人	1,394人	1,400人	1,400人

2 災害時のペット対策啓発

	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度見込み	2年度見込み
啓発実施回数	5回	6回	2回	5回	5回
啓発参加者数	213人	約590人	約70人	150人	150人

【実施内容】

1 生活衛生安全安心事業

(1) 食品・環境衛生・業務情報出前講習会

(2) 自主衛生管理支援…給食施設等を対象としたフキトリ検査と衛生講習会の実施

(3) 食中毒・感染症防止対策…区民への食中毒予防啓発グッズの配布や、食品関係施設への食中毒予防の啓発

2 動物適正飼育啓発推進事業

講習会、猫侵入防止器の貸出し、ボランティア団体の支援

3 災害時のペット対策

拠点訓練等において、ペットの受け入れについての講習やペット同行避難訓練等を実施(年5回)

4 衛生ポスターの活用啓発

災害時地域防災拠点衛生ポスターの活用を図るため、拠点訓練等において啓発パネルを展示

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
1 生活衛生安全安心事業	723	740	△ 17	啓発手法の拡充による増
2 動物適正飼育啓発推進事業	132	164	△ 32	啓発看板の印刷減による減
3 災害時のペット対策	171	182	△ 11	購入見送りによる減
4 衛生ポスターの活用啓発	30	30	0	
事業費合計	1,056	1,116	△ 60	
内 自主企画事業費	1,056	1,116	△ 60	
内 重点事業	0	0	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	食品衛生 係
	古家 浩一	中川 澄大 島崎 幸弘	中川 澄大

（様式3-1） 令和2年度 事業計画書【自主企画事業費】

[金沢 区 福祉保健 課]

No. 32

予算区分	防犯・防災・安全対策費 地域福祉保健推進費	性質・ 課題区 分	防災 その他福祉・保健・衛生	事業開始年度	平成28年度
------	--------------------------	-----------------	-------------------	--------	--------

事業名 地域歯科医療体制整備事業	特記事項	中期計画-38の政策 政策番号 主な施策番号	事業評価 書番号 39
	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業		事業評価 書番号

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源
		国・県	諸収入		
本年度	826				826
前年度	905				905
増△減	△ 79	0	0	0	△ 79

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出		令和4年度
				令和3年度		
予 事業費	736	811	811	826		826
算 メリット+一般財源	736	811	811	826		826
決 事業費	766	810	810	方針に関する決裁 種別()		
算 メリット+一般財源	766	810	810	右:件名()、日付(年月)		

事業の概要 (目的)	祝日や年末年始の初期救急と地震等の災害時の歯科医療を確保することにより、平時から災害時まで区民への安全安心の確保を図り、併せて金沢区への定住意向促進等魅力発信の一助とします。
---------------	---

(説明)

1 地域の課題等
平時から災害時までの地域歯科医療体制を構築することで区民の安心安全な生活を確保し、区民の定住意向を促進します。
①民間医療体制が薄くなる祝日と年末年始期間の歯科医療体制を確保します。
②災害時にも身近な地域に歯科医療体制を確保するため、必要な医療機器を整備します。

地域の課題等の収集手段 7 関係団体からの要望 8 その他

2 運営方針等との関係 金沢区運営方針 目標達成に向けた施策
5 防災力・災害対応力、アップ!

3 根拠法令・要綱等 金沢区地域歯科医療体制整備事業実施要綱

【実績の推移・今後見込み】

	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度見込
休日等歯科診療補助金	547,100円	547,100円	547,100円	641,825円	562,925円
歯科診療ユニット整備費補助金	219,000円	263,000円	263,000円	263,000円	263,000円
計	766,100円	810,100円	810,100円	904,825円	825,925円

【実施内容】
金沢区三師会が運営する休日急患診療所での歯科診療の実施に要する経費の一部を補助します。

【補助内容】
1 「国民の祝日に関する法律」に規定する休日及び年末年始期間の歯科診療に携わる歯科医師、歯科衛生士の人件費の一部

補助対象職種	補助対象人数	人件費単価 (一人一日あたり)	補助率
歯科医師	1人	(6時間以上) 63,300円	5/10
		(2時間以上6時間) 31,650円	
歯科衛生士	1人	10,400円	5/10

2 災害時に使用できる歯科診療ユニットの整備にかかる費用の一部

補助対象	補助率及び補助基準
災害時の歯科診療に使用できる医療機器	調達額の2/3相当額 (千円未満は切り捨て)

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
休日等歯科診療補助金	自: 563	自: 642	△ 79	「国民の祝日」減による減
歯科診療ユニット整備費補助金	自: 263	自: 263	0	
事業費合計	826	905	△ 79	
内 自主企画事業費	826	905	△ 79	
訳 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】
医療施設調査・病院報告 (厚生労働省)、横浜市統計書 (第15章衛生及び環境 1 医療施設)
金沢区歯科医師会「金沢区の歯科医院を探す」

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	健康づくり係
	高橋 馨	前田 陽名	唐澤 英理子

(様式3-1) 令和2年度 事業計画書【自主企画事業費】
 [金沢 区 地域振興 課]

No. 33

予算区分	地域コミュニティ費	性質・課題区分	地域コミュニティ	事業開始年度	平成29年度
------	-----------	---------	----------	--------	--------

事業名 金沢区におけるICTを活用した地域支援の推進	特記事項	中期計画-38の政策 政策番号 主な施策番号	事業評価 書番号 43
	中期計画-38の政策 政策番号 主な施策番号	事業評価 書番号	事業評価 書番号

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	983					983
前年度	1,093					1,093
増△減	△ 110	0	0	0	0	△ 110

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出	令和3年度	令和4年度
予 事業費	0	258	1,869	予 事業費	983	983
算 メリット+一般財源	0	258	1,869	算 一般財源	983	983
決 事業費	0	252	1,677	方針に関する決裁種別()		
算 メリット+一般財源	0	252	1,677	有:件名()、日付(年月日)		

事業の概要(目的)	金沢区において、ICTを活用した地域の課題解決や支援を進める。
-----------	---------------------------------

(説明)

1 地域の課題等

少子高齢化や防災など金沢区が抱える地域課題を効果的かつ効率的に解決するためには、証拠に基づく政策立案を行っていく必要がありますが、そのためには、ICTを利用して課題の見える化や効率的な情報共有を行う必要があります。

また、ICTを利用して、地域の歴史を保存しつつ、広く公開して自由に利用してもらい、区民等の郷土愛・地域への愛着を深めていくことで、人口減少対策の一助とすることが期待できます。

地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等	3 地区担当制度	8 その他
-------------	------------	----------	-------

2 運営方針等との関係

1 金沢の未来を創る!～住みたい、住み続けたいまちの実現～
 4 誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現!

3 根拠法令・要綱等

【実績の推移・今後見込み】

【金澤写真アルバム】

- 写真の登録枚数：837点(R1.8.19現在)
- 写真利用
 - 地区推進連絡会冒頭で映像を放映
 - 区役所一階エントランスホールでの写真展示
- 地域の思い出等、写真以外の地域に係る情報のアーカイブ機能追加

【GISを利用した地域支援マップ】

- 地域支援マップの利用マニュアルと、各支援チーム向けに連合町内会区域等の基本情報を入力した地図を整備
- 各地域支援チームにおいて地域支援マップの説明会を実施
- データdeかなざわのオープンデータ化と、各地域支援チーム向け地図への反映

【オープンデータ】

- プロジェクト向け説明会の実施
- 公開中のオープンデータのメンテナンス

【実施内容】

【金澤写真アルバム】

目的 地域の歴史を記録する写真や思い出をアーカイブすることで、金沢区への愛着を深めます
 ・貴重な写真資料が失われることを防ぎ、教育などに有効活用できるように働きかけます

内容 システムの継続的運用を行います。
 ・検索機能など、必要に応じ機能向上改修を行います。
 ・写真や思い出等の収集と登録、活用を進めます。
 ・区民の皆様からご提供いただいた写真等を掲載します。
 ・教育や地域活動、生涯学習など様々な場での活用を推進します。

【GISを利用した地域支援マップ】

目的 地域支援チーム内の情報共有や、地域課題の分析を行います。
 内容 地域支援チームでの活用に向けて、支援を行います。
 地域支援に有用なデータを、各支援チームの地図情報に随時追加します。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
事務費	自 140	自 50	90	研修回数増による増
金澤写真アルバム運用	自 643	自 543	100	システム改修の増
GISを利用した地域支援	自 200	自 500	△ 300	実績に合わせた減
			0	
			0	
			0	
事業費合計	983	1,093	△ 110	
内訳				
自主企画事業費	983	1,093	△ 110	
重点事業	0	0	0	

本資料は、公正・適正に作成しました	課長 仙台 雅良	係長 浅見 昭雄	地域力推進担当 係 鈴木 洋介
-------------------	-------------	-------------	--------------------

予算区分	街づくり推進費	性質・課題区分	地域まちづくり	事業開始年度	令和2年度
------	---------	---------	---------	--------	-------

事業名 LINKAI横浜金沢推進事業	特記事項		中期計画-38の政策	事業評価書番号
	中期計画-38の政策	○	政策番号	主な施策番号
	中期計画-行政運営		1	3
	中期計画-財政運営		1	4
	重点事業			
	新規・拡充	○		
	温暖化対策関連事業			
				事業評価書番号

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	2,200					2,200
前年度	0					0
増△減	2,200	0	0	0	0	2,200

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和3年度		令和4年度	
				事業費	一般財源	事業費	一般財源
予算	0	0	0	2,200	2,200	2,200	2,200
決算	0	0	0				

方針に関する決裁 種別()
有:件名(金沢臨海部産業活性化プラン)、日付(H29年3月)
無

事業の概要(目的)	LINKAI横浜金沢のブランドイメージのPR及び大規模な産業集積を生かした新たなビジネス機会の創出を図ります。
-----------	---

(説明)

1 地域の課題等	金沢区の臨海部にある産業集積エリア(鳥浜工業団地、金沢産業団地)は、市内でも有数の産業集積拠点であり、そのエリアを平成29年12月に「LINKAI横浜金沢」と名付け、ブランドイメージの創出をはじめとした取組を展開しています。しかし、個別に有名な企業は点在するものの、産業集積エリア全体として知名度は十分とは言えず、立地している企業にとっても、地域で働く人々にとっても操業するうえで集積していることのメリットを発揮しきれていないため、このエリアの持つ産業拠点としてポテンシャルを今後発揮させていく必要があります。
----------	---

地域の課題等の収集手段	7 関係団体からの要望	3 地区担当制度		
-------------	-------------	----------	--	--

2 運営方針等との関係	金沢区運営方針 目標達成に向けた施策 2 金沢の魅力をもっと発信!～歴史、自然、観光、大学、産業のまち金沢～
-------------	---

3 根拠法令・要綱等	中小企業基本法、横浜市中小企業振興基本条例
------------	-----------------------

【実績の推移・今後見込み】

テクニカルショウヨコハマ出展企業数		
R2見込み	R3見込み	R4見込み
20	20	20

【実施内容】

◎LINKAI横浜金沢の魅力アピールし、大規模な産業集積を生かした新たなビジネス機会の創出を図るため、テクニカルショウヨコハマに「LINKAI横浜金沢」ブースを出展します。また、定期的に出展企業の増を図る説明会や出展企業による企画検討会を開催します。

- ・LINKAI横浜金沢のブランドイメージの訴求
- ・出展企業の企業間連携及び出展企業のビジネス機会の創出機会を図る特別展示ブースの設置
- ・良好な就業環境のPRによる、就業者増の取組

◎公立大学法人横浜市立大学(以下、市大)教員地域貢献活動支援事業エリアマネジメント活動支援型によって、市大が主体となり設立された金沢シーサイドタウン内のエリアマネジメント協議会の支援を締結した協定により実施し、LINKAI横浜金沢との職近接の推進をします。

◎【参考1】※経済局からの区配予算により実施
市民の方が実際に企業を訪れる機会を創出するため、「プレミアム探検ツアー」を開催します。LINKAI横浜金沢の多様な企業の実績を感じてもらうことで、キャリア教育、就職支援、ブランドイメージの浸透に役立ちます。

◎【参考2】※経済局からの区配予算により実施
学生と企業の交流会(「Kanazawa Cross Meeting」)の実施
区内の2大学の学生とLINKAI横浜金沢に立地する企業との交流会を実施し、交流や意見交換の機会を設けることで、両者の相互理解の促進を図るとともに、LINKAI横浜金沢のPR動画の放映等を通じて、LINKAI横浜金沢の魅力発信を図ります。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
LINKAI横浜金沢推進事業	2,200	0	2,200	新規事業
事業費合計	2,200	0	2,200	
内 自主企画事業費	2,200	0	2,200	
内 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】
金沢臨海部産業活性化プラン

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 八谷 将人	係長 瀬田 陽太	企画調整 係 草柳 祐介
--------------------	-------------	-------------	-----------------

令和2年度事業計画書【自主企画事業費】

[金沢 区 区政推進 課]

No. 35

予算区分	広聴広報相談費	性質・課題区分	広報・広聴	事業開始年度	令和2年度
------	---------	---------	-------	--------	-------

事業名 区の花・ぼたんPR事業	特記事項	中期計画-38の政策 政策番号 主な施策番号	事業評価 書番号
	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業		事業評価 書番号

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源
		国・県	諸収入		
本年度	1,000				1,000
前年度	0				0
増△減	1,000	0	0	0	1,000

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出	令和3年度	令和4年度
予 算	事業費			予 算	事業費	496
決 算	メリット+一般財源			算	一般財源	496
	事業費					
	メリット+一般財源					

方針に関する決裁 種別()
有:件名()、日付(年月)
無

事業の概要 (目的)	金沢区の運営方針の基本目標である「訪れたい、住みたい、住み続けたいまち 金沢」を達成する方策として、区民に区の魅力を再発見してもらうきっかけづくりが必要となります。区の花・牡丹の妖精の金沢区幸せお届け大使ぼたんちゃんや区の花・牡丹の活用により、区民が共通して持つ金沢区のイメージが一つになることで、区民の皆さまの区への愛着を高め、区の施策や事業をより身近に関心が持てるきっかけとなるようにします。
---------------	--

(説明)

1 地域の課題等	<ul style="list-style-type: none"> 区キャラクター「幸せお届け大使ぼたんちゃん」は地域イベントへの着ぐるみの貸出(30年度実績18件)や図形使用(30年度実績18件)の申請を受けていますが、利用者が固定化しています。さらに利用者を増やすため、新たな取組みが必要です。 区の花の知名度が低いとの声もあり、区としてPRすることを求めるご意見があります。
地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等
2 運営方針等との関係	区民の皆様への「まごころ」あふれる区役所づくり
3 根拠法令・要綱等	「金沢区幸せお届け大使ぼたんちゃん」着ぐるみ貸出要綱、金沢区幸せお届け大使ぼたんちゃん図形の使用に関する事務取扱要綱、「金沢区幸せお届け大使ぼたんちゃん」投光器貸出要綱

【実績の推移・今後見込み】

1 地域でのぼたんちゃんの活用状況	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度予定	2年度予定
着ぐるみ貸出	2	12	13	15	18	20	30
図形使用	—	—	10	17	18	20	30
投光器貸出	—	—	—	—	1	5	10

2 区の花PRの実施状況
 (1) 苗の配布 17公園 約110苗
 (2) 広報よこはま金沢区版に掲載 区の花に選定された経緯や育て方、見どころ紹介

【実施内容】

- ぼたんちゃんの活用
 - 着ぐるみ1号・2号、投光器を貸し出します。
 - ぬりえの募集や各事業で活用することができるぼたんちゃんグッズを作成します。
 - 電気自動車をぼたんちゃんイラストでラッピングした「(仮称)走るぼたんちゃん」を導入し、環境にやさしい取組みをアピールするとともに、区内の至るところでぼたんちゃんを目にする機会をつくることで、ぼたんちゃんに親しみをもってもらえるようにPRします。
- 区の花PR事業
 - 区ホームページ、広報よこはま金沢区版で区の花・牡丹の魅力のPR
 - 苗の配布に協力いただく公園の呼びかけ、苗配布

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
ぼたんちゃんの活用	800		800	新規事業
区の花PR事業	200		200	
事業費合計	1,000	0	1,000	
内 自主企画事業費	1,000	0	1,000	
内 重点事業	0	0	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 八谷 将人	係長 上原 俊浩	広報相談 係 小林 勇大
--------------------	-------------	-------------	-----------------

令和2年度 金沢区個性ある区づくり推進費【統合事務事業費】一覧

(単位：千円)

事業計画書 番号	事業名	2年度		元年度		増△減(2-元)	
		総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債
1	統合事務費	21,815	21,665	22,038	21,888	△ 223	△ 223
2	広報よこはま発行事業	7,628	6,465	6,728	5,577	900	888
3	市民相談事業	2,738	2,738	2,702	2,702	36	36
4	クリーンタウン横浜事業	1,349	1,349	1,149	1,149	200	200
5	スポーツ振興事業	1,640	1,640	2,680	2,680	△ 1,040	△ 1,040
6	青少年指導員事業	2,884	2,884	1,924	1,924	960	960
7	学校・家庭・地域連携事業	1,300	1,300	1,300	1,300	0	0
8	健康づくり月間事業	180	180	180	180	0	0
9	緊急時システム運用事業	893	893	892	892	1	1
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							

(様式5-1) 令和2年度事業計画書【統合事務事業費】

[金沢区 総務課]

No.	1
-----	---

予算区分	区役所総務費	性質・課題区分	その他	事業開始年度	平成26年度
------	--------	---------	-----	--------	--------

事業名	統合事務費
-----	-------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	1
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	21,815		150			21,665
前年度	22,038		150			21,888
増△減	△ 223	0	0	0	0	△ 223

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度
予算 事業費	20,695	21,570	21,570
メリット+一般財源	20,465	21,470	21,470
決算 事業費	25,601	21,976	19,708
決算 メリット+一般財源	25,371	21,746	19,607

歳出	令和3年度	令和4年度
予算 事業費	21,665	21,665
一般財源	21,815	21,815

方針に関する決裁種別()
有:件名()、日付(年月)
無

事業の概要(目的)	区役所の各事務、事業の推進及び管理運営に関する事務的経費
-----------	------------------------------

(説明)

運営方針等との関係	区民の皆様への「まごころ」あふれる区役所づくり
-----------	-------------------------

【実績の推移・今後見込み】
 ・各課、土木事務所関係事務の円滑な執行に努め、費用対効果を見極めながら、経費の節減に努めます。
 ・迅速かつ正確な対応が求められる虐待、DV通報、市立保育園園児の事故、その他緊急対応等の費用については、適切な執行に努めます。

- 【実施内容】
- ・区政に係る区民及び関係機関との調整業務
 - ・選挙管理委員会の運営に関わる事務
 - ・区民利用施設の運営に関わる事務
 - ・戸籍、火埋葬、住居登録、住居標示、就学、証明事務等
 - ・金沢土木事務所の運営に関わる事務
 - ・区庁舎に関わる事務等
 - ・地域ケアプラザの運営指導及び活動支援、健康相談、福祉衛生統計
 - ・生活保護法等に関する事務
 - ・横浜市ホームレス自立支援施設条例に関する事務
 - ・行旅病人及行旅死亡人取扱法に関する事務
 - ・高齢者支援・障害者支援への援助のための環境整備
 - ・児童手当の支給に関する事務
 - ・保育所の運営管理
 - ・老人福祉事務、身体・知的・精神障害者福祉事務
 - ・高齢者、障害者福祉にかかわる訪問指導業務
 - ・介護扶助事務
 - ・福祉保健相談業務
 - ・各種ケース緊急対応等の業務
 - ・横浜市ホームレス自立支援施設条例に関する事務
 - ・行旅病人及行旅死亡人取扱法に関する事務
 - ・民生委員・児童委員の欠員補充事務
 - ・民生委員・児童委員の研修

【事業費の内訳】 (単位：千円)

細目事業	本年度	前年度	差引	説明
総務課	5,268	6,722	△ 1,454	H30実績に合わせた減
区政推進課	1,274	1,274	0	前年同額
地域振興課	433	202	231	旅費の増
戸籍課	3,260	3,260	0	前年同額
福祉保健課	1,967	1,967	0	前年同額
高齢・障害支援課	1,713	1,713	0	前年同額
こども家庭支援課	1,857	1,557	300	コピー機増設に伴う増
生活支援課	4,961	4,561	400	H30実績に合わせた増
土木事務所	678	378	300	H30実績に合わせた増
税務課	404	404	0	前年同額
合計	21,815	22,038	△ 223	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 富士田 美枝子	係長 小田 友希子	予算調整係 本間 由美子
--------------------	---------------	--------------	-----------------

(金沢区 - 事)

予算区分	広聴広報相談費	性質・課題区分	広報・広聴	事業開始年度	平成6年度
------	---------	---------	-------	--------	-------

事業名 広報よこはま発行事業	特記事項	中期計画-38の政策 政策番号 主な施策番号	事業評価 書番号 3
	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業		事業評価 書番号

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源
		国・県	諸収入		
本年度	7,628		1,163		6,465
前年度	6,728		1,151		5,577
増△減	900	0	12	0	888

歳出		平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出		令和3年度	令和4年度
予算	事業費	6,110	6,325	6,137	予算	事業費	7,629	7,629
	メリット+一般財源	4,991	5,210	5,017		一般財源	7,629	7,629
決算	事業費	6,456	6,230	6,400	方針に関する決裁 種別()			
	メリット+一般財源	5,359	5,110	5,249	有:件名()、日付(年月)			
(無)								

事業の概要 (目的)	区民が広い視野で行政を考え、さまざまな事業に積極的に参加できるよう、広報紙、HP等により、情報を提供します。「福祉保健センターからのお知らせ」は、センターの事業日程やその他福祉・保健・医療に関する情報の周知を図るため、「広報よこはま」に年1回綴じ込みをします。
---------------	--

(説明)

1 地域の課題等	金沢区は世帯に対する配布率が94.7% (18区中2番目)と高いですが、自治会・町内会への未加入世帯等、広報よこはまの配布を受けていない世帯への配布を工夫することが課題となっています。
地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応
2 運営方針等との関係	区民の皆さまへの「まごころ」あふれる区役所づくり
3 根拠法令・要綱等	広報よこはま金沢区版発行要領

【実績の推移・今後見込み】

1 広報よこはま金沢区版

	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度見込
区版発行部数	1,066,800	1,067,500	1,066,945	976,900	1,066,800	1,066,800	1,066,800
アンケート応募数	123	216	318	252	350	350	300

2 福祉保健センターからのお知らせ

	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度見込
広報よこはま	89,000	90,000	88,900	88,900	88,900	88,900	88,900
増刷	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
発行回数	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回

【実施内容】

1 広報よこはま金沢区版

- ・区民に行政情報を提供するため、広報よこはま金沢区版を毎月1日に発行します。
- ・約88,700世帯への全戸配布と施設等での配布のため、毎月約90,000部を発行します。
- ・より良い広報紙にするための意見収集手段としてアンケートを実施します。
- ・より多くの区民の声を収集するため、応募者の中から抽選で謝礼(図書カード等)を進呈します。

2 福祉保健センターからのお知らせ

- 毎年、3月号の広報よこはま金沢区版に保存版として4ページの「福祉保健センターからのお知らせ」を綴じ込み、金沢区全世帯に配布します。(タブロイド版、4色カラー刷り、約90,000部)
- これに加え、区役所各課窓口、地域ケアプラザ等で年間を通して配布できるよう、3,000部増刷します。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
1 広報よこはま金沢区版	統 7,258	統 6,408	850	実績に基づく増
2 福祉保健センターからのお知らせ	統 370	統 320	50	実績に基づく増
			0	
事業費合計	7,628	6,728	900	
内 自主企画事業費	0	0	0	
内 重点事業	0	0	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	広報相談係
	八谷 将人	上原 俊浩	小林 勇大

様式3-1

(様式6-1) 令和2年度事業計画書【統合事務事業費】

[金沢区 区政推進課]

No. 3

予算区分	広聴広報相談費	性質・課題区分	広報・広聴	事業開始年度	平成6年度
------	---------	---------	-------	--------	-------

事業名	市民相談事業
-----	--------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	2
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	2,738					2,738
前年度	2,702					2,702
増△減	36	0	0	0	0	36

歳出		平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出		令和3年度	令和4年度
予算	事業費	2,655	2,701	2,631	予算	事業費	2,738	2,738
	メリット+一般財源	2,655	2,701	2,631		一般財源	2,738	2,738
決算	事業費	2,636	2,700	2,613	方針に関する決裁種別()			
	メリット+一般財源	2,636	2,700	2,613	有:件名()、日付(年月日)			
() 無								

事業の概要(目的)	身近な相談窓口として、弁護士等による特別相談を実施し、区民の抱える様々な問題や不安の解消に向けアドバイスを行います。
-----------	--

(説明)

1 地域の課題等	弁護士のアドバイスが受けられる法律相談は、3~4週間先まで予約が入ることが多く、相談を希望しながらもすぐに受けられない区民がいる状況です。また、税務、司法書士相談も前々月に予約が埋まってしまう状況が続いています。
地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等
2 運営方針等との関係	区民の皆様への「まごころ」あふれる区役所づくり
3 根拠法令・要綱等	

【実績の推移・今後見込み】

市民相談事業

相談受付件数	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度見込
法律相談	534	525	509	522	514	540	564
税務相談	49	45	46	49	50	50	48
司法書士相談	63	54	50	57	59	60	60

【実施内容】

市民相談事業

区民の方が抱える様々な問題を解決する一助とするため、弁護士による法律相談や税理士による税務相談等、特別相談を実施します。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
特別相談事業	統 2,738	統 2,702	36	
			0	
事業費合計	2,738	2,702	36	
内 自主企画事業費	0	0	0	
内 重点事業	0	0	0	

本資料は、公正・適正に作成しました	課長	係長	広報相談係
	八谷 将人	上原 俊浩	小林 勇大

予算区分	地域コミュニティ費	性質・課題区分	環境美化	事業開始年度	平成8年度
------	-----------	---------	------	--------	-------

事業名	クリーンタウン横浜事業
-----	-------------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業 <input type="radio"/>
------	--

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号
11	6

事業評価書番号	7
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	1,349					1,349
前年度	1,149					1,149
増△減	200	0	0	0	0	200

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度
予 算 事業費	1,005	975	1,149
メリット+一般財源	1,005	975	1,149
決 算 事業費	825	822	822
メリット+一般財源	825	822	822

歳出	令和3年度	令和4年度
予 算 事業費	1,349	1,349
一般財源	1,349	1,349

方針に関する決裁 種別()
有:件名()、日付(年月)
無

事業の概要(目的)	ポイ捨て防止条例で定められた美化推進重点地区の美観保持のため、美化推進員及び委託業者による清掃を実施(金沢文庫駅周辺)
-----------	---

(説明)

1 地域の課題等

金沢文庫駅では、商店街・大型スーパーマーケットが近くに存在することから、京急線の中でも比較的人通りが多いという現状があります。その中で、金沢文庫駅周辺では歩きタバコをする方や、ごみのポイ捨てを行う方が少なからず存在します。そういった方へのマナーの啓発活動は3R夢事業で行い、クリーンタウン推進事業では、清掃委託及び美化推進員による文庫駅周辺の美化の推進を行っています。

地域の課題等の収集手段	8 その他
-------------	-------

2 運営方針等との関係 金沢の未来を創る！～住みたい、住み続けたいまちの実現～

3 根拠法令・要綱等 「横浜市空き缶等及び吸い殻等の散乱の防止等に関する条例」

【実績の推移・今後見込み】

駅前清掃委託や美化推進員による清掃活動により、金沢文庫駅周辺の美化を推進しています。しかし、区民からはタバコ等のポイ捨てによる苦情も多くあり、今後も啓発及び清掃業務について、美化推進員及び委託業者による清掃を実施し、駅周辺の美化を保つ必要があります。

【実施内容】

ポイ捨て防止条例で定められた美化推進重点地区の美観保持のため、美化推進員及び委託業者による清掃を実施(金沢文庫駅周辺)

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
クリーンタウン横浜事業	統 1,349	統 1,149	200	路面添付用ステッカーの購入による増
			0	
			0	
			0	
			0	
事業費合計	1,349	1,149	200	
内 自主企画事業費	1,349	0	1,349	
内 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】

広聴による

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 石和田 和美	係長 松本 隆	地域活動係 横倉 光
--------------------	-----------	---------	------------

(様式6-1) 令和2年度 事業計画書【統合事務事業費】

[金沢 区 地域振興 課]

No.	5
-----	---

予算区分	文化・スポーツ・学習振興費	性質・課題区分	文化・スポーツ	事業開始年度	平成6年度
------	---------------	---------	---------	--------	-------

事業名	スポーツ推進委員事業
-----	------------

特記事項	○
中期計画-38の政策	
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
重点事業	
新規・拡充	
温暖化対策関連事業	

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号
	7	2

事業評価書番号	19
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	1,640					1,640
前年度	2,680					2,680
増△減	△ 1,040	0	0	0	0	△ 1,040

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出	令和3年度	令和4年度
予 算	1,640	2,680	1,640	予 算	2,680	1,640
決算	1,640	2,680	1,640	決算	2,680	1,640
決算	1,570	2,608	1,586	方針に関する決裁 種別()		
決算	1,570	2,608	1,586	有:件名()、日付(年月)		
				無		

事業の概要(目的)	多くの区民がスポーツに親しみ、スポーツを通じた地域のつながりを強められるよう、スポーツ推進委員の活動を支援します。
-----------	---

(説明)

1 地域の課題等	地域でのスポーツ振興を担う「スポーツ推進委員」と競技スポーツの振興を目的とした各専門部が所属する「区体育協会」、区内教育機関の運動部、スポーツ施設等において活発な活動が行われているが、各々を結ぶネットワークが充分築かれていない。
----------	--

地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等	6 区民要望
-------------	------------	--------

2 運営方針等との関係	金沢区運営方針 4 誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現
-------------	---------------------------------

3 根拠法令・要綱等	横浜市スポーツ推進委員規則、金沢区スポーツ推進委員活動交付金交付要綱
------------	------------------------------------

【実績の推移・今後見込み】

○スポーツ推進委員主催事業

【30年度実績】

成人ソフトボール大会(4月22,29日17チーム参加)、夏季少年ソフトボール大会(7月29日10チーム参加)、成人女子バレーボール大会(6月3日12チーム参加、11月18日13チーム参加)

【令和元年度見込】

成人ソフトボール大会(男子13チーム)、夏季少年ソフトボール大会(8チーム)、成人女子バレーボール大会(春13チーム、秋13チーム)

【実施内容】

○スポーツ推進委員主催事業として各種スポーツ大会(春・夏・秋)の開催

○地区(自治会等)のスポーツ行事実施

○市及び区等におけるスポーツ事業の協力、応援等

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
スポーツ推進委員活動交付	統 1,640	統 2,680	△ 1,040	ユニフォーム補助なし(隔年)による減
			0	
			0	
			0	
			0	
事業費合計	1,640	2,680	△ 1,040	
内 自主企画事業費	0	0	0	
内 重点事業	0	0	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 城石 健	係長 中村 勝利	区民活動支援担当 係 瀬野 雄大
--------------------	---------	----------	------------------

予算区分	子育て・子ども・青少年育成費	性質・課題区分	青少年健全育成	事業開始年度	平成6年度
------	----------------	---------	---------	--------	-------

事業名	青少年指導員事業
-----	----------

特記事項	
中期計画-38の政策	○
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
重点事業	
新規・拡充	
温暖化対策関連事業	

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号
33	1

事業評価書番号	22
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	2,884					2,884
前年度	1,924					1,924
増△減	960	0	0	0	0	960

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出	令和3年度	令和4年度
予 算	事業費 4,454	3,474	4,720	予 算	事業費 1,924	2,884
	メリット+一般財源 4,454	3,474	4,720		一般財源 1,924	2,884
決 算	事業費 4,224	3,252	4,720			
	メリット+一般財源 4,224	3,252	4,720			

方針に関する決裁 種別()
有:件名()、日付(年月)
無

事業の概要(目的)	青少年健全育成を図る為、青少年に係る団体、地域を支援していきます。
-----------	-----------------------------------

(説明)

1 地域の課題等	各地域において担い手の高齢化や団体の構成員が減少している。
地域の課題等の収集手段	7 関係団体からの要望 1 日常の窓口対応等
2 運営方針等との関係	3 すくすく育て！かなざわっこ
3 根拠法令・要綱等	横浜市青少年指導員要綱/金沢区青少年指導員協議会活動費交付要綱

【実績の推移・今後見込み】						
	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度見込み
区青指協議会 (委嘱人数/交付額)	125人/2,550千円	122人/1,642千円	124人/2,632千円	127人/1,750千円	126人/2,740千円	130人/1,924千円

【実施内容】
1 青少年指導員事業
内容 金沢区青少年指導員協議会事務局(通年)、協議会事業の実施(ジュニアサマー金沢(宿泊体験活動)、広報紙発行、スクールゾーン見守り活動、パトロール、見守り啓発活動。)

【事業費の内訳】				
細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
青少年指導員事業	統 2,884	統 1,924	960	青少年指導員の活動支援
			0	
			0	
			0	
			0	
事業費合計	2,884	1,924	960	
内 自主企画事業費	0	0	0	
訳 重点事業	0	0	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 城石 健	係長 中村 勝利	区民活動支援担当 係 清水 直子
--------------------	------------	-------------	---------------------

[金沢 区 こども家庭支援 課]

予算区分	子育て・子ども・青少年育成費	性質・課題区分	青少年健全育成	事業開始年度	平成6年度
------	----------------	---------	---------	--------	-------

事業名	学校・家庭・地域連携事業
-----	--------------

特記事項	
中期計画-38の政策	○
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
重点事業	
新規・拡充	
温暖化対策関連事業	

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号
29	-

事業評価書番号	22
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	1,300					1,300
前年度	1,300					1,300
増△減	0	0	0	0	0	0

歳出		平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出		令和3年度	令和4年度
予算	事業費	1,300	1,300	1,300	予算	事業費	1,300	1,300
	メリット+一般財源	1,300	1,300	1,300		一般財源	1,300	1,300
決算	事業費	1,300	1,300	1,300	方針に関する決裁 種別() 有:件名()、日付(年月) ④			
	メリット+一般財源	1,252	1,284	1,300				

事業の概要(目的)	青少年の問題行動の防止及び健全育成を目的に、学校・家庭・地域が連携して行う青少年健全育成事業を支援します。
-----------	---

(説明)	
1 地域の課題等	各地域において担い手の高齢化などが進んでいる。
地域の課題等の収集手段	7 関係団体からの要望 1 日常の窓口対応等
2 運営方針等との関係	金沢区運営方針 3 すくすく育て！かなざわっこ
3 根拠法令・要綱等	金沢区学校・家庭・地域連携事業交付金要綱

【実績の推移・今後見込み】						
	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度見込み
学地連携事業 (実行委員会数/交付額)	10/1,220千円	10/1,220千円	10/1,220千円	10/1,252千円	10/1,284千円	10/1,286千円

【実施内容】	
1 学校・家庭・地域連携事業	内容 各中学校区学校・家庭・地域連携事業実行委員会（講習会実施/地域環境美化/小中地域交流事業等）への運営支援 推進協議会事務局の運営

【事業費の内訳】					
細目事業名		本年度	前年度	差引	説明
学校・家庭・地域連携事業	統	1,300	1,300	0	
				0	
				0	
				0	
				0	
事業費合計		1,300	1,300	0	
内 自主企画事業費		0	0	0	
訳 重点事業		0	0	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	こども家庭係
	栗山 潤一郎	雙田 絵美	奈須 晴花

予算区分	地域福祉保健推進費	性質・課題区分	健康づくり	事業開始年度	令和2年度
------	-----------	---------	-------	--------	-------

※令和元年度までは局事業として実施

事業名	健康づくり月間事業	特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業	中期計画-38の政策 政策番号 主な施策番号 _____ _____ _____	事業評価 書番号 _____ 事業評価 書番号 _____
-----	-----------	------	--	--	--

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	180					180
前年度	180					180
増△減	0	0	0	0	0	0

歳出		平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出		令和3年度	令和4年度
予算	事業費	0	0	0	予算	事業費	180	180
	メリット+一般財源	0	0	0		一般財源	180	180
決算	事業費	0	0	0	方針に関する決裁 種別()			
	メリット+一般財源	0	0	0	有:件名()、日付(年月)			

無

事業の概要(目的)	生涯にわたる健康づくり支援のため、金沢区健康づくり月間事業補助金を交付します。
-----------	---

(説明)

1 地域の課題等	金沢区は市内でも高齢化率が29.0%と高い状況です。その中で、単に歳を重ねるのではなく、健康的に歳を重ねるために、区民ひとりひとりが健康に関心をもって過ごすことが大切です。また、生活習慣病の重症化予防を推進するために、特定健診・がん検診を定期的に行うことが重要です。 第2期健康横濱21の基本目標である健康寿命の延伸を目指していくために、さまざまな世代の区民が多く集まる金沢まつり「いきいきフェスタ」や区三師会主催の「金沢区医療講演会」の場を活用し、区の現状に沿った情報や健康課題に対する啓発、検診等の活動を支援します。
----------	---

地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等
-------------	------------

2 運営方針等との関係	金沢区運営方針 目標達成に向けた施策 4 誰もが健康で生きがいを感ぜられる地域の実現!
-------------	--

3 根拠法令・要綱等	金沢区健康づくり月間事業補助金交付要綱
------------	---------------------

【実績の推移・今後見込み】

いきいきフェスタ健康づくり月間コーナー参加者数	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	5,453	4,787	4,719	4,387
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度見込み
	5,227	5,040	7,348	5,000

【実施内容】

以下の健康づくり月間イベントに要する経費の一部を補助します。
 ・10月を健康づくり月間と定め、相談や講演会等を実施します。
 ・金沢まつり「いきいきフェスタ」に出展し、広く区民への健康づくりに関する啓発を推進します。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
健康づくり月間事業	180	180	0	
			0	
			0	
			0	
			0	
事業費合計	180	180	0	
内 自主企画事業費	0	0	0	
内 重点事業	0	0	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	健康づくり係
	高橋 馨	前田 陽名	唐澤 英理子

予算区分	防犯・防災・安全対策費	性質・課題区分	防災	事業開始年度	令和2年度
------	-------------	---------	----	--------	-------

※令和元年度までは局事業として実施

事業名	緊急時情報システム運用事業
-----	---------------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	893					893
前年度	892					892
増△減	1	0	0	0	0	1

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度
予 算 事業費	0	0	0
メリット+一般財源	0	0	0
決 算 事業費	0	0	0
メリット+一般財源	0	0	0

歳出	令和3年度	令和4年度
予 算 事業費	893	893
一般財源	893	893

方針に関する決裁 種別()
有:件名()、日付(年 月)
無

事業の概要(目的)	災害等発生時に、区と自治会町内会長等とで災害情報や安否情報等を迅速に伝達・収集するため、一斉かつ双方向に情報受伝達が可能なクラウド電話を活用したシステムを利用します。
-----------	---

(説明)

1 地域の課題等

- 区内には土砂災害警戒区域が多いため、大雨等の気象情報や避難所開設情報等を区民の方に迅速に伝達する必要があります。
- 区内に172もの自治会町内会があるため、災害時等に区から緊急情報を1件ずつ電話すると、時間と手間が掛かってしまいます。よって、区から一斉に情報発信できる仕組みが必要となります。
- パソコンや携帯電話のメールを普段使用しない方も多いため、広く普及している自宅の固定電話に区から連絡できると、多くの方に情報伝達することができます。
- 登録者数には限りがあるため、登録者である自治会町内会長等から連絡網等を活用して情報を拡散してもらう必要があります。

地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等
-------------	------------

2 運営方針等との関係	金沢区運営方針 目標達成に向けた施策 5 防災力・災害対応力、アップ!
-------------	--

3 根拠法令・要綱等	金沢区防災計画
------------	---------

【実績の推移・今後見込み】

	元年度実績	2年度見込み	3年度見込み
登録者数(自治会町内会)	226名	230名	230名
定期訓練回数	6回	6回	6回

【実施内容】

- 年度初旬にシステムについての説明会を実施するとともに、各自治会町内の登録者に変更・追加がないかを確認します。
- システムを活用した定期訓練を、年間6回程度実施します。
- 気象庁により「土砂災害警戒情報」が発表された場合等に、対象区域の自治会町内会にシステムを活用して避難情報等を発信します。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
緊急時情報システム運用事業	893	892	1	実績に伴う増
			0	
			0	
			0	
事業費合計	893	892	1	
内 自主企画事業費	0	0	0	
訳 重点事業	0	0	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	庶務係
	富士田 美枝子	田代 憲祥 山本 文彦	神田 顕彦

令和2年度 金沢区個性ある区づくり推進費【区庁舎・区民利用施設管理費】一覧

(単位：千円)

事業名	2年度		元年度		増△減(2-元)	
	総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債
区庁舎等	148,975	141,364	152,479	145,089	△ 3,504	△ 3,725
土木事務所	10,000	9,950	8,204	8,154	1,796	1,796
公会堂	30,415	30,415	29,697	29,697	718	718
区民利用施設(地区センター他委託館)	433,169	433,093	426,356	426,280	6,813	6,813
区民利用施設(広場・遊び場)	1,363	1,363	1,353	1,353	10	10
区民利用施設(旧川合玉堂別邸)	1,655	1,655	1,655	1,655	0	0
区民利用施設(直営活動拠点)	655	655	655	655	0	0
区庁舎・区民利用施設修繕費	7,650	7,650	4,997	4,997	2,653	2,653

令和2年度区庁舎・区民利用施設管理費事業計画書

[金沢 区 総務 課]

(単位：千円)

事業区分	区庁舎	施設区分	区庁舎 駐車場 車両	担当	総務課	課	予算調整	係
------	-----	------	------------------	----	-----	---	------	---

区 分	金 額	財 源 内 訳				一 般 財 源	事業評価 書番号	2
		国・県	諸収入					
本 年 度	148,975		7,611			141,364		
前 年 度	152,150		7,390			144,760		
増△減	△ 3,175	0	221	0	0	△ 3,396		

歳出		平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出		令和3年度	令和4年度
予 算	事業費	134,500	131,651	121,942	予 算	事業費	148,975	148,975
	メリット+一般財源	126,090	129,317	116,857		一般財源	141,364	141,364
決 算	事業費	116,107	111,868	117,404	方針に関する決裁 種別()			
	メリット+一般財源	113,471	109,181	114,486	有:件名()、日付(年 月)			

(事業目的・概要)
 金沢区(総合)庁舎、駐車場及び公用車等の管理運営を行います。
 (根拠法令等)
 消防法、建築基準法、駐車場法、道路運送車両法、租税特別措置法、
 高齢者、身体障害者等が円滑に利用できる特定建築物の建築の促進に関する法律、
 建築物における衛生的環境の確保に関する法律、横浜市駐車場条例等
 (施設概要等)

施設区分	名 称 (開設年月日)	所在地	構造	施設内容
区庁舎	金沢区総合庁舎 (平成28年2月1日)	金沢区泥亀 2-9-1	鉄骨造 地上7階建て 延面積 15056㎡	
駐車場	金沢区総合庁舎駐車場	金沢区泥亀 2-9-1	平面	
公用車				総務課3台、地域振興課1台 税務課4台、福祉保健課7台

(積算内訳) (単位：千円)

項目	本年度	前年度	増△減	説明
【歳入】				
目的外使用料(モニター・広告)	209	66	143	元年度実績 モニター広告 207,210円
目的外使用料(広告マット)	59	54	5	元年度実績 59,330円
広告収入(広告)	792	972	△ 180	元年度実績 784,800円
自動販売機売上収入(証明写真機)	1,107	894	213	30年度実績による増
光熱水費負担金(売店)	400	315	85	30年度実績による増
光熱水費負担金(飲料自販機11台)	141	122	19	30年度実績による増
光熱水費負担金(モニター)	12	12	0	
光熱水費負担金(証明写真機)	16	17	△ 1	30年度実績による減
光熱水費負担金(公会堂)	4,738	4,738	0	
古紙売却収入	137	200	△ 63	30年度実績による減
合計	7,611	7,390	221	

項目	本年度	前年度	増△減	説明
【歳出】				
<管理運営>	91,886	110,061	△ 18,175	
10節(1)消耗品費	1,100	1,171	△ 71	30年度実績による減
10節(4)印刷製本費	4	4	0	
11節(1)通信運搬費	100	100	0	
11節(4)手数料	172	166	6	30年度実績による減
12節(1)清掃設備保守委託料	88,654	107,665	△ 19,011	
設備等保守点検委託	60,385	81,198	△ 20,813	30年度実績による減
清掃、ごみ処理等	28,269	26,467	1,802	30年度実績による増
12節(4)企画調査その他委託料	1,101	750	351	庁内環境改善による増
13節(1)使用料及び賃借料	105	105	0	
17節(1)庁内備品費	500	100	400	30年度実績による増
18節(40)会費及び負担金	150	0	150	30年度実績による増
<管理費(公共料金)>	46,635	36,574	10,061	元年度実績及び増税による増
<駐車場管理運営>	0	0	0	
12節(1)清掃設備保守委託料	0	0	0	
駐車場設備保守委託	0	0	0	
<公用車管理運営>	10,454	5,515	4,939	
10節(1)消耗品費	16	16	0	
10節(2)燃料費	900	900	0	
10節(6)修繕料	200	200	0	
11節(4)手数料	10	0	10	30年度実績による増
13節(1)使用料及び賃借料	5,112	4,283	829	
車両リース料	5,112	4,283	829	資源化公用車等リース料の増
17節(1)庁内備品費	4,100	0	4,100	公用車購入、30年度実績による増
26節(1)公課費	116	116	0	
自動車重量税	116	116	0	

(うち税務車両)				0
10節(2)燃料費	200		200	0
10節(6)修繕料	200		200	0
13節(1)使用料及び賃借料	0		0	0
車両リース料	0		0	0
26節(1)公課費	0		0	0
自動車重量税				0
合計	148,975		152,150	△ 3,175

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	予算調整係
	富士田 美枝子	小田 友希子	白 万莉

(金沢区 - 区庁舎)

令和2年度区庁舎・区民利用施設管理費事業計画書

[金沢 区 土木事務所]

(単位：千円)

事業区分	土木事務所	施設区分	土木事務所	担当	土木事務所	管理	係
------	-------	------	-------	----	-------	----	---

区分	金額	財源内訳				一般財源	事業評価 書番号	4
		国・県	諸収入					
本年度	10,000		50			9,950		
前年度	8,204		50			8,154		
増△減	1,796	0	0	0	0	1,796		

歳出		平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出		令和3年度	令和4年度
予算	事業費	8,136	8,181	8,223	予算	事業費	10,000	10,000
	メリット＋一般財源	8,084	8,129	8,174		一般財源	9,950	9,950
決算	事業費	7,118	8,388	8,239	方針に関する決裁 種別()			
	メリット＋一般財源	7,070	8,340	8,187	有:件名()、日付(年月)			

(事業目的・概要)

金沢 土木事務所の庁舎及び車両の管理運営を行います。

(根拠法令等)

消防法、建築基準法、駐車場法、道路運送車両法、租税特別措置法、横浜市庁舎管理規則
建築物における衛生的環境の確保に関する法律、横浜市公有財産規則、横浜市駐車場条例等

(施設概要等)

施設	名称 (開設年月日)	所在地	構造	施設内容
土木事務所	昭和44年10月1日	金沢区寺前1丁目9-20	鉄筋	3階建 867m ²
土木事務所車両				作業車2台、ショベルカー1台、 パトカー1台、監督車7台

(積算内訳)

(単位：千円)

項目	本年度	前年度	増△減	説明
【歳入】				
光熱水費負担金	40	40	0	30年度決算 45,146円
古紙売却収入	10	10	0	6,044円
合計	50	50	0	

項目	本年度	前年度	増△減	説明
【歳出】				
<管理運営>	2,475	2,475	0	
10節(1)消耗品費	50	50	0	
11節(4)手数料	100	100	0	
12節(1)清掃設備保守委託料	1,925	1,925	0	
設備等保守点検委託	370	370	0	
清掃、ごみ処理等	1,555	1,555	0	
17節(1)庁内備品費	400	400	0	
<管理費(公共料金)>	1,590	1,590	0	
<公用車管理運営>	5,935	4,139	1,796	
10節(1)消耗品費	10	10	0	
10節(2)燃料費	0	0	0	
11節(4)手数料	100	100	0	
13節(1)使用料及び賃借料	5,825	4,029	1,796	
監督車	1,939	1,082	857	R2年度に3台リース替え(消費増税分含む)
作業車	3,170	2,236	934	R元年度に1台リース替え(消費増税分含む)
パトカー	716	711	5	前年度実績分に消費増税増分
26節(1)公課費	0	0	0	
自動車重量税			0	
合計	10,000	8,204	1,796	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	管理係
	河合 宏之	吉野 仁	宮本 泉

(金沢区 - 土)

事業区分	公会堂	施設区分	公会堂	担当	地域振興 課 区民活動支援担当 係
------	-----	------	-----	----	-------------------

区 分	金 額	財 源 内 訳				一 般 財 源
		国・県	諸収入			
本 年 度	30,415					30,415
前 年 度	29,697					29,697
増△減	718	0	0	0	0	718

事業評価 書番号	5
事業評価 書番号	

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度
予 算 事業費	17,270	17,260	17,910
メリット＋一般財源	17,270	17,260	17,910
決 算 事業費	17,086	17,086	17,910
メリット＋一般財源	17,060	17,086	17,910

歳出	令和3年度	令和4年度
予 算 事業費	30,415	30,415
一般財源	30,415	30,415
方針に関する決裁 種別()		
有:件名()、日付(年 月)		
無		

(事業目的・概要)
公会堂の建物維持管理を実施します。

(根拠法令等)
横浜市公会堂条例、横浜市公会堂条例施行規則

(施設概要等)

名 称 (開設年月日)	所在地	構造	施設内容
金沢公会堂	金沢区泥亀2-9-1	鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄筋コンクリート造 延床面積 3,189㎡	講堂・会議室・和室・多目的室・リハーサル室

(積算内訳) (単位：千円)

項目	本年度	前年度	増△減	説明
【歳入】 光熱水費負担金			0 0 0 0	
合計	0	0	0	

項目	本年度	前年度	増△減	説明
【歳出】 <管理運営>	60	0	60	
10節(1)消耗品費			0	
11節(1)通信運搬費			0	
12節(1)清掃設備保守委託料 設備等保守点検委託 清掃、ごみ処理等		0	0 0 0	
17節(1)庁内備品費			0	
17節(51)【資産】 庁内備品費			0	
13節(51)【資産】 使用料及び賃借料	60	0	60	AEDリース代
			0	
			0	
<管理費（公共料金）>			0	
<指定管理運営>	30,355	29,697	658	賃金スライド上昇分、消費税増のため
12節(2)指定管理者委託料 《参考》	30,355	29,697	658	
人件費	15,649	15,321	153	
事務費・事務経費	4,070	4,030	40	
管理費	17,601	17,427	174	
消費税	1,454	1,440	14	
利用料金に係る 預かり消費税の補てん額	591	108	375	
利用料金収入	△ 8,461	△ 8,378	△ 83	
その他収入	△ 253	△ 251	△ 2	
合計	30,415	29,697	718	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	区民活動支援担当
	城石 健	奈良 紀之	二宮 美音

事業区分	区民利用施設	施設区分	地区センター他 (委託館分)	担当	地域振興 課 区民活動支援担当 係
------	--------	------	-------------------	----	-------------------

区 分	金 額	財 源 内 訳				一 般 財 源	事業評価 書番号	6
		国・県	諸収入					
本 年 度	433,169		76			433,093	事業評価 書番号	
前 年 度	426,356		76			426,280		
増△減	6,813	0	0	0	0	6,813		

歳出				歳出	令和3年度	令和4年度
予算	事業費	420,991	419,085	418,499	433,169	433,169
	メリット＋一般財源	420,915	419,009	418,423	433,093	433,093
決算	事業費	422,501	439,010	421,631		
	メリット＋一般財源	422,425	438,934	421,559		
				方針に関する決裁 種別()		
				有(年 月) ・ 無		

(事業目的・概要・根拠法令・施設概要等)
別紙施設一覧のとおり

(積算内訳) (単位：千円)

項目	本年度	前年度	増△減	説明
【歳入】				
六浦地区連合会館使用料	76	76	0	
計	76	76	0	
【歳出】				
指定管理者制度導入施設	365,481	359,963	5,518	
12節(2) 指定管理委託料	354,104	348,697	5,407	
地区センター	211,264	209,129	2,135	
釜利谷地区センター	35,227	34,870	357	消費税増による
富岡並木地区センター	37,080	36,727	353	消費税増による
金沢地区センター	63,951	63,307	644	消費税増による
六浦地区センター	38,209	37,811	398	消費税増による
能見台地区センター	36,797	36,414	383	消費税増による
スポーツ会館	7,656	7,585	71	
六浦	7,656	7,585	71	消費税増による
こどもログハウス	7,997	7,923	74	
富岡八幡	7,997	7,923	74	消費税増による
老人福祉センター	50,501	50,042	459	
晴嵐かなざわ	50,501	50,042	459	消費税増による
コミュニティハウス	35,151	34,829	322	
柳町	21,145	20,952	193	消費税増による
並木	14,006	13,877	129	消費税増による
スポーツセンター	41,535	39,189	2,346	消費税、指定管理料の増による
その他経費	11,377	11,266	111	
14節(1)使用料及び賃借料	6,751	6,685	66	釜利谷地区センター用地賃借料【4921】消費税増による
14節(1)使用料及び賃借料	4,626	4,581	45	並木コミュニティハウス賃借料【4960】消費税増による
その他管理委託施設	67,688	66,393	1,295	
12節(10)施設運営委託料	66,733	65,593	1,140	
コミュニティハウス	58,901	57,876	1,025	
六浦南	8,460	8,315	145	消費税等の増
小田	8,320	8,176	144	消費税等の増
富岡	8,487	8,343	144	消費税等の増
大道	8,420	8,272	148	消費税等の増
西金沢	8,480	8,332	148	消費税等の増
八景	8,418	8,274	144	消費税等の増
並木北	8,316	8,164	152	消費税等の増
老人憩いの家	297	297	0	
伝心寺	297	297	0	
その他施設	7,535	7,420	115	
国際交流ラウンジ	7,535	7,420	115	開館日数の増、アルバイト報酬改定、税率引き上げによる増
その他経費	955	800	155	
13節(1)使用料及び賃借料	492	488	4	老人憩いの家賃借料【4952】増税による増
13節(1)使用料及び賃借料	350	200	150	市大シーガルセンター賃借料改訂による増【4987】
13節(1)使用料及び賃借料	76	76	0	六浦地区連合会館占用料【4987】
12節(1)清掃設備保守委託料	37	36	1	並木北コミュニティハウス自動ドア保守点検【4960】
合 計	433,169	426,356	6,813	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	区民活動支援担当
	城石 健	奈良 紀之	二宮 美音

(様式4-1)

令和2年度区庁舎・区民利用施設管理費事業計画書

[金沢 区 地域振興 課]

(単位：千円)

事業区分	区民利用施設	施設区分	広場・遊び場	担当	地域振興 課 区民活動支援担当 係
------	--------	------	--------	----	-------------------

区 分	金 額	財 源 内 訳				一 般 財 源	事業評価 書番号	9
		国・県	諸収入					
本 年 度	1,363					1,363		
前 年 度	1,353					1,353		
増△減	10	0	0	0	0	10		

事業評価 書番号	9
事業評価 書番号	

歳出		28年度	29年度	30年度	歳出		3年度	4年度
予 算	事業費	1,452	1,452	1,387	予 算	事業費	1,363	1,363
	メリット+一般財源	1,452	1,452	1,387		一般財源	1,363	1,363
決 算	事業費	1,418	1,380	1,325	方針に関する決裁 種別()			
	メリット+一般財源	1,418	1,380	1,325	有(年月)・無			

(事業目的・概要・根拠法令、施設概要等)

別紙施設一覧のとおり

(単位：千円)

(積算内訳)

項目	本年度	前年度	増△減	説明
12節 委 託 料	808	798	10	
(10)区民利用施設				
運営委託料				
子どもの遊び場 管理運営委託	306	306	0	
9箇所				
シルバー健康広 場管理運営委託	52	52	0	
1箇所				
(4)企画調査その他委託料	450	440	10	消費税増による
子どもの遊び場 遊具点検委託				
18節 負担金補助 及び交付金	《 555 》	《 555 》	0	
(11)町のはらっぱ 運営費等補助金				
町のはらっぱ管 理運営補助	《 84 》	《 84 》	0	
2箇所				
スポーツ広場管 理運営補助	《 471 》	《 471 》	0	
2箇所				
合 計	1,363	1,353	10	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	区民活動支援担当
	城石 健	奈良 紀之	清水 直子

(金沢 区 - 広)

(様式4-1)

令和2年度区庁舎・区民利用施設管理費事業計画書

[金沢 区 総務課・地域振興課・土木事務所]

(単位：千円)

事業区分	区庁舎・区民利用施設修繕費	施設区分	区庁舎	担当	総務 課	予算調整	係
			土木事務所		土木事務所	管理	係
			区民利用施設		地域振興 課	区民活動支援担当	係

区分	金額	財 源 内 訳				一 般 財 源	事業評価 書番号	10
		国・県	諸収入					
本 年 度	7,650					7,650	事業評価 書番号	
前 年 度	4,997					4,997		
増△減	2,653	0	0	0	0	2,653		

歳出		平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出		令和3年度	令和4年度
予	事業費	7,142	7,142	7,142	予	事業費	7,650	7,650
算	メリット+一般財源	7,142	7,142	7,142	算	一般財源	7,650	7,650
決	事業費	10,533	10,533	5,696	方針に関する決裁 種別()			
算	メリット+一般財源	10,533	10,533	5,696	有:件名()、日付(年 月)			
(無)								

(事業目的・概要)
区庁舎・区民利用施設に関する設備の修繕に対応します。

(根拠法令等)
横浜市庁舎管理規則等

(積算内訳) (単位：千円)

項目	本年度	前年度	増△減	説明
<区庁舎等>	4,345	1,692	2,653	
区庁舎	3,745	1,372	2,373	修繕予定箇所の増による増
公用車	600	320	280	30年度実績による増
			0	
<土木事務所関連>	850	850	0	
土木事務所	750	750	0	
車両	100	100	0	
<区民利用施設>	2,455	2,455	0	
公会堂	100	100	0	
地区センター等	1,100	1,100	0	
子どもログハウス	100	100	0	
老人福祉センター	200	200	0	
コミュニティハウス	280	280	0	
広場・遊び場	675	675	0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	7,650	4,997	2,653	

資料は、公正・適正に作成しました	課長	係長	予算調整係
	富士田 美枝子	小田 友希子	白 万莉

(金沢区 - 修)

区民利用施設施設概要等一覧（委託・補助）

概要（金沢）区

種別	事業目的・概要	根拠法令等	名称	所在地	構造	施設内容	管理運営団体	開館年月日
地区センター	管理運営を管理運営団体に委託します。	横浜市地区センター条例	金沢	泥亀 2-14-5	鉄筋コンクリート一部鉄骨造 2階建て 延床面積 1,966㎡	大中小会議室、工芸室、グランド、体育室 他	指定管理者 特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	昭和55年5月15日
			釜利谷	釜利谷南 1-2-1	鉄筋コンクリート一部鉄骨造 2階建て 延床面積 1,771㎡	中小会議室、工芸室、図書コーナー、調理室 他	指定管理者 特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	平成4年2月29日
			富岡並木	富岡東 4-13-2	鉄筋コンクリート 地下1階 地上2階建て 延床面積 1,776㎡	中小会議室、多目的室、調理室、体育室、他	指定管理者 株式会社有隣堂	平成7年3月20日
			六浦	六浦 5-20-2	鉄筋コンクリート 3階建ての2、3階部分 延床面積 2,046㎡	中小会議室、音楽室、工芸室、体育室、調理室 他	指定管理者 株式会社有隣堂	平成10年5月24日
			能見台	能見台東 2-1	鉄筋コンクリート 2階建ての2階部分 延床面積 1,840㎡	多目的室、工芸室、和室、調理室、体育室、図書コーナー、他	指定管理者 特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	平成13年9月23日
スポーツ会館			六浦	六浦南 5-19-2	鉄骨平屋建一部 2階建て 延床面積 337㎡	体育室、テニスコート、多目的広場	指定管理者 特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	昭和59年10月5日
こどもログハウス	管理運営を管理運営団体に委託します。	都市公園法第2条第2項 横浜市公園条例、横浜市青少年施設条例	富岡八幡公園	富岡東 4-12	木造 2階建て 延床面積 229㎡	滑り台、登り棒、図書コーナー、地下迷路 他	指定管理者 特定非営利活動法人 Woodcraft	平成4年5月8日
老人福祉センター	管理運営を管理運営団体に委託します。	老人福祉法、横浜老人福祉条例	晴嵐かなざわ	泥亀 1-21-5	鉄筋コンクリート 4階建ての3・4階部分 延床面積 1,861㎡	研修室、機能回復訓練室、図書コーナー、大広間 他	指定管理者 社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会	平成11年5月1日
老人憩いの家	管理運営を管理運営団体に委託します。	老人福祉法、横浜老人福祉条例、横浜市老人憩いの家運営要綱	伝心寺	町屋町16-28	宗教法人伝心寺の一部を賃借	和室30畳	宗教法人 伝心寺	昭和38年3月2日
コミュニティハウス	管理運営を管理運営団体に委託します。	コミュニティハウスに関する基本事項 コミュニティハウス整備基本方針 コミュニティハウス（学校施設活用型）の設置に関する要綱	六浦南	六浦南 3-22-1	学校開放施設 六浦南小学校内	市民図書室、サロン、中・小研修室、和室	特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	平成3年4月20日
			小田	富岡西 1-73-1	学校開放施設 小田中学校内	図書コーナー、中・小研修室、和室	特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	平成4年4月29日
			富岡	富岡西 7-13-1	学校開放施設 富岡小学校内	市民図書室、中・小研修室、和室	特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	平成5年5月8日
			大道	大道 2-3-1	学校開放施設 大道小学校内	市民図書室、サロン、中・小研修室、和室	特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	平成5年5月22日
			西金沢	釜利谷西 4-8-1	学校開放施設 西金沢学園分校内	市民図書室、中研修室、厨房、多目的室、談話室	特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	平成29年9月9日 (平成9年4月1日)
			八景	泥亀 1-21-2	学校開放施設 八景小学校内	市民図書、中・小研修室、和室	特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	平成13年4月25日
			並木北	並木 1-7	学校開放施設 並木第一小学校内	市民図書、中・小研修室、和室	特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	平成14年4月24日
		並木	並木 2-8-1	横浜なみきりリハビリテーション病院内1階	ロビー、図書コーナー、集会室、和室	指定管理者 特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	平成24年9月3日	
	柳町	柳町 1-3	転換型施設 旧青少年図書館	ロビー、図書コーナー、学習コーナー、会議室、和室	指定管理者 特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	平成14年4月28日		
スポーツセンター	管理運営を管理運営団体に委託します。	横浜市スポーツ施設条例	金沢	長浜 106-8	鉄筋コンクリート造 2階建 延床面積 3,559㎡	体育館 3、トレーニング室、研修室 他	指定管理者 公益財団法人 横浜市体育協会	昭和60年11月23日
国際交流ラウンジ	管理運営を管理運営団体に委託します。	横浜市国際交流ラウンジの設置及び運営に関する指針、横浜市国際交流ラウンジ取扱要綱	金沢国際交流ラウンジ	泥亀 2-9-1	金沢区役所 2階	情報・相談コーナー、日本語教室は市大国際交流室 1・2	金沢国際交流ラウンジボランティア会	平成19年9月5日
子供の遊び場	管理運営を管理運営委員会に委託します。	横浜市遊び場要綱	乙舳	乙舳12	面積 120㎡	グラウンド、鉄棒、砂場 他	乙舳子供の遊び場管理運営委員会	昭和43年
			六浦	六浦 3-3585-2	面積 220㎡	滑り台、砂場 他	六浦子供の遊び場管理運営委員会	昭和26年
			双葉	六浦町 5-1635	面積 250㎡	グラウンド、シート、鉄棒 他	双葉子供の遊び場管理運営委員会	昭和27年
			高谷	六浦東 2-793-2	面積 419㎡	グラウンド、滑り台、鉄棒 他	高谷子供の遊び場管理運営委員会	昭和29年
			高舟台	高舟台 1-31-2	面積 263㎡	グラウンド、滑り台、砂場 他	高舟台子供の遊び場管理運営委員会	昭和44年
			白山道	釜利谷南 2-40	面積 500㎡	グラウンド、滑り台、シート 他	白山道子供の遊び場管理運営委員会	昭和40年
			六浦第三	六浦 5-1845	面積 300㎡	グラウンド、登り棒、シート 他	六浦第三子供の遊び場管理運営委員会	昭和49年
			坂本	釜利谷東 7	面積 1,925㎡	グラウンド、滑り台、鉄棒 他	坂本子供の遊び場管理運営委員会	昭和59年
			シムルム金沢	並木 3-6	面積 264㎡	グラウンド、球形ジャングル、鉄棒 他	シムルム金沢子供の遊び場管理運営委員会	昭和63年
町のはらっぱ	地元管理運営委員会に対し補助金を支出します	横浜市広場・はらっぱ要綱	しらやまどう	釜利谷南 2-1526-70	面積 1,301㎡		しらやまどう管理運営委員会	平成5年9月27日
			瀬ヶ崎台	六浦東 3-901-56 外	面積 2,543㎡		瀬ヶ崎台はらっぱ管理運営委員会	平成5年9月27日
スポーツ広場	地元管理運営委員会に対し補助金を支出します	区広場・はらっぱ補助金交付要綱	六浦	六浦南 3-1950-9 外	面積 16,061㎡	少年サッカー1面、少年野球1面	六浦スポーツ広場管理運営委員会	平成元年4月
			長浜・花夢	富岡東 6丁目19	面積 6,320㎡	少年野球等練習場 1面 他	長浜・花夢スポーツ広場管理運営委員会	平成15年4月
シルバー健康広場	管理運営を管理運営委員会に委託します。	区シルバー健康広場整備並びに管理運営委員会設置要綱	湘南八景	東朝比奈 2-653-46	面積 1,338㎡	ゲートボール 2面	湘南八景シルバー健康ひろば管理運営委員会	平成4年11月1日